

潜熱回収型

給湯暖房機

BL認定品

取扱説明書(保証書付)

機器本体編

型番

<全自動タイプ>

535-N758/N778/N858型

536-N428型

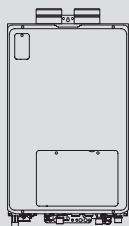
<自動タイプ>

535-N768/N788/N868型

型式名

GTH-C2461(S)AW-FF

GTH-C1660(S)AW-FF



(例：535-N778型)

はじめに

事前にご確認ください	2
製品の型番・製品タイプをご確認ください	2
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(機器本体)	9

使いかた

リモコンの使いかたについては、
別冊のリモコン操作編の取扱説明書を
ご覧ください

必要なとき

凍結による破損を予防する	10
長期間使用しないとき(水抜きのみ)	11
水抜き後の再使用のとき	12
電源プラグがある場合 停電時に機器を使う	13
日常の点検・お手入れのみ	15
「あんしん点検」のすすめ	17

困ったとき

故障・異常かな?と思ったら	18
リモコンに3桁の英数字が 点滅しているとき<故障表示>	24

ご参考

アフターサービス	26
主な仕様	27
保証書	裏表紙

SBB81LX



事前にご確認ください

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば、お買い上げの販売店またはよりのお販ガスにお問い合わせください。
- 保証書の内容もよくお読みください。保証期間・保証内容を確かめてください。
- この取扱説明書(保証書付)は、別冊のリモコン操作編の取扱説明書と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

給湯暖房機に関する内容のみ記載しています

- リモコン操作については、リモコン操作編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- 別売品の取扱説明書がある場合は、そちらも併せてお読みください。

リモコンのスイッチ名称について

- リモコンの種類によっては、「運転スイッチ」と同じはたらきのスイッチが「ON/OFFスイッチ」場合があります。そのため、この取扱説明書では「運転スイッチ（ON/OFFスイッチ）」と記載しています。

説明中の(P○)の数字は参照ページを表します

説明中の二次元コードについて

- 通信料金はお客さまのご負担となります。
- リンク先の内容は、予告なく変更・削除される場合があります。

燃料電池発電ユニットが設置されている場合

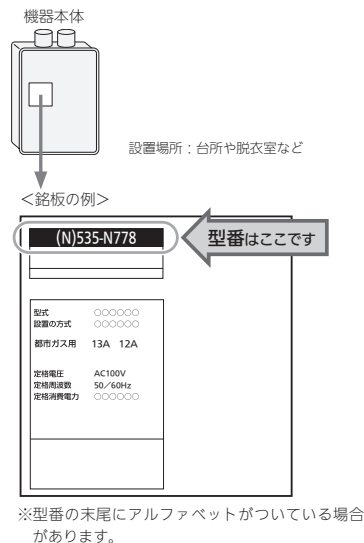
- 燃料電池発電ユニットが設置されていて、給湯暖房機の電源が燃料電池発電ユニットを通して供給されている場合は、電源プラグがありません。
- その場合、給湯暖房機の電源の「入」「切」は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーの「入」「切」でおこなってください。

製品の型番・製品タイプ
をご確認ください

- この製品シリーズは、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器に貼り付けてある銘板で、製品の型番により製品タイプをご確認のうえ、取扱説明書をお読みください。

型番の確認のしかた

1. 機器に貼り付けてある銘板の型番を確認する



2. 確認したら、下記に記入する
(お問い合わせのときなどにご活用ください)

型番	
----	--

製品タイプの確認のしかた

1. 下記の表の「型番」から製品タイプを確認する

	全自動タイプ
	535-N758/N778/N858型 536-N428型
	自動タイプ
	535-N768/N788/N868型

2. 確認したら、下記の該当欄に○を記入する

	全自動タイプ		自動タイプ
---	--------	---	-------

必ずお守りください(安全上の注意)

- リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠ 危險

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

△注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

⚠ 危険 異常のあったとき

- 必ず守る**
- ガス漏れに気づいたときは、
 - ①すぐに使用をやめる
 - ②ガス栓を閉める
また、メーターのガス栓も閉める
 - ③窓や戸を開ける



-  **火気禁止**

 - ガス漏れ時は、絶対に
・ 火をつけない
 - 電気器具(換気扇その他)のスイッチ「入」「切」をしない
 - 電源プラグの抜き差しをしない
 - 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。

警告 異常のあったとき



- 地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う
- ①給湯栓を閉める
- ②リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にする
- ③ガス栓・給水元栓を閉める



●点火しない場合、または使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉めるまた、使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな?と思ったら」(P18)、「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>」(P24)に従い処置をする
それでも直らない場合は、使用を中止し、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

お願い 雷・停電・断水などのとき



- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)

ぬれた手でさわらない(感電のおそれがあります)



雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み(または専用ブレーカーを「入」にし)、リモコンの時計をあわせてください。



※冬期は、電源を長時間切っていると凍結のおそれがあります。

●断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復旧したときに水が流れっぱなしになります。

●断水復帰後の使いはじめのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理に適さない水が配管にとどまる場合があります。

●断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

●停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあと(または専用ブレーカーを「切」にしたあと)は、リモコンの現在時刻を確認する

時計がリセットする場合があります。

●停電する、運転が停止します

お願い 積雪時・凍結予防・長期間使用しないとき

●積雪時には機器の給・排気筒トップの点検、除雪をする
雪により機器の給・排気筒トップがふさがれると、機器の故障の原因になります。

●凍結による破損を予防する(P10)

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な対策をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

●長期間使用しない場合、必要な処置をする(P11)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

警告 給湯・お風呂・暖房の使用時



●シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する
やけど予防のため。

・60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。

●浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。



●ふろ運転中は、循環アダプターから熱いお湯が出るのでさわらない

やけど予防のため。



●シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にした、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。

また、低温に変更されたり運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

●浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない

ふたが外れておぼれたり、やけどなど思わぬ事故の原因になります。



●お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない
運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

●子供を浴室内で遊ばせない、子供だけで入浴させない
やけどやケガなど思わぬ事故の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすおそれがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
- ・疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
- ・皮膚や皮膚感覚の弱い方

注意 給湯・お風呂・暖房の使用時



●【床暖房が設置されている場合】

床暖房の上に電気カーペットを敷かない
床材の割れ、そり、すき間の原因になります。

●【床暖房が設置されている場合】

床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない
温水パイプが破損します。

お願い 給湯・お風呂・暖房の使用時

●浴槽の循環アダプターをタオルなどで

ふさがない、穴に物を詰めない

お風呂沸かしができません。

機器の故障の原因になります。



●硫黄(イオウ)を含んだ入浴剤は使用しない

●入浴剤・ふろがま洗剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下したり、異物が発生したりする原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきときには、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
また、入浴剤・ふろがま洗剤が原因の修理は、保証期間内でも有料になる場合があります。

●機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

●リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「入」を確認してください。

運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。

シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

●使用時の点火、使用後の消火を確認する ガス事故防止のため。

●給湯栓を絞らずに

少量(消火する直前の量)でお湯を使うと、高温になる場合があります。

やけど予防のため。

危険 機器とその周辺の注意



●機器の給・排気筒トップや給・排気筒が外れたり、穴があいたり、詰まった状態で使用しない
排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になります。



警告 機器とその周辺の注意



●燃えやすい物を機器本体や給・排気筒トップのまわりに置かない
(洗濯物、新聞紙、灯油など)

●灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や給・排気筒トップのまわりで使用しない
火災の原因になります。



●スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを機器本体や給・排気筒トップのまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

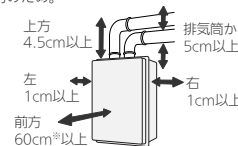
●機器本体やガスの配管、給・排気筒トップ、給・排気筒などに乗ったりして、無理な力を加えない
ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

●外壁の塗装や増改築、建物の修繕時などに機器本体や給・排気筒トップが養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、異常点火の原因になります。



●燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)
火災予防のため。



※印はアフターサービス上の寸法です。

(つづく)

注意 機器とその周辺の注意



●使用中や使用後しばらくは、機器の給・排気筒トップや排気筒付近に触れないやけど予防のため。



●機器の給・排気筒トップに指や棒を入れないケガや故障の原因になります。
●子供を機器の周囲、直下で遊ばせない
思わぬ事故の原因になります。

お願い 機器とその周辺の注意

●機器や給・排気筒トップのまわりはきれいにしておく
まわりが物や草木などで雑然していると、機器の内部にゴミが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

●植物やペットなど、排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものを、機器の給・排気筒トップの周囲に置かない

●ペットのトイレや漂白剤など、腐食性ガス(アンモニア・塩酸など)が発生するものを、機器の周囲に置かない
機器の故障の原因になります。

●排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する
ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

●塀などを増設する場合は、点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する
塀などと給・排気筒トップとの間に十分な空間がないと、点検・修理に支障をきたす場合があります。また、給・排気筒トップの周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
(点検・修理に必要な空間については、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

注意 機器のメンテナンス



●機器の給・排気筒トップがホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する
不完全燃焼の原因になります。

●機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

●【不凍液を使用している場合】
1年に1回は、不凍液の濃度や汚れなどの点検を、販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼する(有料)
不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換の目安は2年に1回です。
※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

お願い リモコン・その他のメンテナンス

●リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。
●リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

●【配管カバーまたは据置台がある場合】
配管カバーまたは据置台のフロントカバーを外した場合は、作業終了後、必ずフロントカバーを元どおり正しく取り付ける(P9)

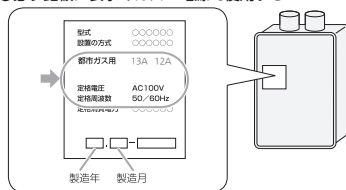
●浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する
ポンプ故障の予防のため。

●浴槽、洗面台はこまめに掃除する
水中に含まれる微量の銅イオンと人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

警告 機器の設置や接続



●必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



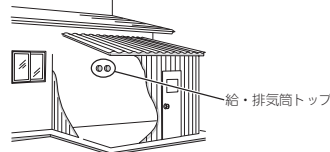
表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火ややけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

●ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要のため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店またはもよりの大阪ガスに依頼する
安全に使用していただくため。

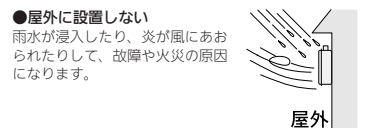
●必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。



●増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしていない)
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



●太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。



お願い 機器の設置や接続

●温泉水、井戸水、地下水で使わない
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れしたりすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

警告 電源プラグ・電源コードの扱い



●【電源プラグがある場合】
傷んだ電源プラグ、ゆるんだ電源コンセントは使用しない
感電、発熱による火災の原因になります。
●電源コード、電源プラグを破損させない、加工しない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。
感電、ショート、火災の原因になります。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグはぬれた手でさわらない
感電の原因になります。



●【電源プラグがある場合】
電源プラグのホコリは定期的に取り除く
ホコリがたまり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●【電源プラグがある場合】
電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

●【電源プラグがある場合】
電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

警告 非常用電源での使用時



●当社指定以外の非常用電源を使用しない
指定以外の非常用電源を使用すると、機器の作動に必要な電圧を確保できず、不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。



●非常用電源に接続する前に、機器の損傷や水漏れがないことを確認する
思わぬ事故の原因になります。

警告 その他の注意



●お客さま自身では絶対に分解・修理・改造はおこなわない
一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。

注意 その他の注意



●給湯、シャワー、お風呂、暖房以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。
●ドレン配管から排出される凝結水(ドレン)を、飲料用・飼育用などに使用しない

●機器取り替えと乾電池に関するお願い
機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

(つづく)

各部のなまえとはたらき(機器本体)

お願い その他の注意

●【全自動タイプの場合】
スマート配管クリーン機能によるふろ配管クリーン中は、循環アダプターから熱めのお湯が出ることもあるので注意する

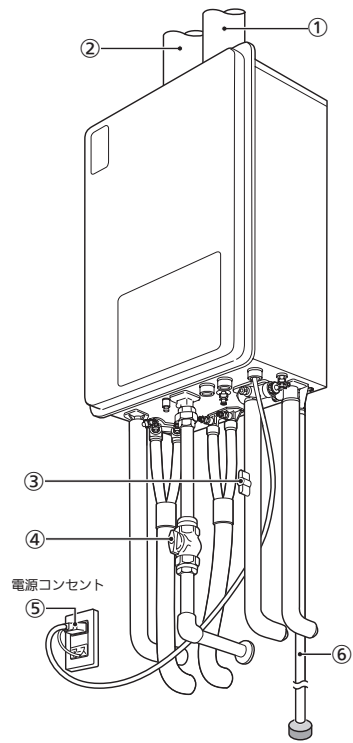
●【535-N758型, N768型, 536-N428型の場合】
浴室で排水音が聞こえる場合があります (P23)
機器内に発生した凝縮水(ドレン)を排出する音で、異常ではありません。

●業務用の用途では使用しない
この製品は家庭用です。業務用の用途で使用するすると製品の寿命を著しく短めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

●この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

●機器に法定のラベルが貼付されていることを確認する
「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」の対象であり、法定資格を有する者以外、設置・移設できません。

●イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。



(例: 535-N778型)

- | | |
|---------|--|
| ① 排気筒 | 燃焼した排気ガスを出します。 |
| ② 給気筒 | 燃焼用の空気を吸い込みます。 |
| ③ 給水元栓 | |
| ④ ガス栓 | |
| ⑤ 電源プラグ | 電源プラグがない場合は、分電盤の給湯暖房機専用ブレーカーで電源の「入」「切」をします。(燃料電池発電ユニットが設置されている場合等) |
| ⑥ ドレン配管 | 二次熱交換器で燃焼ガスの熱を回収したとき、燃焼ガスに含まれる水分が結露して、ドレン配管から凝縮水(ドレン)を排出します。
※535-N758型, N768型, 536-N428型の場合、浴室内に凝縮水(ドレン)を排出します。(配管の位置が異なります) |

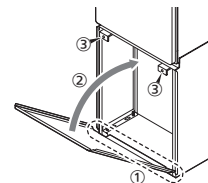
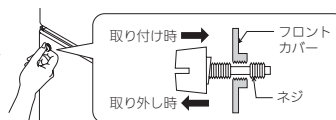
配管カバー・据置台のフロントカバー取り付け時の注意

※ 配管カバー・据置台は別売品です。

フロントカバーを外したあとは、正しく取り付けてください。

- ①フロントカバーの下部をケースの前下部にきちんとはめる
- ②フロントカバーを閉める
- ③ガタつきやゆるみのないようフロントカバーのネジをしっかりと締める

- ネジを回していくと、途中で空回りします。そのあともネジを押しながら水平に回してください。



凍結による破損を予防する

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して機器が破損することがあります。破損事故を予防するために、下記をお読みいただいで必要な対策をしてください。
- 凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

対策1 通常の寒さのとき



気温が下がってきたら自動検知。
凍結予防ヒーター + 浴槽水や暖房回路の循環で凍結予防する方法。

※配管や給水元栓などは予防できません。必ず保温カバーや電気ヒーターで予防してください。
(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスに確認してください)

こうしてください

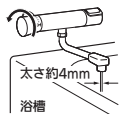
- 浴槽の循環アダプターの上まで、水が湯を残す
 - リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)の「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します。(ポンプ運転はしますが燃焼はしません)
 - ポンプが回ると「ウーン」と音がし、リモコンに凍結予防運転中マークが点灯します。
 - 浴槽に水(お湯)がないとポンプが空運転、大きな音がします。
- 電源プラグは差したまま(専用ブレーカーも「切」にしない)
※電源を切ると凍結予防ヒーターが作動しません。
- ガス栓は開けたまま
 - 自動的に暖房運転で、暖房回路の凍結予防をします。(炎マークが点灯し、ポンプの運転音(ウーン)がします)

- ### 対策2
- 低温注意報が発表されたとき
 - 外気温が極端に低いとき(−15℃以下)
 - −15℃より高くても風があるとき

おふろの給湯栓から水を流し続ける方法。

こうしてください

- ①リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にする
- ②おふろの給湯栓から少量の水(1分間に約400ミリリットル・太さ約4mm)を流したままにする
 - 約30分後に、流れる量を確認します。
 - サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にしてください。(次に使うとき、忘れずに戻してください)



●対策1も併せておこなう

機器の水抜き



- 対策1と2をしても凍結するおそれのあるとき
- 長期間使用しないとき

大寒波が到来しそうなときや、長期間使用しないときは、機器の水抜きをお願いします。

水抜きの方法は P11の手順でおこなってください

凍結したまま使うと故障の原因に！

凍結して、お湯や水が出なくなったら

- まずリモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にしてください。「切」にしないと燃焼する場合があります
気温が上がって自然に解凍するまで待つことをおすすめします。水が出るようになったら、水漏れがないか確認します。

- すぐに使いたいときは、
 - ①リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にする
 - ②台所などの給湯栓を少し開ける
 - ③機器のガス栓を開める
 - ④給水元栓が回るかどうか確認する

給水元栓は回るのに水が出ないときは

給水元栓以外の場所が凍っています。
給水元栓を閉め、自然解凍を待つか、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

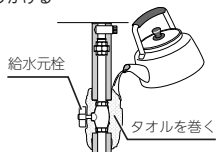
給水元栓が凍結して回せないときは

タオルなどの布を給水元栓のまわりに巻き、30℃～40℃程度のぬるま湯をゆっくりかける

- 必要に応じて、床面などがぬれないように処置をしてください。
- 熱湯をじかにかけると配管が破裂するおそれがあります。また、配管以外(電源プラグやコード、電源コンセント)にお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓と間違えないように注意してください。

給水元栓が回り、水の流れる音がするようになれば解凍できたため、台所などの給湯栓を閉める

- タオルを外し、給水元栓のまわりに濡れた布でふき取ってください。また、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
- 今後凍結しないように、給水元栓まわりに保温材を巻くなどの処置をご検討ください。
(わからないときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご確認ください)



長期間使用しないとき(水抜きのしかた)

- 長期間使用しないときや、不在時に凍結のおそれのある場合は、以下の方法で機器の水抜きをしてください。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書に従って、燃料電池発電ユニットの水抜きをしてください。

△注意

機器の水抜きをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

※水抜き栓の位置は、P12のイラストを参照してください。

準備

水抜き栓などからお湯(水)が約5リットル出るので、排水を受ける容器を準備する

手順

- ①機器のガス栓と給水元栓を閉める
(ガス栓と給水元栓の位置→P9)
- ②浴槽内の水を完全に排水する

- 故障表示「562」を表示しても異常ではありません。

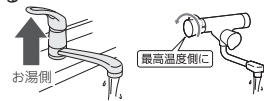
- ①リモコンで「機器の水抜き」の設定をする

- リモコン操作編の取扱説明書の「ユーザー設定」をご覧ください。
- 操作後1～2分たつと、リモコンで「ビビッ」とお知らせ音が鳴ります。

- ②浴槽の循環アダプターから排水することを確認する

- このあと、浴槽に水を流し込まないでください。
- 水抜きの途中で電源プラグを抜いたり専用ブレーカーを「切」にしたりしないでください。
- 排水が始まったあとに水抜きを中止する場合は、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「入」にしてください。

3. 台所・洗面所・浴室など、家中のすべての給湯栓を全開にする



4. ※水抜き栓を開けると、勢いよく水が飛び散る可能性があります。
 - ①水抜き栓①を左に回して開ける
 - ②手順①の操作から1分以上経過後、水抜き栓②の△部を左に回して外す
 - ③水抜き栓(過圧防止安全装置付き)③を左に回して開ける
 - ④水抜き栓④を左に回して外す
 - ⑤【535-N758型, N768型, 536-N428型の場合】水抜き栓⑤⑥⑦を左に回して開ける

5. 機器に貼り付けてあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認する
 - 「不凍液が入っています」のラベルがある場合 →手順6へ進む
 - 「不凍液が入っています」のラベルがない(不凍液が入っていない)場合 →水抜き栓⑧⑨⑩を左に回して開けてから手順6へ進む

- 機器内の凍結予防には必要な操作ですが、暖房放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。寒冷地では不凍液のご使用をおすすめします。

6. 手順2の操作から2分以上経過後、水抜き栓⑪⑫⑬を左に回して開け、約3分そのままにする

7. 機器の電源プラグを抜く(または専用ブレーカーを「切」にする)ぬれた手でさわらない
※電源プラグを抜かなかつた場合(または専用ブレーカーを「切」にしなかった場合は、リモコンに故障表示が点滅する場合があります。

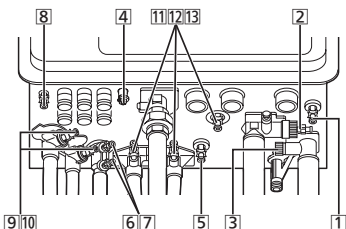
8. すべての水抜き栓から水が出なくなったことを確認したら、すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓を閉める

確実に閉まっていることを確認する
※閉まっていないと、再使用時に排気ガスが漏れる場合があります

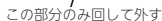
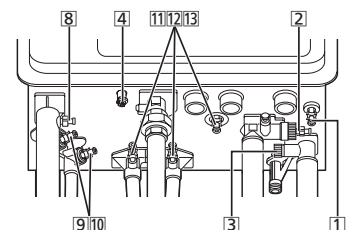
(つづく)

電源プラグがある場合
停電時に機器を使う

535-N758型、N768型、536-N428型の場合



535-N778型、N788型、N858型、N868型の場合



1. すべての水抜き栓・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する
(水抜き栓の位置→左記)

3. 家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する

4. 機器のガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む(または専用ブレーカーを「入」にする) **ぬれた手でさわらない**

5. ポンプ[®]の呼び水[®]をする

- ① 浴室リモコンで運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「入」にし、ふろ自動スイッチを押して「入」にする
- ② 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する
 - リモコンに「111」が点滅表示したときは、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押していったん「切」にし、手順①よりやり直す
- ③ ふろ自動スイッチを押して「切」にする

水抜き後はじめての暖房・ふろ使用で、リモコンに「543」「173」が点滅表示する場合

1. 暖房放熱器側の運転とリモコンの運転スイッチ (ON/OFFスイッチ) を押していったん「切」にし、以下のことを確認する

- 機器の給水元栓が開いていること
- 水抜き栓8[9]10が閉まっていること

2. 電源プラグを抜き、再度差し込んで(または専用ブレーカーを「切」にし再度「入」にして)再使用する

停電時に機器を使う

- 非常用電源があれば、停電時にもお湯・ふろ機能・暖房が使用できます。
※ポータブル電源をお使いの場合、ふろ機能は使用できません。
※浴室暖房乾燥機やルームヒーター・ファンコンベクターなどは非常用電源から電源供給がでないため、使用できません。
- 燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、リモコン操作編の取扱説明書に併せて使用してください。

非常用電源について

警告



指定以外の非常用電源を使用すると、機器の作動に必要な電圧を確保できず、不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

非常用電源とは

- ポータブル電源
- インバーター発電機

※接続可能な非常用電源はこちらから確認
できます。

※他社ウェブサイトに移動します。



- 非常用電源の取扱説明書の使用方法和注意事項をよくお読みの上、使用してください。
- 非常用電源から機器まで電源コードを延長する場合、15A125V、VCT太さ2mm²以上の延長コード(長さ2m以内)またはコードリール(長さ20m以内)を束ねずに使用してください。電圧降下や延長ケーブルの発熱の原因になります。
- 機器で電源コードや延長コード・コードリールが、パイプシャフト室の扉やドア・窓などに挟まらないように注意してください。
- 非常用電源に給湯暖房機(リモコン含む)を接続しているときは、その他の電化製品や給湯暖房機の別売品を接続しないでください。

警告



● 非常用電源に接続する前に、機器の損傷や水漏れがないことを確認する

必ず守る 思わぬ事故の原因になります。

ポータブル電源に接続する場合

- リモコン238-N432型～N439型をお使いの場合のみ対応しています。

1. 機器の電源プラグ(P9)をポータブル電源に接続する **ぬれた手でさわらない**

2. 台所リモコンの「音・その他メニュー」で「応急運転」を「入」に設定する

- リモコン操作編の取扱説明書の「ユーザー設定」をご覧ください。
- 項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送ってください。
- 応急運転中は、バッテリー電源の電力を長持ちさせるため、下記の運転内容になります。
 - ・給湯・暖房(床暖房・パネルヒーターのみ)ができます。ふろ運転はできません。
 - ・給湯と暖房を同時に運転しようすると、給湯運転のみになります。
 - ・暖房機能を抑えます。冷え込みが厳しいときは、あたたまりにくいことがあります。

ポータブル電源(バッテリー容量600Wh・満充電)での機器の運転時間の目安

- 給湯運転…約5時間
- 暖房運転…約3時間(暖房端末6系統使用の場合)

※凍結予防運転がはたらいた場合は約1時間

※ポータブル電源をくりかえし充電することにより、使用可能時間が減少する場合があります。

(つづく)

インバーター発電機に接続する場合

1. 機器の電源プラグ(P9)をインバーター発電機に接続する **ぬれた手でさわらない**

- 機器の運転時間は、接続するインバーター発電機の仕様によって異なります。

停電が復旧したとき

1. 機器の電源プラグ(P9)を通常の電源に接続する **ぬれた手でさわらない**

2. 【ポータブル電源に接続していた場合】 台所リモコンの「音・その他メニュー」で「応急運転」を「切」に設定する

- リモコン操作編の取扱説明書の「ユーザー設定」をご覧ください。

お知らせ

- 【外気温が低く、凍結のおそれがある場合】
 - ・浴槽の水(お湯)を抜いておくと、浴槽水の循環による凍結予防をおこなわないため、非常用電源の電力が長持ちします。
 - ・凍結予防運転がはたらくと電力を大きく消費し、非常用電源の電力を使い切る場合があります。電力を使い切ると凍結予防運転がはたらかず機器の破損の原因になるため、早めに機器の水抜き(P11)をすることをおすすめします。

日常の点検・お手入れのしかた

- 点検・お手入れは定期的におこなってください。
- 点検・お手入れの際は、手袋などを着用してケガなどをしないように充分注意してください。

⚠注意

! 機器の点検・お手入れをする場合、暖房放熱器の運転を停止し、リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、機器が冷えてからおこなう
必ず守る やけど予防のため、機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検

給・排気筒トップにススがついていないか？

ついている場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

給・排気筒トップや給・排気筒が外れたり、穴があいたり詰まったりしていないか？

現象があった場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

給・排気筒トップがホコリなどでふさがっていないか？
ふさがっている場合は、掃除する。

点検

機器外装に異常な変色はないか？ →(A)

現象があった場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

- 機器から異常音が聞こえないか？
- 機器・配管から水漏れはないか？ →(B)

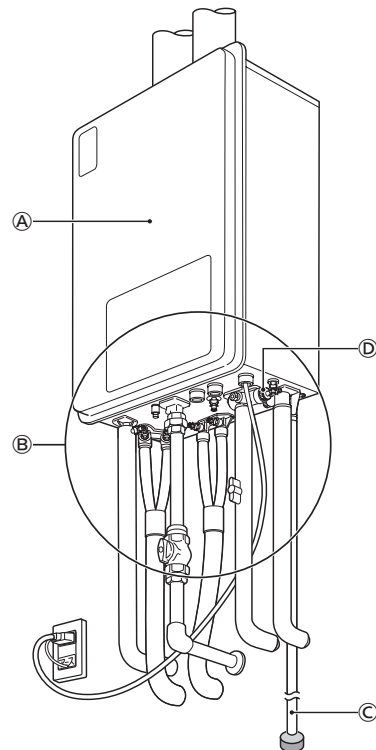
現象があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」の「機器全般」(P23)を確認する。それでもなおおかしいときは、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

点検

【535-N778型, N788型, N858型, N868型の場合】

- ドレン配管の先にゴミ詰まりなどがないか？ →(C)
- ドレン配管の先が水につかっているか？ →(C)

ゴミなどは取り除く。ドレン配管の先が水につかっている場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。



(例：535-N778型)

必要なとき

点検

機器本体や給・排気筒トップのまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？

燃えやすいものを置かない。



(つづく)

「あんしん点検」のおすすめ

- 本製品は、ご使用開始から10年前後をめに「あんしん点検」(有料・任意点検)をお受けいただくことをおすすめいたします。

あんしん点検について

【点検の内容について】

- あんしん点検は、お客さまの任意で受けていただく有料の点検です。(法定点検ではありません)
- あんしん点検は、点検時点での製品の安全を確認するためのもので、製品の延命や性能の保証を延長するものではありません。
- 点検の実施は、大阪ガスまたは大阪ガスが委託した事業者が行います。
- 点検の内容および点検基準は、「経済産業省関係特定保守製品に関する省令」に定められた法定点検の内容、基準を参考に、当社で設定しています。
(例：製品の設置状況の確認、動作確認、内部の漏れ、詰まり、変色、性能確認など)
- 点検の結果は、「点検作業票」にてお知らせします。点検の結果、何らかの整備(修理・部品の交換等)が必要な場合には、整備内容についてご提案させていただきます。お客さまにご了解をいただいた上で行います。

【点検料金および点検の依頼先について】

- 点検は有料で実施させていただきます。また点検の結果、整備を実施する場合は、別途整備費が発生いたします。
- なお、あんしん点検の内容や料金などにつきましては、下記のアドレスからご覧いただけます。
<https://www.osakagas.co.jp/>
 インターネットでご確認できない場合は、別紙記載の「大阪ガスのお問い合わせ先」にご連絡ください。

【点検を依頼されるとき】

- 点検のお申し込みは販売店またはもよりの大阪ガスへご依頼ください。

点検の時期について

本製品は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しておりますので、ご使用開始から10年前後をめに「あんしん点検」をお受けいただくことをおすすめいたします。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間になります。「無料修理保証期間」とは異なりますのでご注意ください(無料修理保証期間は保証書を参照願います)。

点検

【配管カバーまたは据置台がある場合】

配管カバーまたは据置台のフロントカバーにガタつきやゆるみがないか？

ガタつきやゆるみがないよう、ネジをしっかりと締める。(P9)

点検

機器外装の下部周辺などにひどいサビや穴開きはないか？ →⑥

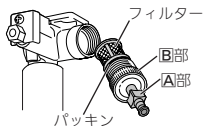
現象があった場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

※海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

お手入れ 水抜き栓のフィルター →①

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

- ①水抜き栓から水(お湯)が出るので、排水を受ける容器を準備する。
- ②機器の給水元栓(P9)を閉める。
- ③台所・洗面所など、すべての給湯栓を開ける。
- ④ 1. 水抜き栓A部を左に回して開ける。
※水(お湯)が出るので注意してください。
2. 水が完全に抜けたらB部を左に回して外す。



- ⑤フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。
※水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルター間のパッキンをなくさないように注意してください。
- ⑥元どおりに水抜き栓B部を取り付け、水抜き栓A部を閉める。
- ⑦すべての給湯栓を閉める。
- ⑧給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

お手入れ 外装の汚れ →④

ぬれた布で落としたあと、充分水気をふき取ってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

お手入れ リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、濡った布で軽くふいてください。汚れが取れにくいときは、やわらかい布に薄めた台所用中性洗剤を少量つけて、ふき取ってください。

お手入れ 循環アダプターのフィルター (ごまめに)

フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずごまめに掃除してください。

※リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「切」にしてからおこなってください。

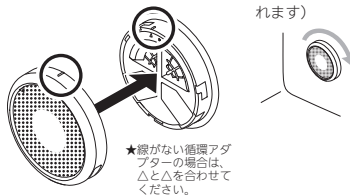
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

※循環アダプターの形状は、異なる場合があります。

- ①循環アダプターのフィルターを左に回して外す
- ②歯ブラシなどで掃除する
- ③フィルターの受け側の溝や穴を、歯ブラシなどで掃除する



- ④線と線を合わせて★フィルターをはめる
- ⑤右に回す(カチッと音がして固定されます)



お手入れ お風呂の配管

ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯アカなどはたまりにくくなっていますが、ふる配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことで、さらに湯アカなどをたまりにくくすることができます。(ふる配管クリーンについては、リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください)

故障・異常かな？と思ったら

- リモコン操作編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

- ② こんなときは(状況)
 - こんなことが考えられます(原因)
 - こうしてください(処置)

リモコン操作編へ リモコン操作編の取扱説明書をご覧ください

お湯・シャワー

② 給湯栓を開いてもお湯が出てこない、お湯にならない

- リモコンに3桁の英数字が点滅していないか確認する。
→ 点滅していれば、P24「リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき故障表示」を確認し、必要な処置をする。
- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→ 復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
→ 給湯栓を充分に開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→ もよりの大阪ガスに連絡する。
- 機器の入水部分のフィルターにゴミなどが詰まり、給湯栓から出るお湯の量が減る(1分間に約2.0リットル以下)と消費するため、お湯になりません。
→ P16の方法で水抜き栓のフィルターをお手入れする。
- 凍結している。
→ P10「凍結して、お湯や水が出なくなったら」を確認し、必要な処置をする。
- リモコンの運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)が「切」になっている。
→ 運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を押して「入」にする。
- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、少量のお湯を出そうとすると、お湯にならないことがあります。
→ 給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② 設定温度より熱いお湯が出る

- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→ リモコン操作編へ 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。

② 給湯栓を絞ると水になった

- 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約2.0リットル以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
→ 異常ではありません。

② 熱くなったりぬるくなったり温度が安定しない

- 夏場などの水温が高いときや、燃料電池発電ユニットが設置されている場合は、少量のお湯を出そうとすると、温度が安定しないことがあります。
→ 給湯(シャワー)温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。

② お湯がぬるい

- 混合水栓をご使用の場合、給湯栓のレバーを完全にお湯側(サーモスタート式混合水栓の場合は最高温度側)にしないと、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。
→ 異常ではありません。
- エコ機能を「入」にすると、リモコンの給湯温度表示はそのまま、約1℃低い温度のお湯を出します。(ひかえめ給湯温度)
→ リモコン操作編へ エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「ひかえめ給湯温度」をしない設定にする。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、「ひかえめ給湯温度」のみをやめることはできません。

② 高温のお湯が出ない

- ガス栓が全開になっていない。
→ ガス栓を全開にする。
- 給湯(シャワー)温度の設定が合っていない。
→ リモコン操作編へ 給湯(シャワー)温度を適温に設定する。
- 【リモコンの設定※で、給湯とお湯はりを同時に使用するよう変更した場合】
お湯はり・たし湯中に湯を使うと、ふろ温度のお湯が出ます。お湯はり・たし湯が終わっても、お湯の使用をいったんやめるまでは、高温のお湯は出ません。(給湯(シャワー)温度設定が高温のときのやけど予防のため)
ただし、リモコンの給湯(シャワー)温度表示はそのままです。(例：給湯(シャワー)温度の設定60℃→お湯の温度40℃)
→ 異常ではありません。
※ユーザー設定の番号12・「給湯とお湯はりの同時使用」・「お湯はり一時中断」(リモコンによって、設定項目が異なります)

② エコ機能のひかえめ給湯量によってお湯の量が変化したときに、お湯の温度も変化する

- 混合水栓をご使用の場合、水が混ざっている可能性があります。
→ 異常ではありません。
給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用する。サーモスタート式混合水栓の場合は、最高温度側にして使用する。
※リモコンの給湯(シャワー)温度は、やけどしない温度に設定してください。

② エコ機能の設定でひかえめ給湯量を設定しているのに、お湯の量が多い

- 水道の圧力が高い場合は、少量のお湯を出そうとしても、お湯の量が設定湯量より多くなることがあります。
→ 異常ではありません。
もう少し給湯栓を絞って使用する。

② 給湯栓から出るお湯の量に変化する

- お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動をすると、お湯の量が減る場合があります。
→ 異常ではありません。
他の場所での使用をやめたり、ふろ自動が終わると、元に戻ります。
- 水道の圧力や配管条件によっては、お湯の量が変わる場合があります。また、水栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、お湯の量が変わるものがあります。
→ 異常ではありません。
- お湯の温度を安定させるため、お湯の出はじめは少なくな出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
→ 異常ではありません。
- 【リモコンの設定※で、給湯とお湯はりを同時に使用するよう変更した場合】
お湯はり側にもお湯が流れるため、給湯側のお湯の出が悪くなることがあります。
→ 異常ではありません。
※ユーザー設定の番号12・「給湯とお湯はりの同時使用」・「お湯はり一時中断」(リモコンによって、設定項目が異なります)
- 【燃料電池発電ユニットが設置されている場合またはリモコン238-N432型～N439型をお使いの場合】
エコ機能を「入」にしているとき、エコ・ケアセンサーが浴室への入室を検知すると、自動で給湯量が「シャワーの上限」に切り替わります。(ひかえめ給湯量)
→ リモコン操作編へ エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「ひかえめ給湯量」をしない設定にする。

② 給湯栓から出るお湯の量が少ない

- 機器の入水部分のフィルターにゴミなどが詰まっている。
→ P16の方法で水抜き栓のフィルターをお手入れする。
- エコ機能を「入」にすると、給湯量が少なくなります。(ひかえめ給湯量)
→ 次のいずれかをおこなう。 リモコン操作編へ
 - ・ エコ機能の設定で、「ひかえめ給湯量」をお好みの量に変更する。
 - ・ エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「ひかえめ給湯量」をしない設定にする。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、「ひかえめ給湯量」のみをやめることはできません。

② お湯が出てくるまで時間がかかる

- 機器から給湯栓まで距離があるためです。
→ 異常ではありません。
- 暖房やふろ自動(または追いだし)と給湯を同時に使ったあとに、再度給湯すると、しばらく低い温度のお湯が出る場合があります。
→ 異常ではありません。

② お湯が白くにごって見える

- 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。
→ 異常ではありません。

② 特定の給湯栓から出るお湯の量が少ない、ぬるい

- 他の給湯栓では問題なくお湯を使用できる場合は、対象の給湯栓が故障している可能性があります。
→ 対象の給湯栓の水栓メーカーに連絡する。

② 【燃料電池発電ユニットが設置されている場合】リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態の水を出そうとすると、お湯が出る

- 給湯栓を開けている。混合水栓の場合は、給湯栓のレバーがお湯側になっている。サーモスタート式混合水栓の場合は、ハンドルの設定がお湯側になっている。
- しくみ上、ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出す、一時的にお湯が出る場合があります。
※ON/OFFスイッチが「切」の状態でお湯側から長時間水を出すことはおやめください。熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
→ 異常ではありません。

お風呂

② 浴槽に水がないのに追っだきしてしまった

- 空だきにはなりませんので、ご安心ください。浴槽に水がない状態でしばらく追っだきしても、空だき安全装置がはたらいて、空だきになる前に機器が停止します。
→ 故障表示「632」を表示した場合は、運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」「入」すれば、故障表示は消えます。

② お湯はりのはじめに水が出る

- 配管内にたまっていたお湯がためて、お湯はりのはじめに出る場合があります。
→ 異常ではありません。

(つづく)

お風呂(つづき)

- ② ふろ自動や追いだきを始めるとにごったお湯が出る
- 風呂配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににがり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。
 - [リモコン操作編へ](#) ふろ配管クリーンをする。

- ② 浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする
- ふろ自動スイッチを「入」にすると、残り湯の量を確認するためにポンプが作動し、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
 - 異常ではありません。

- ② 沸かしはじめに、浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある
- お風呂の配管などにたまった空気が出る音です。
 - 異常ではありません。

- ② お風呂のお湯がぬるい、お風呂のお湯が熱い
- ふろ温度の設定が合っていない。
 - [リモコン操作編へ](#) ふろ温度を適温に設定する。
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
 - P16の方法でお手入れする。
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。
 - P16の方法で確実に取り付け。
 - 浴室リモコンのユーザー設定でふろ温度の上限を設定している。
 - [リモコン操作編へ](#) ユーザー設定の内容を確認する。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、メニューの「ふろ最高温度」を確認する。
 - 【全自動タイプで、燃料電池発電ユニットが設置されている場合またはリモコン238-N432型～N439型をお使いの場合】
ゆるやか浴を設定していると、ふろ設定温度よりも少し低い温度でお湯はりや保温をします。
 - 異常ではありません。
 - ゆるやか浴をやめたい場合は、ゆるやか浴をしない設定にする。 [リモコン操作編へ](#)

- ② ふろ自動を「入」にしているのに、お風呂のお湯がぬるい
- エコ機能を「入」にすると、リモコンのふろ温度表示はそのままで、約1℃低い温度で保温します。
 - [リモコン操作編へ](#) エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「ひかえめふろ保温」をしない設定にする。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、「ひかえめふろ保温」のみをやめることはできません。

- ② 設定したふろ温度どおりに沸き上がらない
- お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がり温度は設定温度より高くなる場合があります。
 - 異常ではありません。

- ② ふろ自動の沸き上がりが遅い
- 【燃料電池発電ユニットが設置されている場合を除く】エコ機能を「入」にすると、省エネ優先でふろ自動をします(エコふろ自動)。湯量や燃焼量を抑えながら沸かすため、沸き上がりが通常よりも遅くなる場合があります。
 - [リモコン操作編へ](#) エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「エコふろ自動」をしない設定にする。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、「エコふろ自動」のみをやめることはできません。

- ② 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない
- ふろ湯量の設定が合っていない。
 - [リモコン操作編へ](#) ふろ湯量を適量に設定する。
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
 - P16の方法でお手入れする。
 - エコ機能を「入」にすると、リモコンのふろ湯量表示はそのままで、少しひかえめに沸き上がります。(ひかえめお湯はり)
 - [リモコン操作編へ](#) エコ機能を「切」にする。エコ機能を「入」にしておきたい場合は、エコ機能の設定で「ひかえめお湯はり」をしない設定にする。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、「ひかえめお湯はり」のみをやめることはできません。
 - 沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
 - 異常ではありません。
 - 【全自動タイプの場合】
上記4点を確認してもなお問題のあるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない可能性があります。
 - [リモコン操作編へ](#) 「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」の方法で水位をリセットする。
 - 【自動タイプの場合】
浴槽に人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。
 - 異常ではありません。
 - 【自動タイプの場合】
残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定したふろ湯量どおりになりません。
 - [リモコン操作編へ](#) 「残り湯を沸かし直す」の自動タイプの項目を確認する。

- ② 浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する
- ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
 - 異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。

- ② 追いだきしてもふろ温度が上がらない
- 浴室リモコンのユーザー設定でふろ温度の上限を設定している。
 - [リモコン操作編へ](#) ユーザー設定の内容を確認する。
※リモコン238-N308型をお使いの場合は、メニューの「ふろ最高温度」を確認する。
 - 浴室リモコンでは、安全上、追いだきスイッチをくりかえし押しても、設定温度+3℃(設定温度45℃以上の場合は約48℃)を上限に追いだきするしくみになっています。
 - 異常ではありません。

- ② ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅いお湯はり(ふろ自動、たし湯)が途中で停止した
- ふろ自動と給湯を同時に使うと、給湯側のお湯の出をよくするためにお湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、お湯はりが途中で停止したりします。
 - 異常ではありません。
 - お湯はりを中断しないように変更できます。
[リモコン操作編へ](#)
ユーザー設定の番号12・「給湯とお湯はりの同時使用」・「お湯はり一時中断」の設定を変更する。(リモコンによって、設定項目が異なります)
 - ふろ自動(または追いだき)と給湯や暖房を同時に使うと能力が下がったり、ポンプ運転が一時中断したりするため、沸き上がりが遅くなる場合があります。
 - 異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。

- ② 追いだき時、浴槽の循環アダプターから出るお湯の温度が変化する
- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
 - 異常ではありません。

- ② 追いだきしないのに浴槽の水があたたかくなる
- 暖房使用中に、ふろ配管の凍結予防(ポンプ運転)がはたらくと、浴槽の水があたたかくなることがあります。
 - 異常ではありません。

- ② 追いだきができない、追いだきが途中で停止した
- 浴槽の循環アダプターの上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。
 - 確認する。
 - ポンプの呼び水をしていない。
 - P12の手順5の方法でポンプの呼び水をする。
 - 浴槽の循環アダプターのフィルターに、ゴミや毛髪などが詰まっている。
 - P16の方法でお手入れする。
 - 断水している。(断水すると、浴槽にためている水が機器に逆流するのを防ぐために、残り湯の追いだきができないしくみになっています)
 - 復旧を待つ。

- ② お風呂を使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出る
- 凍結予防のためポンプが作動し、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。
 - 異常ではありません。

- ② ふろ自動や追いだきなど、お風呂の操作ができない
- 「応急運転」が「入」になっている。
 - 応急運転中は消費電力を小さくするために、お風呂の操作ができないしくみになっています。
 - [リモコン操作編へ](#) 「応急運転」の設定を確認する。

- ② 【全自動タイプの場合】
浴槽の排水栓を抜くと、循環アダプターからお湯(水)が出る
- ふろ自動が「入」のまま排水栓を抜くと、循環アダプターからお湯(水)が出ます。
 - 異常ではありません。
 - 浴槽のお湯(水)を排水中、自動ふろ配管クリーンがはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。
 - 異常ではありません。

暖房

- ② 暖房がなかなかあたたまらない
浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり低くなったりする
床暖房の温度変更をしていないのに床面の温度が下がった
- ふろ自動(または追いだき)と暖房を同時に使うと能力が下がるため、起こる現象です。
 - 異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。
 - 複数の温水暖房放熱器(浴室暖房乾燥機や床暖房など)を同時に使用すると、給湯暖房機の能力が複数の暖房放熱器に分配されるため、起こる現象です。
 - 異常ではありません。
 - いずれかの使用をやめると改善します。
 - 床仕上げ材の種類・外気温度・住宅構造などによって、あたたかくなるまでの時間は異なります。(目安：1時間程度)
 - 異常ではありません。
 - 床暖房をはじめは、早く床面をあたためるために高温の温水を流し、ある程度時間がたつと、温水を一定の温度に下げます。
 - 異常ではありません。
 - 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】
床暖房とマイクロ温浴を同時に使用すると、床面の温度が下がることがあります。
 - 異常ではありません。
 - マイクロ温浴をやめると改善します。

(つづき)

暖房(つづき)

暖房が途中で停止した

- 長時間連続で暖房すると、安全装置の動作確認のため、暖房が停止する場合があります。
→異常ではありません。
暖房が停止してから約15分後に再開します。

床面のあたたかさが場所によって異なる

- 温水配管内に温水を循環させて床をあたためるしくみになっています。温水配管の通っているところと通っていないところでは、床面の温度に多少の差が生じます。
→異常ではありません。

床暖房中に音がする

- 床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床仕上げ材などが収縮・膨張するため発生する音、または温水の流れる音です。
→異常ではありません。

床暖房を使用していないのに床があたたまることがある

- 暖房回路内の空気抜きや凍結予防のために暖房ポンプが作動したときに、他の暖房放熱器を使用していると、一時的に床があたたまる場合があります。
→異常ではありません。

床面の足ざわりが場所によって異なる

- 温水配管やその接続部などがあるため、床面の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
→異常ではありません。

床面に凹凸や段差がある

- 温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床仕上げ材と周辺の継ぎ合わせ部などには多少の凹凸があるため、光の当たり具合により目立つことがあります。
→異常ではありません。

床面の継ぎ目にすき間がある

- 暖房を使用することにより、乾燥して仕上げ材が収縮し、継ぎ目にわずかなすき間が生じる場合があります。
→異常ではありません。

床面が変色した

- 床仕上げ材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。
→カーテンやブラインドで日差しをさえぎる。

暖房がなかなかあたたまらない、床暖房の温度が低い

- 「応急運転」が「入」になっている。
応急運転中は消費電力を小さくするために、暖房能力を抑えています。
→[リモコン操作画面](#)「応急運転」の設定を確認する。

暖房を使用していないのにパネルヒーターがあたたまることがある

- パネルヒーターのバルブが開いているときに追いつきをしたり、凍結予防運転がはたらくと、パネルの温度が上がります。
→パネルヒーターのバルブを閉める。

【リモコン238-N432型～N439型をお使いの場合】 ポータブル電源に接続して給湯暖房機を使用している場合(応急運転中)

使用しはじめてすぐに、給湯暖房機の運転が停止した、ON/OFFスイッチが「切」になった

- リモコンで「応急運転」を設定せずに、消費電力の大きい機能(ふる運転や暖房)を使用すると、ポータブル電源がOFFになることがあります。
→異常ではありません。
ポータブル電源に接続して給湯暖房機を使用する場合は、必ずリモコンで「応急運転」の設定をしてください。
[リモコン操作画面](#)

給湯暖房機の運転が停止した、ON/OFFスイッチが「切」になった

- ポータブル電源のバッテリー容量を使い切ると、給湯暖房機は使用できません。
→異常ではありません。

ふる自動や追いだしなど、おふろの操作ができない

- 応急運転中は消費電力を小さくするために、おふろの操作ができないしくみになっています。
→異常ではありません。

暖房がなかなかあたたまらない、床暖房の温度が低い

- 応急運転中は消費電力を小さくするために、暖房能力を抑えています。また、同時にお湯を使用しているときは、暖房運転を一時停止します。
→異常ではありません。

機器全般

機器から水漏れしている

- 【ドレン配管から水が出ている場合】
機器内に発生した凝縮水(ドレン)をドレン配管から排出します。(最大100ミリリットル/分程度)
→異常ではありません。
- 【過圧防止安全装置(水抜き栓)から水が出ている場合】
機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置がはたらき、過圧防止安全装置付の水抜き栓から水滴が落ちることがあります。排水処理されていない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに相談してください。
→異常ではありません。

給・排気筒トップから湯気(白い煙のようなもの)が出る

- この機器で排出される燃焼ガスは温度が低く、水分を多く含んでいるため、外気に触れると結露し、白い湯気に見えます。
→異常ではありません。
- 機器を使用していない場合でも、暖房回路の凍結予防時には、白い湯気が出ます。
→異常ではありません。

運転中に停止した

- ガス栓・給水元栓が全開になっていない。
→ガス栓・給水元栓を全開にする。
- 断水している。
→復旧を待つ。
- 給湯栓が充分開いていない。
→給湯栓を充分に開ける。
- ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。
→もよりの大阪ガスに連絡する。

使用していないのに音がする

- 【運転を停止しても、しばらくの間機器から音がする場合】
【運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとクワック、クーという音がする場合】
再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
→異常ではありません。
- 【機器からウーンという音がする場合】
ポンプが自動的に作動する音です。
 - ・追っだし終了後(お湯を混ぜるため)
 - ・ふる予約時の予約時刻1～2時間前(残り湯チェックのため)
 - ・気温が低いとき(凍結予防のため)
 - ・暖房を長期間使用しないとき(暖房回路の空気抜きのため約1か月ごとに作動)
- 【535-N758型、N768型、536-N428型の場合】
機器内の凝縮水(ドレン)を排出するとき
→異常ではありません。

【535-N758型、N768型、536-N428型の場合】 浴室で排水音が聞こえることがある

- 機器内に発生した凝縮水(ドレン)を、ポンプで浴室に排出します。この時に音が発生します。(最大約20秒間、1日約5回)
※かかる時間や回数は、配管条件や使用状況により異なります。
→異常ではありません。

浴槽や洗面台が青く変色した

- 水中に含まれる微量の銅イオンと、人体のアカやせっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、浴槽や洗面台が青く着色することがあります。
→こまめに掃除をして湯アカやせっけん成分を洗い流すことで、これを予防できます。

リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき<故障表示>

●不具合が生じたときや、お客さまへのお知らせが必要
なときに、リモコンに故障表示が点滅します。下表に
応じた処置をしてください。

故障ではありません ■：原因

CL1	■全自動タイプの場合、スマート配管クリーン機能
CL2	によってふろ配管クリーンがはたらいっていること
CL3	をお知らせ

お客さまで対処できるもの ■：原因 →：処置

002	■初めてふろ自動するとき、浴槽に試運転時の水な どが残っていた →①再度ふろ自動スイッチを押す。(故障表示消 灯) ②次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯が ない状態でおこなう。 (それ以降は残り湯があってもふろ自動でき ます)
011	■連続60分以上給湯した →①給湯栓を閉める。 ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」に し、再度「入」にして使用する。
012	■連続90分以上追いだきした →①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」に し、再度「入」にする。 ②浴槽のお湯の温度が高温になっている場合 は、安全のため点検を受ける。
032	■浴槽の排水栓の閉め忘れまたは循環アダプターの フィルターの詰まり ※リモコンの音声「おふろの栓を確認してくだ さい」でもお知らせします。 →①浴槽の排水栓が閉まっていることを確認す る。排水栓にゴミ、異物などが挟まっていな いか確認し、挟まっていれば取り除く。 ②循環アダプターのフィルターが詰まっていな いか確認し、詰まっていれば掃除する。 ③循環アダプターのフィルターが正しく取り付 けられているか確認し、取り付けられていな ければ正しく取り付け。 ④再度ふろ自動をして、表示・音声が出なけれ ば正常。

111	■【111】給湯側の点火エラー
113	■【113】暖房側の点火エラー →①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にす る。【113】の場合は、暖房放熱器も停止する。 ②以下の事項を確認して問題があれば処置する。 ●ガス栓が開いていなければ、きっちりと止ま るまで開ける。 ●ガスメーター(マイコンメーター)がガスを 遮断していたら、もよりの大阪ガスに連絡 する。 ③【111】運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を 「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ 正常。 【113】運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を 「入」にし、暖房放熱器を運転するか、追いだ きスイッチを「入」にして表示が出なければ正 常。
130	■燃焼上の不具合(一酸化炭素濃度) →①窓を開けて充分な換気をする。 【ブザーが鳴らないとき】 ②給湯栓を閉める。 ③運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」 にし、再度「入」にする。 【ブザーが鳴るとき】 ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」 にする。(ブザーが止まります) ③製品などに異常があるため、販売店または もよりの大阪ガスにご連絡ください。
290	■ドレン配管の異物詰まりや凍結により、機器内に 発生した凝縮水(ドレン)が排出できなくなってい る →①ドレン配管の先にゴミなどが詰まっていな いか確認し、ゴミなどが詰まっていれば取り除 く。(P15) ②冬場寒いときは、ドレン配管が凍結している 可能性があるので、気温が上昇して自然解凍 するのを待つ。 ③その後運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を 「切」にし、再度「入」にして表示が出なければ 正常。 ※上記に該当しない場合や上記の処置をしても なお故障表示をくりかえすときは、機器内の中 和装置に詰まりが発生しているなどの原因が 考えられます。また、冬場寒いときに故障表 示が何度も出るような場合は、ドレン配管の 凍結予防処置(有料)が必要な場合があります。 販売店またはもよりの大阪ガスにご相談くだ さい。
562	■断水などで水が通っていない(ふろ自動、追いだ き、たし湯、たし水のとき) →①給水元栓が開いているか、断水していないか (水栓から水が出るか)を確認する。 ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」に し、通水を確認してから再度「入」にして使用 する。

632	■おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯(水)が足り ない →①運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」に し、再度「入」にする。 ②浴槽の循環アダプターの上までお湯(水)を入 れてから追いだきをする。 ■循環アダプターのフィルターが詰まっているか、 正常に取り付けられていない →①循環アダプターのフィルターを確認する。(詰 まっていないう、正常に取り付けられている か) ②運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」に し、再度「入」にして使用する。
900	■燃焼に異常が生じた
901	→運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を「切」にし、 再度「入」にする。
903	※上記の処置をしても故障表示が消えない、ま たは処置をしても表示がくりかえし出る場合 は、修理を依頼してください。

販売店またはもよりの大阪ガスに連絡が必要です ■：原因 →：処置	
043	■暖房水が不足している →販売店またはもよりの大阪ガスに不凍液の補給 を依頼してください。
101	■給排気異常が生じ、安全のために能力を低下さ せている
103	→機器は使用できますが、安全のため点検を受け てください。
380	【機器が使用できない場合】 ■一酸化炭素濃度検出装置(COセンサー)に異常が 生じた →販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡くだ さい。 【機器が使用できる場合】 ■一酸化炭素濃度検出装置(COセンサー)が耐用時 間を超えた →そのまま放置しておく、機器は使用できな くなります。一酸化炭素濃度検出装置の交換(有料) が必要ですので、販売店またはもよりの大阪ガス にご連絡ください。
888	■長期にわたり機器を使用した →機器は使用できますが、点検(有償)をおすすめ します。点検はお買い上げの販売店またはもよ りの大阪ガスにご連絡ください。なお、この表 示は下記の方法でリセットできますが、一定期 間(約1年)ごとに再度点滅します。 ＜リセット方法＞ 運転スイッチ(ON/OFFスイッチ)を5秒以内に 5回押す。
920	■中和器の寿命のため交換が必要 →しばらくすると使用できなくなりますので、す ぐに販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡く ださい。
930	■中和器の寿命のため交換が必要 →機器は使用できません。販売店またはもよりの 大阪ガスにご連絡ください。
991	■燃焼に異常が生じた
993	→機器は使用できません。販売店またはもよりの 大阪ガスにご連絡ください。
・「故障ではありません」「お客さまで 対処できるもの」以外の表示が出る とき ・「お客さまで対処できるもの」の処 置をしても、表示がくりかえし出 るとき ・その他、わからないとき →販売店または もよりの大阪ガスに ご連絡ください。	

アフターサービス

サービスを依頼されるとき

P18「故障・異常かな?と思ったら」、P24「リモコンに3桁の英数字が点滅しているときく故障表示」を、リモコン操作編の取扱説明書「故障・異常かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡して
いただき
たい内容

• 型番(機器に貼り付けてある銘板をご覧ください)

【銘板の例】

(N)535-N778

← 型番はここです

燃焼
調整の方法

燃焼ガス用

13A 12A

定格電圧

定格消費電力

AC100V

50/60Hz

〇〇〇〇〇〇

※型番の末尾にアルファベットがついている場合があります。

• 異常の状況(故障表示など、できるだけ詳しく)

• ご住所、ご氏名、電話番号

• 訪問ご希望日

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。保証書に記載されている保証期間・保証内容をよくご確認ください。無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造中止後10年です。但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のガス事業者、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

BL認定品について

BL認定品には、機器にBLマークを表示しています。BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。



主な仕様

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- 出湯能力は湯水混合の計算値です。ただし、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- 使用ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

24号

全副型	型式	番名	535-N758型 GTH-C2461(S)AW-FF	536-N428型 GTH-C2461(S)AW-FF	535-N778型 GTH-C2461(S)AW-FF
白動型	型式	番名	535-N768型 GTH-C2461(S)AW-FF		535-N788型 GTH-C2461(S)AW-FF
種類	給湯方式	先止め式			
種類	設置方式	屋内設置形			
点火方式	放電点火式				
外形寸法	高さ750(755)×幅480×奥行240				
質量(本体) (kg)	45.5	44			
電源	AC100V(50/60Hz)				
消費電力(50/60Hz) (W)	250/250				
待機時消費電力	3.5 (1.8 : COセンサー分を除く)	4.0 (2.3 : COセンサー分を除く)	3.5 (1.8 : COセンサー分を除く)		
凍結予防ヒーター	165	149			
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式				
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、中和器詰まり検出装置、一酸化炭素濃度検出装置(COセンサー)				

16号

全副型	型式	番名	535-N858型 GTH-C1660(S)AW-FF									
自動型	型式	番名	535-N868型 GTH-C1660(S)AW-FF									
種類	給湯方式	先止め式										
種類	設置方式	屋内設置形										
点火方式	放電点火式											
外形寸法(mm)	高さ	750(755)×幅	480×奥行	240								
質量(本体)〈kg〉	44											
電源	AC100V(50/60Hz)					220/220						
消費電力(50/60Hz)〈W〉	220/220											
待機時消費電力	3.5 (1.8 : COセンサー分を除く)					149						
凍結予防ヒーター	149											
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式											
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、停電時安全装置、ファン回転検出装置、ふろポンプ回転検出装置、過電流防止装置、暖房ポンプ回転検出装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置、中和器詰まり検出装置、一酸化炭素濃度検出装置(COセンサー)											

(つづ)

能力表

24号

使 用 ガ ス		ガス消費量(最大消費量) <kW>				出湯能力(最大時) <L/分>	
		給湯と暖房(またはふろ) 同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ 同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	60.6	44.1	高温16.5/低温16.5	16.5	24	15

16号

使 用 ガ ス		ガス消費量(最大消費量) <kW>				出湯能力(最大時) <L/分>	
		給湯と暖房(またはふろ) 同時使用	給湯	暖房	暖房とふろ 同時使用	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	40.7	29.4	高温13.7/低温13.7	13.7	16	10

取扱説明書

リモコン操作編

給湯暖房機 ガスふろ給湯器

リモコン型番

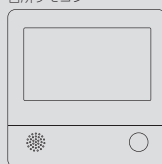
138-N461型

138-N462型

浴室リモコン



台所リモコン



はじめに

ご使用前に

お湯・シャワー

お風呂

暖房

その他の機能

eco(エコ)

エネルギー

無線LAN機能

マイクロ温浴

停電時やガスの供給停止中

メニューからの運転・設定
(ユーザー設定)

困ったとき

ご参考



事前にご確認ください

このたびは大阪ガスのリモコンセットをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます

- この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があれば販売店またはまよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この取扱説明書は、別冊の機器本体編の取扱説明書(保証書付)と併せて、いつでもご覧になれるところに保管してください。

リモコン操作に関する内容のみ記載しています

- 給湯機器については、別冊の機器本体編の取扱説明書で説明していますので、併せてお読みください。
- その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

説明中の(PO)の数字は参照ページを表します

説明中のリモコン表示画面は一例です

- 実際の表示画面は、設置状態や使用状況によって異なります。

説明中の二次元コードについて

- 通信料金はお客さまのご負担となります。
- リンク先の内容は、予告なく変更・削除される場合があります。

この取扱説明書での機器の呼びかた

- 給湯暖房機とガスふろ給湯器を合わせて**給湯機器**と呼びます。
- 燃料電池発電ユニットを**発電ユニット**、燃料電池発電ユニットと給湯機器を合わせたシステムを**エネファーム**と呼びます。
- ガスメーター(マイコンメーター)を**ガスマイコンメーター**と呼びます。

リモコン型番を確認してください(P21)

- 複数の種類のリモコンの説明をしていますので、お使いのリモコン型番をご確認のうえ、お読みください。
- 138-N462型は、床暖房機能付です。

製品タイプを確認してください

- お使いの給湯機器は、製品タイプ(全自動タイプ/自動タイプ)によってしくみや操作が異なる部分があります。機器本体編の取扱説明書で製品タイプをご確認のうえ、必要なページをお読みください。

逆潮流有の設定を選択された場合は、画面表示が異なります

- 逆潮流とは、発電ユニットにて発電された電力を電力系統を介して取引等を実施するものです。逆潮流を実施する場合、大阪ガスまたは発電ユニットからの電力の買取をおこなう事業者さまへの申し込みが必要となります。
- 逆潮流有の設定を選択された場合とされていない場合で、発電に関する表示が異なります。(この取扱説明書では、逆潮流有の設定を選択されていない場合の表示例で説明しています)
- この取扱説明書では、「逆潮流有の設定を選択された場合」を「逆潮流の場合」として説明しています。

以前の入居者がエネファームを使用していた可能性がある場合

- エネファームをご使用になる前に、リモコンの「全設定初期化」をしてください。(P12「ユーザー設定を初期値に戻す」)

このリモコンは ECHONETLite™ に対応しています

- 他社製のECHONETLite対応機器の操作については、ご使用になる機器の取扱説明書をご覧ください。他社製のECHONETLite対応機器の動作について、弊社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

※「ECHONETLite™」はエコーネットコンソーシアムの商標です。

停電時自立発電機能(P91)について

- 停電時自立発電機能付のエネファームには、**停電時自立発電モデル**と**停電時自立発電モデル(DC出力仕様)**があります。停電時、「停電時自立発電モデル」では、停電時自立発電専用コンセントから電気が供給され、「停電時自立発電モデル(DC出力仕様)」では、ハイブリッド蓄電システムから家中のすべてのコンセントや照明器具などに電気が供給されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧ください。

もくじ

はじめに

事前にご確認ください	2
もくじ	3
こんなことができます	5
1 お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能	5
2 意識せずに省エネ・節約できるエコ機能	6
3 気づかい見まもるケア機能	9
4 熱でキレイ	13
コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する?!	8
必ずお守りください(安全上の注意)	14

ご使用前に

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	17
浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	17
エコ・ケアセンサー	19
浴室リモコンの表示画面	20
各部のなまえとはたらき(台所リモコン)	21
台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク	21
台所リモコンの表示画面	22
トップ画面	23
台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える	26
よく使う機能を台所リモコンの お気に入りスイッチに登録する	29
台所リモコンで日時をあわせる	30

お湯・シャワー

お湯の温度を調節してお湯を出す	31
「ピピピ」と鳴ってお湯の温度を調節できないときは ＜優先切替＞	33

おふろ

ふろ自動のお湯はりのしくみ	34
おふろを沸かす<ふろ自動>	34
自動保温・自動たし湯の時間を変更する	37
入浴タイマーについて	38
残り湯を沸かし直す	39
沸き上がりのふろ温度を調節する	39
沸き上がりのふろ湯量を調節する	40

ぬるいお風呂のお湯を沸かすく追いだき	41
おふろのお湯を増やすくたし湯> ぬるくするくたし水>	43
おふろ沸かしを予約するくふろ予約>	44

暖房 給湯暖房機の場合

暖房(床暖房)する	46
138-N462型の場合 床暖房を予約する	48
給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする	49

その他の機能

ふろ配管クリーンについて	51
自動ふろ配管クリーン	51
手動ふろ配管クリーン	52
リモコンの音量を変更する	53
インターホンで話すく通話>	54
音楽を聴くく音楽スピーカー機能>	56

eco(エコ)

エコ機能で省エネ・節約するくエコ>	59
エコ機能の内容をお好みで選択する	60

エネルギー

エネルギーとは	62
台所リモコンのトップ画面で 現在のエネルギーの状況を見る	63
エネルギーで詳しい使用状況を見る	65
現在使っているエネルギーについて確認する	65
発電レポートで電気の状況を確認する	66
発電量や、使用した熱量、発電ユニットの 排熱利用状況の履歴を確認する	67
各エネルギーの使用量などの履歴を確認する	68
各エネルギーの状況を料金で確認する	69
使用開始から現在までの発電の累積値を確認する	70
この機器を使用したことによる 二酸化炭素の削減の度合いを確認する	71
エネルギーの設定を変える	72

無線LAN機能

無線LANルーターと接続してできること	76
トップ画面に「無線LAN設定をおこなってください」の表示が出ているとき	77
台所リモコンと無線LANルーターを接続する	79
台所リモコンとスマートフォンを接続する	82
外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする ＜宅外からの操作＞	84
ツナガルスイッチを操作する	85
配信情報を見る	86
すべてのスマートフォンとの接続を解除する	86

マイクロ温浴 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

マイクロ温浴ってどんなもの？	87
マイクロ温浴専用循環アダプターの 各部のなまえとはたらき	87
マイクロ温浴をする＜温浴＞	88
マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは	89
マイクロ温浴・おすすめ入浴法	90

停電時やガスの供給停止中

停電時自立発電機能付の場合	
停電時に電気とお湯を使う＜停電時自立発電＞	91
ガスの供給停止中にお湯を使う＜ヒーター給湯＞	95

メニューからの運転・設定（ユーザー設定）

メニューから運転操作をする・設定を変える（ユーザー設定）	96
メニュー一覧	96
給湯	99
ふろ	99
暖房	103
発電	109
エコ・ケア	111
音・その他	113
機器の水抜きをする	125

困ったとき

故障・異常かな？と思ったら	128
台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき	138
設定したふろ湯量にならないときは （水位のリセット）／全自動タイプのみ	138
リモコンに故障表示が出ているとき	139

ご参考

冬期の入浴について	139
転居されるとき	139
台所リモコンにアップデートに関するお知らせを 表示したとき	140
リモコン音声一覧	141
範囲設定と初期設定一覧	142
アフターサービスについて	143

下記の内容については、機器本体編の取扱説明書に記載していますので、併せてご覧ください

内 容

機器本体編の取扱説明書の該当ページ （タイトルは異なる場合があります）

給湯機器全般に関する必ず守っていただきたい内容	必ずお守りください（安全上の注意）
給湯機器の型番や製品タイプを調べたいとき	製品の型番・製品タイプをご確認ください
凍結予防の方法	凍結による破損を予防する
長期間使用しない場合の処置、水抜きのしかた	長期間使用しないとき（水抜きのしかた）
給湯機器の水抜きをしたあとの処置	水抜き後の再使用のとき
給湯機器やリモコンに関する点検・お手入れ方法	日常の点検・お手入れのしかた
給湯機器に関する故障や異常を感じたとき	故障・異常かな？と思ったら
リモコンに給湯機器の故障表示が出ているとき	リモコンに3桁の英数字が点滅しているとき＜故障表示＞
給湯機器の仕様表や能力表	主な仕様
給湯機器の修理、保証、移設などに関する内容	アフターサービス

こんなことができます

1 お湯まわりの生活に役立つ、充実の機能

自動でおふろを沸かします。

熱くしたり、ぬるくしたり、増やしたりも
思いのまま。



ふろ自動 (P34) 追いだき (P41)
たし湯・たし水 (P43)

浴室・台所間で**通話**ができます。



音楽プレーヤーを接続して
台所・浴室で音楽を
聴くこともできます。

通話 (P54)
音楽スピーカー機能 (P56)

ガスやお湯など、
使った**エネルギー**が
確認できます。



省エネ・節約のお助けに。

エネルギー (P62)

【停電時自立発電機能付の場合】

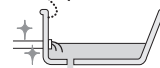
停電時にも
電気が使えます。



停電時自立発電 (P91)

ふろ配管クリーンで

おふろの配管内に残ったお湯を流します。
次のおふろも安心。



ふろ配管クリーン (P51)

【給湯暖房機の場合】

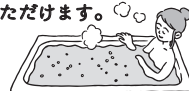
暖房ができます。



暖房 (P46)

【マイクロ温浴専用循環アダプターが
付いている場合】

マイクロ温浴を
お楽しみ
いただけます。



マイクロ温浴 (P87)

使い勝手にあわせて
いろいろな**設定**を変更したり、
運転操作をしたりすることが
できます。

メニュー・ユーザー設定 (P96)

できることは
これだけではありません
さらにかしい機能

2~4へ➡

2

意識せずに省エネ・節約できるエコ機能

- エコ機能を「入」にするだけで、意識せずに省エネ・節約できます。(設定のしかた→P59)
- それぞれのエコ機能の内容を、お好みで選択できます。(設定のしかた→P60)

お湯・シャワーの エコ



ひかえめ給湯量

- シャワーや給湯栓から出るお湯の量を、通常より抑えます。どれくらいに抑えるかは、お好みに合わせて調節できます。
- 『台所/洗面の上限』と『シャワーの上限』の2種類の給湯量を記憶させることができます。エコ・ケアセンサー(P19)が浴室への入室を検知すると、シャワーの勢いをよくするために、『シャワーの上限』の給湯量でお湯を出します。退室を検知すると、『台所/洗面の上限』の給湯量に戻ります。

※ただし以下の場合、給湯量は変わりません。

- ・『台所/洗面の上限』より『シャワーの上限』の給湯量が多く設定されていて、台所や洗面所と浴室で同時にお湯を使っている場合に、先に浴室でお湯を使い終わって退室を検知したとき。
- ・『台所/洗面の上限』の給湯量が『シャワーの上限』より多く設定されている場合に、入室を検知したとき。

・どちらの給湯量になっているかを確認する方法

【台所リモコン】浴室モニターマークの点灯・消灯

【浴室リモコン】エコ・ケアセンサーランプの点灯・消灯

点灯時→『シャワーの上限』の給湯量 消灯時→『台所/洗面の上限』の給湯量

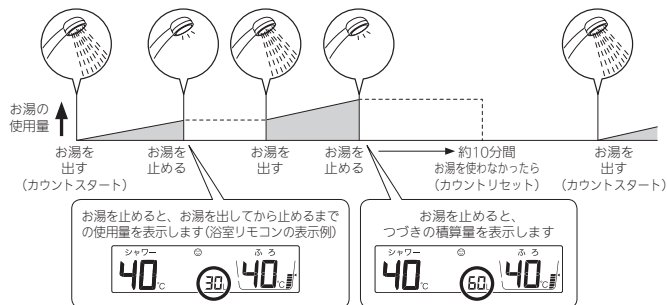
ひかえめ給湯温度

ガスの節約

- リモコンの給湯温度表示はそのまま、シャワーや給湯栓のお湯を約1℃低い温度で出します。

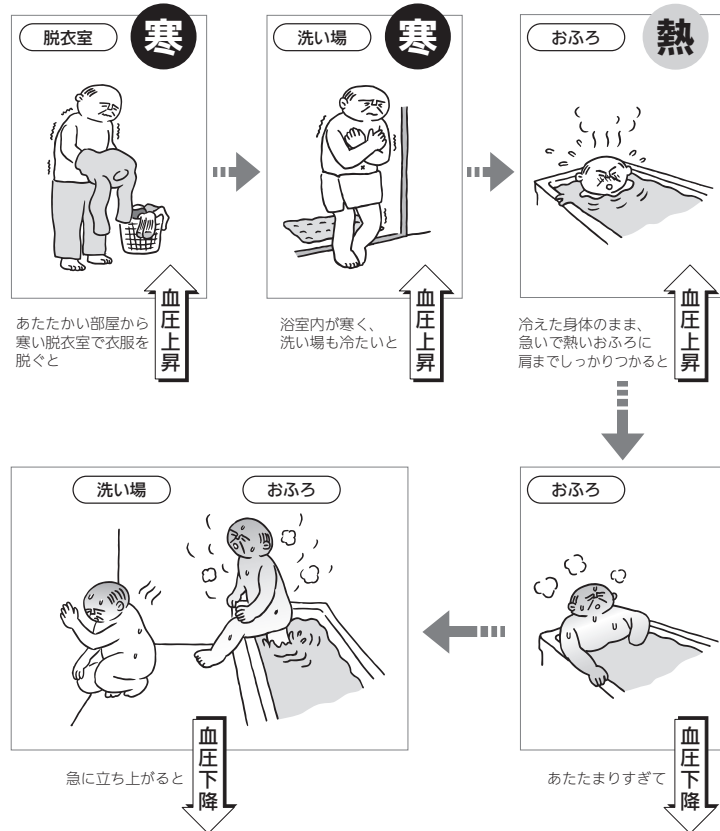
お湯カウンター

- 今、どれくらいお湯を使ったか、リモコンに表示します。



コラム：安全な入浴は、「血圧」が大きく関係する？！

暖かいリビングから寒い脱衣室、浴室へ。冷えた身体に熱いお湯。あたたまりすぎたあと、浴槽から急に立ち上がった。そのたびに血圧は大きく変動して、身体に大きな負担となります。冷え込む季節の入浴、お年寄り、持病のある方は、特にご注意ください。



※血圧変動の要因は、記載している内容がすべてではありません。

3 気づかい見まもる ケア機能

リモコン・給湯機器が、安全な入浴をサポートします！

リモコンや給湯機器に、安全な入浴をサポートするセンサーや表示機能が付いています。上手に活用してください。

※センサーや表示は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。

※P9～11「入浴の心得」は、入浴時のコツや注意の一例です。

※P139「冬期の入浴について」も併せてご覧ください。

入浴の心得（入浴前）

- 入浴前には、水分補給をおすすめします。
(入浴中には、気がつかないうちにたくさん汗をかいています)
- アルコールが抜けるまで、または食後すぐの入浴は控えましょう。
- 冬期は特に、浴室や脱衣室をあたたかくして入浴してください。



ふる自動「入」または 追いだき「入」にしたときに
浴室の温度が一定温度よりも低いと...

浴室低温お知らせ

台所リモコンに「浴室が
寒くなっています」と
点滅表示でお知らせ

このお知らせが出たら、
脱衣室や浴室をあたためる
ことをオススメします。

<脱衣室や浴室をあたためる方法（一例）>

- 脱衣室は、電気ヒーターやパネルヒーターなど。（加熱部分が露出していないものが安全です）
- 浴室は、ふろふたを開けておいたり、シャワーを出しておいたりすると、湯気があたたまります。
- 浴室暖房乾燥機がある場合は、暖房してください。

ふる自動「入」または 追いだき「入」にしたあと、
浴室暖房で浴室があたたまると...

浴室あたたまりお知らせ

台所リモコンに「浴室が
あたたまりました」の
表示と音声でお知らせ

給湯機器と
浴室暖房乾燥機の両方が
この機能に
対応している場合

※ミストサウナで浴室があたたまってお知らせする場合があります。

あたたかいお風呂が待ってます
次のページへどうぞ

入浴の心得（浴室に入る）

入浴するときは、他の人にひと声をかけて。

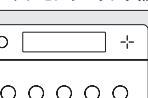


サポート

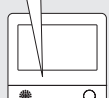
浴室モニター（入室を検知）

浴室に入ってきたことを「エコ・ケアセンサー(P19)」が検知（エコ・ケアセンサーランプ点灯）

浴室モニターマークが白色に点灯してお知らせ



（浴室リモコン）



（台所リモコン）

入浴の心得（入浴中）

お湯に入る前に、足の方から順にみぞおちあたりまでシャワーでかけ湯をして、お湯の温度に慣れるようにしましょう。



サポート

ゆるやか浴

全自動タイプのみ

浴槽につかったことを水位センサーが検知



ふる設定温度より約2℃低い温度で、お湯はり・保温。
浴槽につかったことを検知すると、設定温度までゆるやかに沸かし、身体への負担をやわらげます。

※ゆるやか浴を設定するには、以下の方法があります。
・台所リモコンでふる自動「入」にしたときに設定(P35)
・台所リモコンで追いだき保温「する」にしたときに設定(P41)
・「ケア設定」で設定(P111)

＜身体に負担の少ない入浴方法＞
・特に冬期に高齢者が入浴する場合は、お風呂のお湯の温度は41℃以下、入浴時間は10分程度が目安。ぬるめの温度で入浴する場合はもう少し長めでも。
・浴槽につかるのは、みぞおちあたりまで。
※適切なお湯の温度や入浴時間は、体調や浴室の環境などによって異なるため、目安としてください。

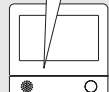
浴室モニター（浴槽につかったことを検知）

全自動タイプのみ

浴槽につかったことを水位センサーが検知



浴室モニターマークがオレンジ色に変わってお知らせ



（台所リモコン）

浴槽から出るときは、ゆっくり立ち上がってください。急に立ち上がると、立ちくらみの原因に。



入浴の心得（浴室を出る）

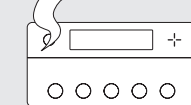


サポート

浴室モニター（退室を検知）

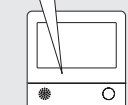
人が出て、「エコ・ケアセンサー」が人がいないと判断してから約4分30秒たつと

エコ・ケアセンサーランプが点滅し、その約30秒後に消灯



（浴室リモコン）

浴室モニターマークが消灯してお知らせ



（台所リモコン）

入浴後も、しっかり水分補給をしましょう。

自動入浴タイマー

全自動タイプのみ

浴槽につかったことを水位センサーが検知



「ポーン」と鳴って時間の経過をお知らせします。



（浴室リモコン）

同時に台所リモコンにも入浴タイマーが表示されるため、見まもり機能としても使えます。

浴室モニター（浴槽から出たことを検知）

全自動タイプのみ

浴槽から出たことを水位センサーが検知



浴室モニターマークが白色に変わってお知らせ



（台所リモコン）

各機能とセンサーの関係について、知っておいて
いただきたいこと

浴室低温お知らせ

- 浴室リモコン内蔵の温度センサーで温度を検知して、お知らせします。
- 浴室リモコンの中で温度を検知するため、実際の浴室の温度とは異なる場合があります。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンの「暖房おすすめランプ」点灯と、お知らせタイミングが異なる場合があります。

浴室あたたまりお知らせ

- 浴室暖房乾燥機内蔵の温度センサーで温度を検知して、台所リモコンでお知らせします。
- 浴室暖房乾燥機は浴室の上部に設置されているため、浴室あたたまりお知らせが鳴っても、足元が寒く感じる場合があります。

浴室モニター

- 浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、浴室への入室・退室を検知します。
入室・退室が検知されない場合は、P19「次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります」を確認してください。
- 給湯機器内蔵の水位センサーで、浴槽につかったこと・浴槽から出たことを検知します。
次項「次のようなときは、浴槽につかったこと・浴槽から出たことを正しく検知できない(水位センサーが正しく検知できない)場合があります」も併せてご確認ください。

ゆるやか浴

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、ゆるやか浴がはたらきます。
- センサーが正しく検知できない場合(次項およびP19)は、ゆるやか浴が始まりません。

自動入浴タイマー

- 給湯機器内蔵の水位センサーと、浴室リモコンのエコ・ケアセンサーで、自動入浴タイマーがはたらきます。
- 水位センサーが正しく検知できない場合(次項)は、自動入浴タイマーが正しく開始・停止できません。

次のようなときは、浴槽につかったこと・浴槽から出たことを正しく検知できない(水位センサーが正しく検知できない)場合があります

- 浴槽につかる前につかったあとで、水位の上昇が小さい。(例：浴槽サイズ(面積)が大きい、身体の小さい方の入浴、中腰姿勢での入浴、椅子などをういた段階的な入浴、など)
- 浴槽につかった状態で、水位が大きく変化した。(例：深くつかった状態から浅くつかった状態に体勢を変えた、浴槽につかりながら排水した、浴槽につかりながら多量にお湯をくみ出した、2人以上で入浴し1人が浴槽から出た、など)
- ゆっくりとした動きで浴槽につかった、または出た。
- 給湯栓・シャワーなどから多量のお湯(水)を浴槽にたした。
※浴槽にお湯や水をたすときは、たし湯スイッチ・たし水スイッチでおこなってください。
- お湯があふれる状態で、浴槽につかった。
- 浴槽の水位が循環アダプター付近まで下がった。
- 浴槽が空の状態からお湯をためるときに、ふろ自動を使わず、給湯栓などからお湯をためた。
※給湯栓などからお湯をためた場合でも、一度ふろ自動を「入」にすると、浴槽につかったこと・浴槽から出たことを検知できるようになります。(その後はふろ自動を「切」にしても問題ありません)
ただし、浴槽につかっているときにふろ自動を「入」にした場合や、ふろ自動を「入」にしてから沸き上がるまでの間に浴槽につかった場合は、正しく検知できないことがあります。

※給湯使用直後・ふろ自動中・追いだき中・たし湯中・たし水中・マイクロ温浴中・凍結予防運転中に、浴槽につかったり浴槽から出たりした場合は、検知のタイミングが遅れることがあります。
※浴槽につかっているときにON/OFFスイッチを「切」にすると、浴槽につかったこと・浴槽から出たことを検知できなくなります。

4 熱でキレイ

(全自動タイプの給湯機器の機能です)

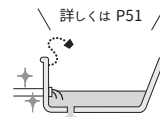
おふろの配管、もっとキレイに！

ふろ配管内に残ったお湯は、キレイに流してしまいたい。熱めのお湯なら、さらにいいかも。

スマート配管グリーン機能

自動ふろ配管グリーンが作動すると、ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で押し流します。流すお湯の温度・量については、機器が入浴人数・気温・ふろ設定温度から配管内の汚れ度合いを推定して自動的に判断し、必要な場合は熱めの温度のお湯・多めの量のお湯を流します。

※熱めのお湯や多めの量のお湯を流すことで、皮脂成分などを落としやすくします。(すべての汚れを落とすものではありません)



必ずお守りください (安全上の注意)

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。
- お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定されます。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定されます。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定されます。

お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

警告 ケア機能(P9~12)について

ケア機能は、安全な入浴をお約束するものではありません。あくまでも補助機能としてご活用ください。

警告 給湯・お風呂の使用時



- シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用するやけど予防のため。
- 60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用中を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性があるので、販売店またはよりの大板ガスに修理をご依頼ください。
- 夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。



- 浴槽の湯温を手で確認してから入浴するやけど予防のため。



- シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたらON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

注意 リモコンの取り扱い



- リモコンのスピーカーに耳を近づけない
大きな音が出る場合があり、聴覚障害などを引き起こす原因になります。
- リモコンには磁石を使用しています
磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

お願い リモコンの取り扱い

- リモコンを子供がいずらしめないよう注意する
- リモコンのふたに衝撃を与えない
リモコンのふたが破損する原因になります。
また、リモコンのふたを開けたままにしておく、ふるふたなどが当たりやすくなるため注意してください。
- 台所リモコンに水しぶきをかけない、蒸気を当てない
炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。
- 浴室リモコンに故意に水をかけない
防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。
- 浴室リモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない
変色などの原因になります。

- 台所リモコンの表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチする
- 台所リモコンの表示画面(タッチパネル)は、鋭利なものや固いもの(ボールペン、ピンなど)で押したり、必要以上に強く押したりしない
正常に動作しない原因や、タッチパネルの表面を傷つける原因になります。また、必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になります。
- エコ・ケアセンサーのセンサー部分を強く押したり、こすったりしない
変形や傷により、正確に動作しない原因になります。
- エコ・ケアセンサーは、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視の用途に使用しないでください。

- 台所リモコン下部から20cm以内に物を置かない
マイクがさえざれらる音が拾えず、通話が途切れる原因になります。
- 台所リモコンの入力端子に針金などを差し込まない
- 台所リモコンの入力端子にプラグを抜き差しするときは、無理な力を加えない
- 接続した音楽プレーヤーなどを、落下のおそれがある不安定な場所や、ガスレンジ・電子レンジの近くに置かない
台所リモコンや音楽プレーヤーの破損・故障の原因になります。

- 音楽プレーヤーをご家庭のコンセントに接続してお使いの場合、雷が発生しはじめたら、すみやかにリモコンのON/OFFスイッチを「切」にし、接続コードのプラグを抜く
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 台所リモコンの入力端子に接続した接続コードが、ガスレンジなどの火気に近づかないように注意する
破損・故障の原因になります。
- 台所リモコンの近くに、無線子機を持つドアホンなど常時電波を発生する機器が設置されていると、インターホンや音楽スピーカー機能の使用時に雑音が聞こえることがあります
- 電波や電磁波の発生する機器*の影響を受け、インターホンや音楽スピーカー機能の使用時に雑音が聞こえることがあります
※電子レンジ、無線LAN(ルーターなど)、ワイヤレス機器(TV、ステレオ、パソコンなど)
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありません。

お願い リモコンのメンテナンス

- リモコンを分解しない
故障や、思わぬ事故の原因になります。
- リモコンの掃除には、塩素系・酸性・アルカリ性の洗剤や研磨剤入りの洗剤、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤、メラミンスポンジを使用しない
変色・変形・傷・割れなどの原因になります。

お願い リモコンの設置環境

- 台所リモコンは0℃~40℃の室温で、浴室リモコンは0℃~50℃の室温で使用する
故障の原因になります。
- 浴室リモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない
ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

警告 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合



- 追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
やけど予防のため。
切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

注意 マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

- 循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、指を入れない
思わぬ事故の原因になります。

お願い マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

- 切替レバーは、確実にレバーが止まる位置まで動かす(途中の位置で止めない)
気泡が出ない場合や、正常にお風呂が沸かしや追いだきができない場合があります。

- マイクロ温浴をしないときは、必ず循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側にする
マイクロ温浴以外のときに切替レバーを「bubble」(右)側のままでも使用しても、機器が故障することはありませんが、以下のような現象が起きる場合があります。
・「温浴」を開始していないのに、ふる運転や凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出る
・ふる自動や追いだきに時間がかかる
・自動タイプの場合、残り湯をふる自動で沸かし直すと、設定したふる湯量までお湯はりしない
・追いだきのとき、設定温度まで沸き上がらない
・ふる自動のとき、循環アダプターから音がする
- 循環アダプターの穴や切替レバーのすきまに、物を入れたリタールなどでふさいだりしない
お風呂が沸かしやマイクロ温浴ができません。
機器の故障の原因になります。

警告 【給湯暖房機の場合】 床暖房の使用時



- 床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしない
低温やけどを起こすことがあります。
特に次のような方が使用される場合はまわりの方が注意してあげることが必要です。
※乳幼児・お年寄り・病人など自分の意思で体を動かせない方
※疲労の激しいときやお酒・睡眠薬を飲まれた方
※皮膚や皮膚感覚の弱い方
- スプレー缶・カセットこんろ用ボンベ・ライターなどを、床暖房の上に置かない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

注意 【給湯暖房機の場合】 床暖房の使用時



- 床暖房は、電気カーペットやこたつなどと併用しない
性能が発揮できない原因や、熱がこもって床材のひび割れ、そり・すき間・変形・変色の原因になります。
- 床暖房の上に、家具などを直接置かない
家具などに熱がこもって、ひずみなどが生じる原因になります。家具などを置く場合は、床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。
- 床暖房に鋭利な物を落としたり、刺したり、くぎ打ちなどをしない、衝撃を加えない
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。
- 床暖房の上で、車椅子やキャスター付きの椅子・家具を使用しない
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。
- 暖房以外の用途には使用しない
特殊な用途(衣類の乾燥・動物の飼育・植物の栽培・食品の保存など)には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。
- 床暖房の上に、テレビなどのリモコンを長時間置かない
リモコンの故障の原因になります。

(つづく)

【注意】給湯暖房機の場合 床暖房の使用時(つづき)



●ピアノなどの重置物にはパッドなどの緩衝材を敷き、1か所に荷重がかからないように設置する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●重置物を移動させるときは、引きずらずに持ち上げて移動させる
床仕上げ材の傷・へこみの原因になります。
椅子の脚など床と接触する部分には、フェルトなどを貼って保護してください。

●床暖房の上に水など(水・薬品・しょうゆ・ペットの排泄物など)がこぼれたら、すみやかに乾いた雑巾でふき取る
常時、水の飛び散る台所や洗面所周辺は、濡れたまま長時間放置しない
水分がついたままにしておくと、床仕上げ材・床暖房パネルの変色など品質を損なう原因になります。

●閉めきった部屋で長時間床暖房を使用する場合は、換気する

閉めきった部屋で長時間使用すると、ごくまれに体調が悪くなる場合があります。窓を開けるなどで換気をしてください。

これは、原因のひとつに接着剤や床仕上げ材が考えられますが、床暖房以外の原因も考えられるため、床仕上げ材の施工店にご相談ください。

●床下の防霉・防蟻処理時、床暖房や配管などに処理剤が付着しないよう注意する
床暖房が破損し、水漏れの原因になります。

●床仕上げ材のお手入れは、床仕上げ材メーカーの取り扱い方法に従う

●床仕上げ材の貼り替えは、床仕上げ材メーカーの指定工法で施工する
詳しくは床仕上げ材メーカーへお問い合わせください。

●ラグマットなどの部分的な敷物を敷設し、長期間同じ場所に敷いたまま床暖房運転をした場合、性能が発揮できない原因や、熱がこもって床材のひび割れ・そり・すき間・変形・変色の原因になります

【危険】停電時自立発電機能付の場合



●災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、停電時自立発電をしない
火災などの原因になります。

【警告】停電時自立発電機能付の場合



●停電していない時に、意図的にブレーカーを切って停電時自立発電させない
思わぬ事故の原因になります。また、本来の機能、メリットが損なわれます。

【警告】停電時自立発電機能付で、停電時自立発電モデルの場合



●停電時自立発電専用コンセントが設けられていることを確認する
停電時にエネファームで発電した電気を使用するには、停電時自立発電専用のコンセントが必要です。停電時自立発電専用コンセントには「エネファーム」/「停電時自立発電専用」と表示されていることを確認してください。

●停電時以外は停電時自立発電専用コンセントに電気機器を接続しない
接続した電気機器に突然電気が流れ、機器が損傷する原因や、突然の動作による事故の原因になります。



●停電時自立発電専用コンセントには、途中で電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある、以下のような機器を接続しない

- ・すべての医療用機器
- ・灯油などをを用いた暖房機器
- ・炊飯器、電子レンジなどの調理機器
- ・バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器および周辺機器
- ・その他、電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器

停電時自立発電専用コンセントには停電時だけ電気が供給され、停電が復旧すると自動的に電気の供給が止まります。

●消費電力が700W以上になる機器は接続しない
停電時自立発電機能で使用できる電気の量は最大約700Wです。
給湯機器の使用電力を含め、実際にご利用できる電力は700Wより少なくなります。

●停電時自立発電専用コンセントと家庭内の普通のコンセントを延長ケーブルなどで絶対に接続しない
感電、発火などの原因になります。

【警告】その他

●スマートフォン、IT機器を使ってリモコンのスイッチを操作する外付け装置[※]は、安全性を確認できないため使用しない

※スイッチ付近に設置し、インターネット通信等を介して、スイッチを操作できる装置

【注意】その他

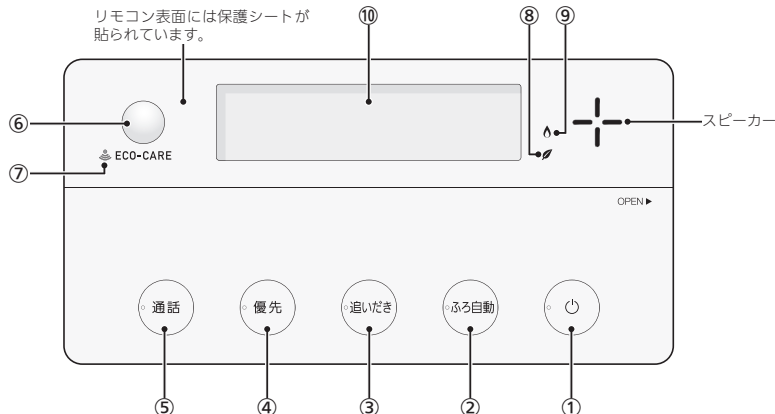
●遠隔操作をおこなうときの注意

- ・宅外・宅内から給湯機器の遠隔操作をするときは、給湯機器やその周辺、在宅している人などの状態を確認することができないため、事前に安全を充分ご確認のうえお使いください。
- ・事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を充分把握しておいてください。
- ・床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっているときは、事前に宅外から給湯機器の運転や停止などの操作をすることを知らせておいてください。

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

●スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

浴室リモコンのスイッチ・ランプ・マーク/ふたを開けた状態



① ON/OFFスイッチ・ランプ

- ・給湯機器の運転の「入」「切」に。
- ・約15秒間長押しするとリモコンがリセットされます。

② ふろ自動スイッチ・ランプ

お風呂にお湯をためて沸かすとき。(P36)

③ 追いだきスイッチ・ランプ

ぬるいお風呂のお湯を沸かすとき。(P42)

④ 優先スイッチ・ランプ

給湯温度を変更できないときに押してランプを点灯させると、変更できます。(P33)

⑤ 通話スイッチ・ランプ

インターホンで話すとき。(P55)

⑥ エコ・ケアセンサー(スイッチではありません)(P19)

⑦ エコ・ケアセンサーランプ

エコ・ケアセンサーが検知しているときに点灯。(P19)

⑧ エコマーク

エコ機能「入」になっている場合、ON/OFFスイッチ「入」中に点灯。(P60)

⑨ 炎マーク

給湯・お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

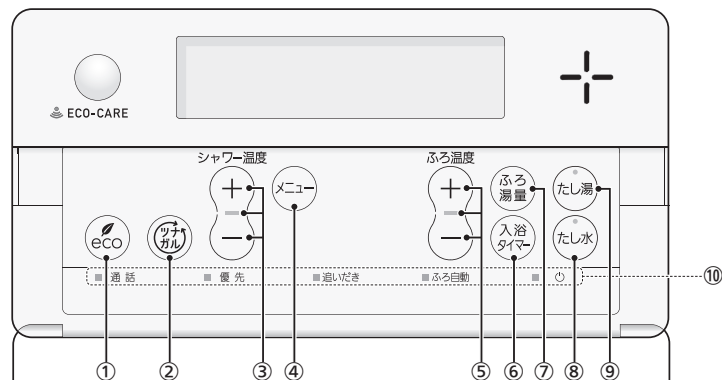
⑩ 表示画面

リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。
・お湯や暖房を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(お風呂の機能を使った場合は約1時間)たつと、表示が消えます。(ON/OFFランプは点灯)
・お湯を使ったり、スイッチを押したりすると、「表示の節電」を解除します。
浴室リモコンの下記のスイッチは、1回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ
たし湯スイッチ	たし水スイッチ
通話スイッチ	ツナガルスイッチ

- ・エコ機能「入」中に、エコ・ケアセンサーが浴室からの湿気を検知すると、表示が消えます。入室を検知すると、節電は解除されます。(P7「もっと表示節電」)
- ・給湯温度を60℃に設定しているときや、ふろ自動中、追いだき中、追いだき保温中、凍結予防運転中マークの点灯中は、表示の節電はしません。
また、凍結予防運転中マークの点灯時はON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。

(つづく)



① eco(エコ)スイッチ

- ・エコ機能の「入」「切」に。(P60)
- ・エコ機能の内容を変更するとき。(P61)

② ツナガルスイッチ(P85)

- ※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の登録商標です。

③ シャワー温度スイッチ・ランプ

- ・給湯やシャワーのお湯の温度の設定に。(P32)
- ・その他の設定を変更するとき。
- ・このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

④ メニュースイッチ

- 以下の設定や機能の「入」「切」をするときに。(押すごとに切り替わります)

- ・音楽スピーカーの音量変更(P57)※1
- ・音楽スピーカー機能「入」「切」(P57)※1
- ・マイクロ温浴(温浴)の「入」「切」(P88)※2
- ・浴室暖房「入」「切」(P50)※3
- ・自動保温・自動たし湯の時間変更(P37)
- ・リモコンの音量変更(P53)
- ・手動ふろ配管クリーン「入」「切」(P52)

- ※1：音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいる場合
- ※2：マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合
- ※3：対応する浴室暖房乾燥機がある場合

⑤ ふろ温度スイッチ・ランプ

- ・ふろ温度(P39)やふろ湯量(P40)の設定に。
- ・このスイッチを押す必要があるときにランプが点滅して、操作をナビゲートします。

⑥ 入浴タイマースwitch

- 入浴タイマーの「入」「切」や中断をするとき。(P38)

⑦ ふろ湯量スイッチ

- ふろ湯量(P40)の設定に。

⑧ たし水スイッチ・ランプ

- お風呂に水をたしてぬるくするとき。(P43)

⑨ たし湯スイッチ・ランプ

- お風呂にお湯をたして増やすとき。(P43)

⑩ スイッチランプ

- ON/OFFスイッチ・ふろ自動スイッチ・追いだしスイッチ・優先スイッチ・通話スイッチが「入」のとき、それぞれのランプが点灯します。

エコ・ケアセンサー

人(発熱体)の動きや温度変化から、浴室内に人がいることを検知します。

エコ・ケアセンサー

- ・エコ・ケアセンサーの上に貼られている青い保護シートをはがして使用してください。
- ・エコ・ケアセンサーを、強く押したりこすったりしないでください。また、お手入れの際は柔らかい布でふいてください。(変形や傷により、正確に作動しない原因になります)



エコ・ケアセンサーランプ

エコ・ケアセンサーが検知しているときに点灯します。

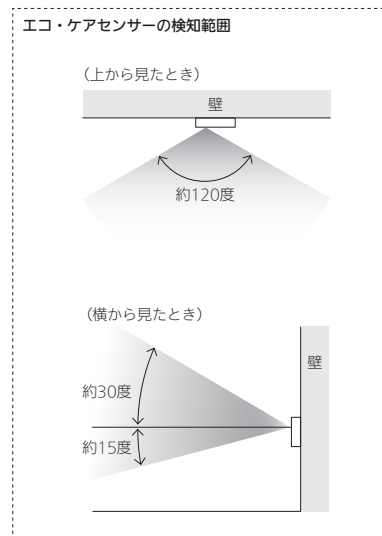
- 浴室に入ったとき、エコ・ケアセンサーが検知して、エコ・ケアセンサーランプが点灯することを確認してください。(浴室リモコンの取り付け位置によっては、すぐに点灯しないことがあります)
- 浴室から人が出たり、浴室内で動かずじっとしていると、エコ・ケアセンサーが人がいないと判断します。いないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。そのまま約30秒経過すると、退室と判定してエコ・ケアセンサーランプが消灯します。(人がいないと判断してから消灯するまでの時間は、変更することができます(P112「エコ・ケアセンサー検知時間」))
- エコ・ケアセンサーは、ON/OFFスイッチ「入」時にはたります。
- エコ・ケアセンサーが故障すると、ON/OFFスイッチ「入」のときにエコ・ケアセンサーランプが点滅し続けます。

■ 次のようなときは、エコ・ケアセンサーが正しく検知できない場合があります

- エコ・ケアセンサーの表面が汚れている。
- エコ・ケアセンサーの前に障害物が置かれている。
- 浴室暖房、ミストサウナ、浴室乾燥などを使用している。
- 浴室内の室温が30℃以上(夏場など)になっている。
- エコ・ケアセンサーに日光が当たっている。
- 人がゆっくりと動いたり、動かないままじっとしているとき。
- 小さな子供が動いたときや、大人でも小さな動きのとき。
- リモコンに対してまっすぐに向かう動きをしたとき。
- 浴室の扉を開けたままにしている。(人が通るたびに検知することがあります)
- 浴室の窓を開けたままにしている。(窓の外を検知することがあります)
- リモコンの取り付け位置が高い。
- エコ・ケアセンサーの検知範囲に、冷暖房器具などの発熱体や吸熱体があるとき。

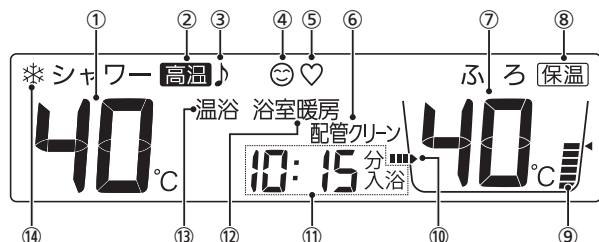
エコ・ケアセンサーの感度を変更することで、改善できる場合があります。(P112「エコ・ケアセンサー感度」)

(つづく)



浴室リモコンの表示画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



① 給湯温度表示

- ② 高温表示
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。

- ③ 音楽スピーカーマーク
音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P56)

- ④ ケアマーク
ケア機能「入」中に点灯。

- ⑤ 【全自動タイプの場合】
ゆるやか浴マーク
ゆるやか浴「する」に設定中、ふろ自動(P36)や追いだき保温(P42)をすると点灯。

- ⑥ 配管クリーン表示
ふろ配管クリーン中に点灯。(P51)

- ⑦ ふろ温度表示
ふろ湯量表示
ふろ湯量の設定中に点滅。(P40)

- ⑧ 保温表示
自動保温中(P36)、追いだき保温中(P42)に点灯。

- ⑨ ふろ湯量目盛
・ふろ湯量を目盛で表示。
・ふろ自動ランプ点滅中に動きます。(P36)

- ⑩ ■■■
お風呂を沸かしているときや、浴槽への注湯(注水)中に動きます。(自動保温・自動たし湯中は表示しません)

⑪ 時計表示

- たし湯量/たし水量表示
たし湯量・たし水量の設定中に点滅。(P43)

- ひかえめ給湯量表示
ECO(エコ)スイッチを「入」にすると、シャワーのひかえめ給湯量(リットル/分)が約10秒間点滅。(P60)

- 入浴タイマー表示
入浴タイマーの経過時間を「〇分入浴」と表示。(P38)

- お湯カウンター表示
今、どれくらいお湯を使ったかを表示。(P6)

- 故障表示
給湯機器に不具合が生じたときに点滅。(機器本体編の取扱説明書参照)

- 【全自動タイプの場合】
スマート配管クリーン中表示 [L1]/[L2]/[L3]
自動ふろ配管クリーン中に点滅。(P51)

⑫ 【給湯暖房機の場合】

- 暖房表示・浴室暖房表示
・暖房中または床暖房中に、「暖房」が点灯。
・浴室暖房中またはミストサウナ中に、設置状況によって、「浴室暖房」か「暖房」が点灯。

⑬ 【マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合】

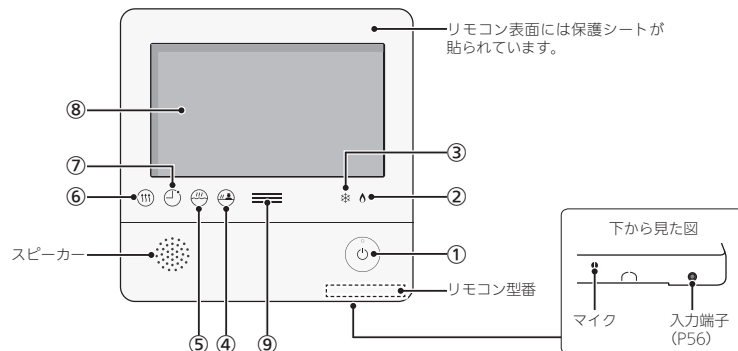
- 温浴表示
マイクロ温浴中に点灯。(P88)

⑭ 凍結予防運転マーク

- 凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているときに点灯。(機器本体編の取扱説明書参照)

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

台所リモコンのスイッチ・ランプ・マーク



① ON/OFFスイッチ・ランプ

- 給湯機器の運転の「入」「切」に。
・約15秒間長押しするとリモコンがリセットされます。リセット後は、エネルギーの当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。また、配信情報が削除されます。

② 炎マーク

- 給湯・お湯はり・追いだき・保温または暖房など、燃焼中に点灯。

③ 凍結予防運転マーク

- 凍結予防のために給湯機器のポンプが作動しているとき(機器本体編の取扱説明書参照)や、発電ユニットのヒーターが作動しているときに点灯。

④ 浴室モニターマーク

- ・エコ・ケアセンサーで入室を検知すると、白色に点灯。(P10)
・【全自動タイプのみ】浴槽につかると、オレンジ色に点灯。(P10)

⑤ ふろマーク

- ふろ自動中(P34)、追いだき中(P41)、たし湯/たし水中(P43)に点滅。
自動保温(自動たし湯中)・追いだき保温中は点灯。

⑥ 【給湯暖房機の場合】

- 暖房マーク
暖房中(P46)・床暖房中(P46)・浴室暖房中またはミストサウナ中(P50)に点灯。

⑦ 予約マーク

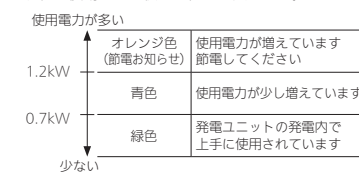
- ふろ予約中(P44)・床暖房予約中(P48)・浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中(P106)・暖房予約中(P108)に点灯。

⑧ 表示画面(P22~26)

- ・タッチパネルです。(P22)
ON/OFFスイッチ「切」でも、表示画面をタッチすると、表示画面が点灯します。
・リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。(P22)
・表示画面のお手入れをするときは、P123「タッチパネルのお手入れをする」の方法でタッチ操作を無効にしてください。

⑨ 発電ランプ

- ・発電ユニットで発電中に点灯します。
・現在の使用電力の状態を、色で表します。



- ・逆潮流の場合は、買電中か売電中かを表示します。

オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が発電電力より多いので 買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので 売電しています

(つづく)

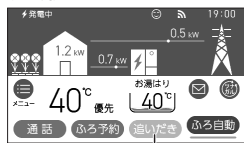
表示画面(タッチパネル)の操作の基本

- 台所リモコンの表示画面は、指でタッチするとスイッチ操作ができます。
- 圧力を感知するタイプのタッチパネルです。ある程度の方で確実にタッチしてください。

※片方の指で画面を触りながらももう片方の指で操作するなど、2点以上同時にタッチすると、正常に動作しません。
※使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。P118の方法で、タッチ位置のずれを直してください。

■ グレーになっているスイッチは操作できません

(表示例)



この場合、追いだき操作はできません

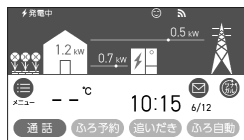
表示の節電について

- お湯を使わないまま、またはON/OFFスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま約10分たつと、表示が消えます。
- エコ機能「入」になっているときは、約1分で表示が消えます。(P7「もっと表示節電」)
- 画面が黒くなっている、ON/OFFスイッチが「入」が「切」かわからない場合は、ON/OFFランプの点灯の有無で確認してください。
- 以下の操作で表示の節電が解除されます。
 - ・画面をタッチする
 - ・お湯を使う
 - ・ON/OFFスイッチを押す
- 以下の場合は、表示の節電はしません。
 - ・給湯温度を60℃に設定している
 - ・ふろマーク④点滅中、点灯中
 - ・発電ユニットが起動するときの約1分間
 - ・(停電時自立発電機能付の場合)
 - ・停電時自立発電中
 - ・日時が未設定の状態が10分以上続いた場合
 - ・故障表示中
 - ・お知らせすべき内容を表示しているとき

ON/OFFスイッチ「切」時でも、表示画面をタッチすると画面が復帰し、メニューの設定・通話・暖房・床暖房などができます。

※ON/OFFスイッチ「切」時に画面復帰させた場合は、未操作で約1分たつと、表示の節電はたります。

(ON/OFFスイッチ「切」時の表示例)



お願い

- 表示画面(タッチパネル)は、必ず指でタッチする
- 表示画面(タッチパネル)は、鋭利なものや固いもの(ボールペン、ピンなど)で押したり、必要以上に強く押したりしない

正常に動作しない原因や、タッチパネルの表面を傷つける原因になります。また、必要以上に強く押すと、タッチした部分に画面のゆがみやムラが出ます。パネルの特性で異常ではありませんが、何度も強く押すと故障の原因になります。

？ スイッチ操作がうまくいかないときは・・・



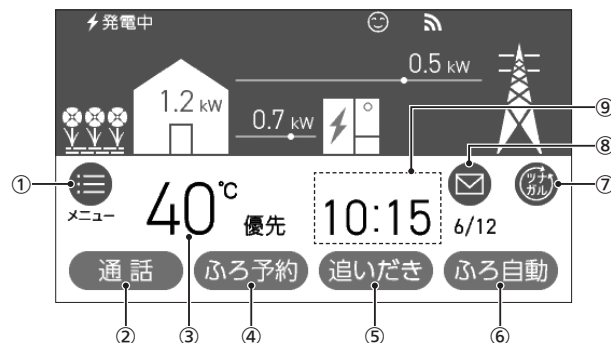
スイッチに指が当たる前に、爪や指の先端がスイッチ以外の場所に当たると、スイッチがタッチを感知しないことがあります。

お知らせ

- 表示画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
- 画面の液晶には、一部に点灯しないドット(点)、または常時点灯するドット(点)が存在する場合がありますが、故障ではありません。

トップ画面/タッチできるスイッチ表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



- ① メニュースイッチ
いろいろな設定を変えたり、メニューから運転するとき。
- ② 通話スイッチ
インターホンで話すとき。(P54)
- ③ 給湯温度表示・スイッチ
タッチすると、給湯やシャワーのお湯の温度変更画面に変わります。(P31)

ふろ予約スイッチ

おふろ沸かしを予約するとき。(P44)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

【138-N462型の場合】

床暖房スイッチ

- ・短く押すと、床暖房設定画面になります。
- ・約2秒長押しすると、床暖房スイッチが「入」になります。(P47)
- ・スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

暖房スイッチ

- ・短く押すと、暖房設定画面になります。
- ・約2秒長押しすると、暖房スイッチが「入」になります。(P47)
- ・スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑤ 追いだきスイッチ

ぬるいお風呂のお湯を沸かすとき。(P41)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑥ ふろ自動スイッチ・ランブ

お風呂にお湯をためて沸かすとき。(P34)
スイッチが「入」のときはオレンジ色になります。

⑦ ツナガルスイッチ(P85)

※「ツナガルスイッチ」は大阪ガス株式会社の登録商標です。

⑧ 配信情報スイッチ

アプリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認するとき。(P86)

⑨ マルチタッチエリア

お好みで表示内容を変更できます。タッチすることにより、下記の表示内容に切り替わります。

日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)

ふろ設定表示

ふろ状態表示

- ・ふろ自動や追いだきなど、お風呂の機能の使用中に状態表示します。
- ・ゆるやか浴でふろ自動や追いだき保温している場合は、♡マークを表示します。
- ・ふろ自動中のお湯はりの状況をお知らせします。(P35「お湯はりナビ」)

【P60でお湯カウンターがはたらくよう設定している場合】

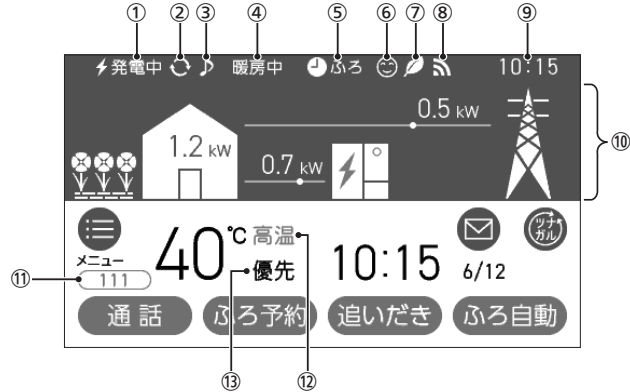
お湯カウンター(P6)

- ・お湯を使うと、お湯カウンターが表示されます。
- ・お湯カウンターを表示しているときにタッチすると、ふろ設定表示 → ふろ状態表示 → お湯カウンターと切り替わります。

(つづく)

トップ画面／タッチしても変わらない表示

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。



- ① 発電状況表示**
そのときの発電の状況を表示します。(P25)
- ② 発電モードマーク**(P25)
- ③ 音楽スピーカーマーク**
音楽スピーカー機能使用中に点灯。(P56)
- ④【給湯暖房機の場合】**
暖房中表示
暖房中(P46)、または浴室暖房中やミストサウナ中(P50)に点灯。

【138-N462型の場合】
床暖房中マーク
・床暖房している場所の数字が点灯。(P47)
・床暖房が1か所の場合は、のみ点灯。
床暖房セーブモードマーク
「床暖房セーブモード」(P46)で床暖房中に、床暖房中マークと交互表示します。
床暖房が1か所の場合は、のみ点灯。

⑤ ふろ予約マーク
ふろ予約中に点灯。(P44)

【給湯暖房機の場合】
暖房予約マーク
暖房予約中に点灯。(P108)
浴室暖房予約マーク
浴室暖房予約中またはミストサウナ予約中に点灯。(P106)

【138-N462型の場合】
床暖房予約マーク
床暖房予約中に点灯。(P48)

- ⑥ ケアマーク**
ケア機能「入」中に点灯。(P111)
- ⑦ エコマーク**
エコ機能「入」中に点灯。(P59)
- ⑧ 無線LAN状態表示**(P26)
- ⑨【マルチタッチエリア(P23の⑨)が「日付・時計表示」以外のとき」時計表示**
- ⑩ エネルギー状況表示**
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。(P63)
- ⑪ 故障表示**
不具合が生じたときに表示。(P139)

色	交互表示	不具合
オレンジ	給湯エラーと3桁の数字	給湯機器
緑	発電エラーと5桁の英数字	発電ユニット

【全自動タイパの場合】
スマート配管クリーン中表示
CL1 CL2 CL3
自動ふる配管クリーン中表示。(P51)
- ⑫ 高温表示**
給湯温度を60℃に設定したときに点灯。
- ⑬ 優先表示**
点灯していれば、給湯温度が調節できます。(P33)

発電状況表示について

発電中

表 示	状 態
	発電しています
	起動中(発電準備中)です
	発電停止の動作中です
	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電停止の動作中です※
	(電気使用量が少ない状態が続いたため) 発電ユニットは停止しています※
(表示なし)	発電ユニットは停止しています

※電気使用量が少ない状態が続くと、発電が停止するしくみになっています。(P109)

発電中

表 示	状 態
発電中	発電しています
起動中	起動中(発電準備中)です
停止中	発電停止の動作中です
(表示なし)	発電ユニットは停止しています
発電禁止	発電を強制的に禁止しています(P110「発電禁止」)
発電×	発電ユニットが使用できない場合に表示します
出力抑制※1	機器の保護のため、発電ユニットの出力を抑えています
不在停止	発電を停止しています(P109「不在停止」)
電圧抑制※2	発電ユニットの出力を一時的に抑えています
売電中	発電した電力を売電しています
遠隔制御中	「遠隔制御サービス」など※3に加入している場合、発電ユニットの出力が遠隔制御されています
自立・自立 (交互表示)	停電時自立発電しています
自立・高・自立・高 (交互表示) ※4	高出力モード(P94)で 停電時自立発電しています

※1：外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

※2：自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」をご参照ください。

※3：インターネットを通じて、エネファームの遠隔制御が可能となるサービスです。

※4：停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合は表示しません。

発電モードマークについて

タンクリフレッシュ運転マーク

長時間お湯の使用がなかったときなどに、貯湯タンク内の水質を維持するための運転をしています。

ガスマイコンメーター確認マーク

- この表示は約7時間から9時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスものの有無を確認します※。発電ユニットは、約7時間から9時間停止後、自動で運転を再開します。
ただし、ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。(トップ画面上部に「」を表示して、ガスを使用していない状態が70分経過するまでの進捗をお知らせします)
ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。
作業を実施しても表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。
※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「リモコンについて」②発電モードマークの「見かた」をご参照ください。
- 発電ユニットが停止する2日前からお知らせするよう設定できます。(P110)

H ヒーター給湯マーク

発電ユニットに搭載しているヒーターでお湯を沸かしています。(P95)

(つづ)

無線LAN状態表示について

表 示	状 態
	無線LANルーター・サーバーに接続しています
	無線LANルーターとは接続していますが、サーバーと通信できていません(P136)
圏外	無線LANルーターの圏外になっているか、無線LANルーターとの接続が切断されています(P136)
(非表示)	- 無線LANルーターとの接続設定がされていません(接続方法→P79) - 無線LANルーターとの接続設定をしていても、【音・その他】の「無線LAN」が【OFF】の場合は非表示になります

- 台所リモコンに内蔵されているエコネットライトをご利用の場合、の表示は、HEMSコントローラーとエコネットライト接続ができる状態であることも意味します。エコネットライト接続の確認については、HEMSコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える

- トップ画面を、ノーマルモードかシンプルモード(給湯温度表示と日時表示をメインにした画面)に切り替えられます。
- ノーマルモードのトップ画面では、明るい基調と暗い基調を切り替えたり、英語表記に切り替えたりすることができます。
- この取扱説明書ではノーマルモード(明るい基調)の画面で説明しています。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

(ノーマルモード・明るい基調のトップ画面の表示例)



(ノーマルモード・暗い基調のトップ画面の表示例)



(ノーマルモード・英語表記のトップ画面の表示例)



(シンプルモードのトップ画面の表示例)



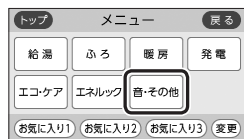
手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



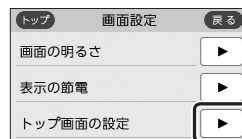
2. 【音・その他】をタッチする



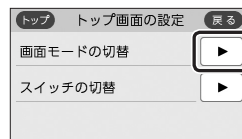
3. 右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする



4. 「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする



5. 「画面モードの切替」の【▶】をタッチする

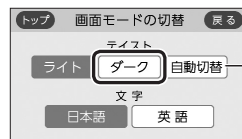


暗い基調のトップ画面に切り替える場合

①「詳細設定」の【▶】をタッチする



②「テスト」の【ダーク】をタッチする



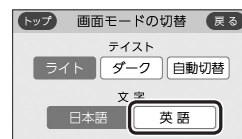
【自動切替】に設定すると、毎日18時になると自動的に暗い基調(ダーク)になり、次の日の朝6時になると明るい基調(ライト)に戻ります。

トップ画面の表記を英語に切り替える場合

①「詳細設定」の【▶】をタッチする



②「文字」の【英語】をタッチする



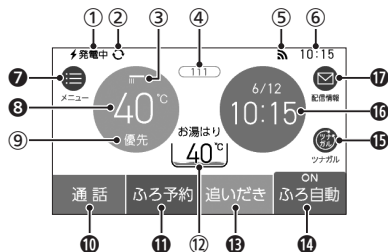
シンプルモードに切り替える場合

【シンプル】をタッチする



シンプルモードのトップ画面

- 下記の表示画面は説明用です。実際は、運転の状態やお使いの給湯機器・暖房放熱器・オプション機器によって表示が異なります。
- 「●」の数字はタッチできるスイッチ表示、「○」の数字はタッチしても変わらない表示です。



※ノーマルモードと共通している内容のページを(PO)で示しています。

- ① 発電状況表示 (P24の①)
- ② 発電モードマーク (P24の②)
- ③ 高温表示
給湯温度を60℃に設定すると、「高温」に表示が変わります。
- ④ 故障表示／スマート配管クリーン中表示 (P24の⑩)
- ⑤ 無線LAN状態表示 (P24の⑧)
- ⑥ 【●マルチタッチエリアが「日付・時計表示」以外のとき】
時計表示
- ⑦ メニュースイッチ (P23の①)
- ⑧ 給湯温度表示・スイッチ (P23の③)
- ⑨ 優先表示 (P24の③)
- ⑩ 通話スイッチ (P23の②)
- ⑪ ふろ予約スイッチ／床暖房スイッチ／暖房スイッチ (P23の④)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
- ⑫ ふろ状態表示／お湯力カウンター (P23の⑨)
- ⑬ 追いだしスイッチ (P23の⑤)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。
- ⑭ ふろ自動スイッチ (P23の⑥)
スイッチが「入」のときは、スイッチ上部に「ON」と表示します。(イラストは「入」の状態です)
- ⑮ ツナガルスイッチ (P23の⑦)
- ⑯ マルチタッチエリア
お好みで表示内容を変更できます。タッチすることにより下記の表示内容に切り替わります。
日付・時計表示 (工場出荷時はこれを表示しています)
▼
エネルギー状況表示 (P64)
現在の発電状況やエネルギーの使用状況を表示。
- ⑰ 配信情報スイッチ (P23の⑧)

よく使う機能を台所リモコンのお気に入りスイッチに登録する

- 手早く「入」「切」したい機能を、メニュー画面の「お気に入りスイッチ」に登録できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

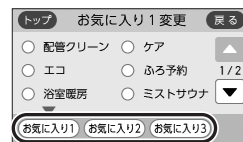
1. トップ画面で【メニュー】をタッチする



2. 【変更】をタッチする

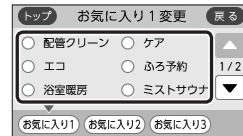


3. 登録したいお気に入りスイッチをタッチする

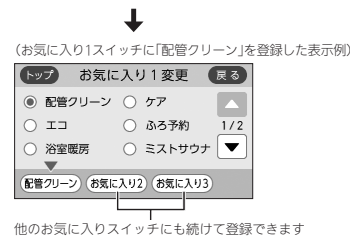


4. 登録したい機能をタッチする

(お気に入り1スイッチに登録する場合の表示例)



- 登録したい機能が表示されていない場合は、右の▼でページを送ってください。



他のお気に入りスイッチにも続けて登録できます

台所リモコンで日時を あわせる

- 無線LANルーターと接続すると(P79)、インターネットを介して自動で日時を取得するため、「日時あわせ」の必要はありません。また、手動で日時あわせをしても自動的にインターネットで取得した日時に変更されます。
(ただし、「無線LAN」の設定(P120)を【OFF】にしたり、「ネットワーク日時に同期」の設定(P117)を【無効】にしたりすると、自動で日時は取得できません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

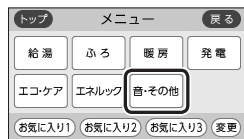
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする

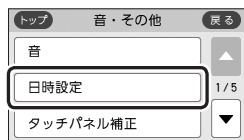
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



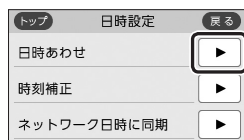
2. 【音・その他】をタッチする



3. 【日時設定】をタッチする



4. 「日時あわせ」の【▶】をタッチする



- このあと確認画面が出るので、内容を確認してください。画面をタッチする約10秒そのままにすると、手順5の画面に変わります。

5. 設定したい項目をタッチしてから、数字をタッチして日付と時刻を入力する



- 【◀】【▶】でも項目を移動することができます。

6. 【決定】をタッチする



- 【決定】をタッチしないと、日時あわせは完了しません。

お知らせ

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時がリセットされている場合があります。無線LANルーターと接続していない場合や、「ネットワーク日時に同期」の設定(P117)を【無効】にしている場合は、手動で日時をあわせ直してください。(日時の設定がされていないと発電しないことがあります)
- 日時あわせをしないと、おふろなどの予約、エネルギーの表示内容、ガスマイコンメーターの安全機能確認、電気使用量が少ない場合に翌月停止させる機能が正しく動作しません。
- 日時を変更すると、エネルギーのデータが上書きされたり「0」になったりすることがあります。

お湯の温度を調節して お湯を出す

警告

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

- やけど予防のため。
- ・60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
- ・お湯の使いはじめは正常な温度でも、使用中に熱くなる場合があります。熱いお湯が出た場合は、すぐに使用を中止してください。なお、使用中にお湯が熱くなる状態が続く場合は機器故障の可能性がありますので、販売店またはよりの大阪ガスに修理をご依頼ください。
- ・夏場などの水温が高いときやお湯の量を絞って使ったとき、設定温度より高い温度のお湯が出る場合は、湯量を増やしたり水を混ぜたりしてから湯温を確認して使用してください。



シャワー使用時に使用者以外が、リモコンの温度を変えたり、ON/OFFスイッチを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたりON/OFFスイッチを「切」にされたりすると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

- 1回タッチするごとに1段階ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、44℃以上に上げるときは、1回ずつタッチしてください。
- 優先表示が点灯していない場合は、【-】【+】をタッチすると「ビビビ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。(台所リモコンで温度調節ができないとき→P33)

4. 給湯栓を開ける または シャワーを出す

《 燃焼中 炎マーク点灯 》



- サーモスタート式混合水栓をご使用の場合、水栓によってハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。その場合は、リモコンの給湯温度をハンドルの温度より5℃～10℃高めに設定してください。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- ※ただし、エコ機能を「入」にするときは、リモコンの給湯温度をやけどしない温度に設定してください。

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチⓈを押して「入」にする

《 ON/OFFランプ点灯 》

2. 優先表示が点灯していることを確認し、給湯温度を調節する場合は給湯温度をタッチする



3. 【-】【+】をタッチして給湯温度を調節する



お湯を止めたいとき

給湯栓を閉める または シャワーを止める

《 炎マーク消灯 》

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチⓈを押して「入」にし、優先ランプが点灯したことを確認する

《 ON/OFFランプ点灯 》

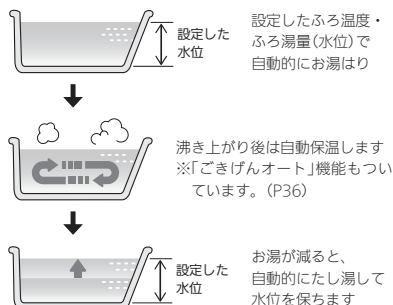


(つづく)

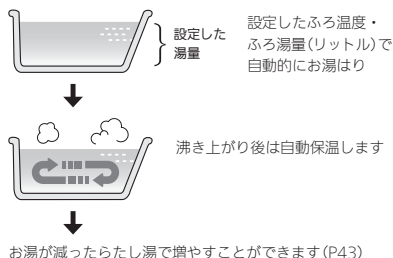
ふろ自動のお湯はりのしくみ

- 全自動タイプと自動タイプで、お湯はりのしくみが異なります。

全自動タイプの場合



自動タイプの場合



お風呂を沸かす<ふろ自動>

- 浴槽が空の状態からお風呂を入れる場合は、この方法をおこなってください。

警告

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。

準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③浴槽のふたをする

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(ⓐ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. 【ふろ自動】をタッチして「入」にする
《ふろマーク点滅》
《【ふろ自動】がオレンジ色になります》

(表示例)



- 【追いだき】がグレーになり、タッチできなくなります。

- ふろ自動 開始
《燃焼中 炎マーク点灯》



- 下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます

浴室が冷えているときに点滅表示します。
(P9「浴室低温お知らせ」)

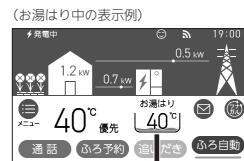


ふろ温度が変更できます。(ふろ温度の設定範囲→P39)

ふろ湯量が変更できます。(ふろ湯量の目安→P40)

- ⓐ全自動タイプの場合に表示します。
- 【する】をタッチすると、毎回のゆるやか浴(P10)でふろ自動をします。《ゆるやか浴マーク点灯》
- ゆるやか浴【する】に設定すると、追いだき保温(P41)もゆるやか浴【する】の設定になります。
- ⓑ給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。
- ⓒ給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。

お湯はりの状況をリモコンでお知らせします<お湯はりナビ>



お湯が入るにしたがい、浴槽表示の湯量が徐々に増えていきます

現在のふろ温度(目安) 39.4°C 沸かし中 設定したふろ温度 40°C

- 実際の水位を表すものではありません。
- 沸かし直し時、残り湯の量によっては急に浴槽表示の湯量が増えることがありますが、異常ではありません。

- 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

- 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ
《ふろマーク点灯》

- 【追いだき】がタッチできるようになります。

- 自動保温・自動たし湯
《燃焼中 炎マーク点灯》

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。
- 自動保温・自動たし湯の時間(P37,100)や、自動たし湯の有無(P101)を変更できます。
- 自動たし湯中に給湯を使った場合は、自動たし湯が途中で終了することがあります。

- 浴室への入室・退室や、浴槽につかったり出たりしたことを台所リモコンで確認できます。→ P10～11「浴室モニター」
- 入浴の経過時間を確認できます。→ P38「入浴タイマーについて」

ふろ自動をやめたいとき

沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき
【ふろ自動】をタッチして「切」にする
《ふろマーク消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク消灯》
《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(ⓐ)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. ふろ湯量・ふろ温度を確認する

(表示例)



- 参照：ふろ温度の調節(P39)
ふろ湯量の調節(P40)

(つづく)

3. ふろ自動スイッチを押して「入」にする

《 ふろ自動ランプが約10秒間点灯→その後沸き上がりまで点滅 》



■ ふろ自動 開始

《 燃焼中 炎マーク点灯 》

《 ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡点灯 》



動きます

■ 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

■ 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ 《 ふろ自動ランプ点灯 》

■ 自動保温・自動たし湯

《 燃焼中 炎マーク点灯 》

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。
- 自動保温・自動たし湯の時間(P37,100)や、自動たし湯の有無(P101)を変更できます。
- 自動たし湯中に給湯を使った場合は、自動たし湯が途中で終了することがあります。



● 入浴の経過時間を確認できます。→ P38「入浴タイマーについて」

ふろ自動をやめたいとき

沸き上がり後、自動保温・自動たし湯の必要がないとき

ふろ自動スイッチを押して「切」にする

《 ふろ自動ランプ消灯 》

《 ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク♡消灯 》

ぬるさを感じる前に追いかけてください。> 全自動タイプの自動保温中のみ



● 以下の場合にはなりません。

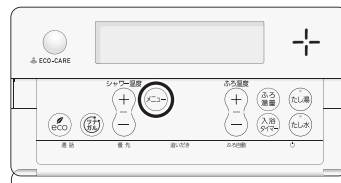
- ・ 自動保温中の追いかけて動作・自動たし湯が完了してから約2分間
- ・ 自動保温中に追いかけて・たし湯をした場合、動作が完了してから約2分間
- ・ 自動保温中にたし湯をした場合、動作が完了してから約15分間
- ・ 追いかけて保温中

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- ふろ自動「入」中では変更できません。
- ユーザー設定では台所リモコンからでも変更できます。(P100)

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中のメニュースイッチを「保温時間」の画面になるまで数回押す



(表示例)



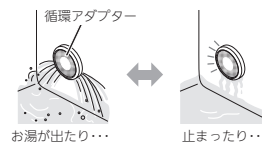
保温時間 点滅

設定範囲(h=時間)
oF: 自動保温をしません。
(全自動タイプは自動たし湯もしません)
1h~9h(1h刻み): 1~9時間

- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

お知らせ

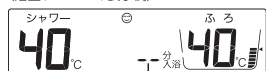
- ふろ自動をはじめると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。残り湯の量を確認しているため、故障ではありません。



入浴タイマーについて

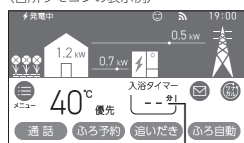
- 入浴の経過時間を、リモコンの表示と音でお知らせします。

(浴室リモコンの表示例)



- ・時計表示と入浴タイマー表示を交互に表示。
- ・約1分たつまでは「ー」を表示。
- ・数字は1分ごとに増えます。

(台所リモコンの表示例)



約1分たつまでは「ー」を表示。
数字は1分ごとに増えます。

- 浴室リモコンでは、約5分おきに「ポーン」と鳴って時間経過をお知らせします。(お知らせ音の間隔を変更またはお知らせ音なしに変更できます→P102)
- 台所リモコンでは、音のお知らせはしません。(音のお知らせをするように変更できます→P102)
- 99分のあとは、タイマーは終了します。

全自動タイプの場合は「自動入浴タイマー」がはたらきます

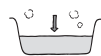
※操作は不要です。
※自動タイプの場合は、この機能はありません。

- 浴槽につかったことを水位センサーが検知すると、自動入浴タイマー 開始
《入浴タイマー表示点灯》



- 浴槽から出るとタイマーは中断し、再度浴槽につかると再開します。
《中断中 入浴タイマー表示点滅》

- 水位センサーが浴槽から出たことを検知し、エコ・ケアセンサーが室温を検知すると、自動入浴タイマー 終了
《入浴タイマー表示消灯》



手動で中断したいとき

浴室リモコンの入浴タイマースイッチを押す

- 手動で中断したあとは、自動入浴タイマーが取り消されます。タイマーが止まったところから再開したい場合は、手動で入浴タイマーを操作してください。

手動で終了したいとき

浴室リモコンの入浴タイマースイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

前の入浴者の自動入浴タイマーが中断中(入浴タイマー表示点滅中)に次の入浴者が入浴するとき

浴槽につかる前に、「手動で終了したいとき」の操作で、前の人自動入浴タイマーを終了する

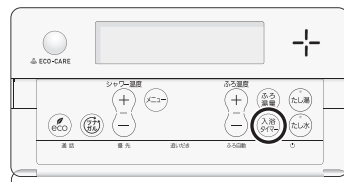
- 前の入浴者の自動入浴タイマーが再開するため、いったん自動入浴タイマーをリセットする必要があります。

手動で入浴タイマーを使用したいとき

- 全自動タイプ・自動タイプ、どちらでも使用できます。

手順(浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ(⊙)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. ふたの中の入浴タイマースイッチを押す
(入浴タイマー開始)



中断したいとき

入浴タイマースイッチを押す

- 再開するときは、再度入浴タイマースイッチを押してください。

終了したいとき

入浴タイマースイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

残り湯を沸かし直す

- 浴槽に残り湯がある場合は、ふろ自動または追いだきで沸かし直してできます。ただし、下記の条件によって沸かしがりの湯量が異なる場合がありますのでご注意ください。

全自動タイプの場合は「ふろ自動」で沸かし直してできます

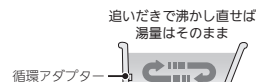
「ふろ自動」(P34)を「入」にするだけで、設定したふろ温度・ふろ湯量で沸かし直してできます



自動タイプの場合はご注意ください

- 残り湯の量が充分あるとき(循環アダプターがくれているとき)

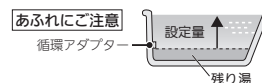
➡「追いだき」で沸かし直してください(P41)



- 「ふろ自動」でも沸かし直してできますが、条件によって沸かしがりの湯量が異なります。
 - ・沸かしがりの湯量がばらつき、あふれる場合があります。
 - ・ふろ設定温度と残り湯の温度が近い場合、残り湯の量はそのままで沸かし直します。

- 残り湯が少なく、循環アダプターより下にあるとき

➡「ふろ自動」で沸かし直してください(P34)



- 設定量分のお湯はりをするため、残り湯の量だけ沸かしがりの湯が増えますのであふれにご注意ください。

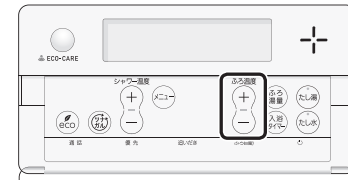
お知らせ

- 残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動ではじめからお湯はりするよりも、沸かしがりが遅くなる場合があります。(残り湯の湯温によって異なります) 残り湯の温度によっては、ふろ自動で初めからお湯はりしたほうが、ガス消費量は少なくなりますが、残り湯を沸かし直す場合と比べてそれほど大きな差はありません。

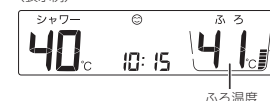
沸き上がりのふろ温度を調節する

手順(浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ(⊙)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. ふたの中のふろ温度スイッチを押して、お好みの温度に調節する

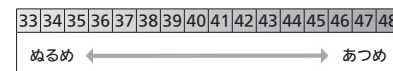


(表示例)



- 変更した温度は記憶します。
- 1回押すごとに1℃ずつ、長押しすると連続で表示が変わります。ただし、46℃以上に上げるときは、1回ずつ押してください。

■ふろ温度(℃)の設定範囲



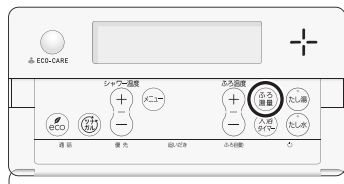
- 実際の浴槽内の湯温は、季節・配管の長さ・配管の保温状態・浴槽の形状や大きさなどの影響を受けるため、設定するふろ温度とは異なります。あくまでも目安としてください。

沸き上がりのふろ湯量を調節する

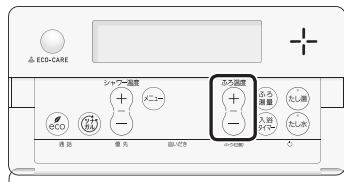
手順 (浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ $\odot$ を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. ふたの中のふろ湯量スイッチを押す



3. ふろ温度スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



(表示例)



- 変更した湯量は記憶します。
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。
- 設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない場合は、以下をご確認ください。
 - ・浴槽の循環アダプターにゴミや毛髪などが詰まっていたら、お手入れしてください。(機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」)
 - ・全自動タイプで、フィルターをお手入れしてもなお問題があるときは、記憶しているふろ湯量(水位)が合っていない場合があります。P138の方法で、水位をリセットしてください。
 - ・自動タイプの場合、残り湯をふろ自動で沸かし直すと、設定した湯量どおりになりません。(P39)

■ふろ湯量の目安

【全自動タイプ】

ふろ湯量表示	「6」を基準とした水位(目安)
11	+10cm
10	+8cm
9	+6cm
8	+4cm
7	+2cm
6	基準
5	-2cm
4	-4cm
3	-6cm
2	-8cm
1	-10cm

- 初期設定(工場出荷時)は「6」に設定されています。
- 基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。
- 水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。
- 循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

【自動タイプ】

ふろ湯量表示	湯量(目安)	浴槽の大きさ(目安)
11	330リットル	
10	300リットル	1600タイプ
9	270リットル	
8	245リットル	1400タイプ
7	220リットル	
6	200リットル	1200タイプ
5	180リットル	1100タイプ
4	165リットル	900タイプ
3	150リットル	800タイプ
2	140リットル	
1	130リットル	洋バス

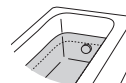
- 初期設定(工場出荷時)は「6」に設定されています。

ぬるいお風呂のお湯を沸かす<追いだき>

- 設定したふろ温度まで追いだきができます。

準備

循環アダプターの上部より
5cm以上お湯(水)があることを
確認する



台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ $\odot$ を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

2. 【追いだき】をタッチして「入」にする
《ふろマーク $\odot$ 点滅》
《【追いだき】がオレンジ色になります》

(表示例)



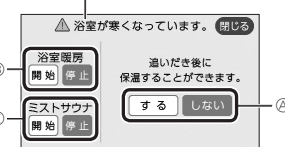
- 【ふろ自動】がオレンジ色で、ふろマーク $\odot$ が点滅しているときは、追いだきできません。

■追いだき 開始

《 燃焼中 炎マーク点灯 》

- 下記の画面を表示している間は、それぞれの設定ができます

浴室が冷えているときに点滅表示します。
(P9「浴室低温お知らせ」)



- ④●【する】をタッチすると、追いだき後に「追いだき保温*」をします。(保温時間を「0」に設定していると、「追いだき保温」は表示しません)

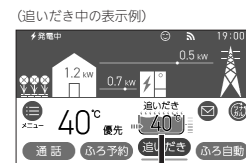
- 【する】をタッチすると、ゆるやか浴(P10)の設定にもできるようになります。
- ・全自動タイプの場合に表示します。
- ・ゆるやか浴の【する】をタッチすると、毎回ゆるやか浴で追いだき保温をします。
《ゆるやか浴マーク $\heartsuit$ 点灯》
また、ふろ自動(P34)もゆるやか浴【する】の設定になります。

★追いだき保温とは

- 追いだき完了後に保温します。保温の時間はふろ自動と同じです。ただし、全自動タイプでも自動たし湯はしません。
- ごきげんオート(P36)ははたらきません。

- ③給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、浴室暖房を同時に運転します。
- ④給湯暖房機で、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。【開始】をタッチすると、ミストサウナを同時に運転します。

追いだきの状況をリモコンでお知らせします



現在のふろ温度(目安) 39.2℃ 設定したふろ温度 40℃

- 沸き上がり前、入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせ

■追いだき完了

- 《【追いだき】が緑色に戻ります》
- 追いだき保温をしない場合…《ふろマーク $\odot$ 消灯》
- 追いだき保温をする場合…《ふろマーク $\odot$ 点灯、【ふろ自動】がオレンジ色になります》

- メロディと音声でお知らせします。

(つづく)



- (追いだし保温「する」にした場合) 追いだし保温
《 燃焼中 炎マーク点灯 》

追いだきを途中でやめたいとき
【追いだし】をタッチして「切」にする
《 ふろマーク $\odot$ 消灯 》
《 【追いだし】が緑色に戻ります 》

追いだし完了後に追いだし保温をやめたいとき
【ふろ自動】をタッチして「切」にする
《 ふろマーク消灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク $\heartsuit$ 消灯 》
《 【ふろ自動】が緑色に戻ります 》

浴室リモコンでの手順

- ON/OFFスイッチ $\odot$ を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》
- 追いだしスイッチを押して「入」にする
《 追いだしランプ点灯 》
追いだし後に「追いだし保温 $\ast$ 」をしたいときは、
追いだしスイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
《 追いだしランプ点灯、ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク $\heartsuit$ 点灯 》



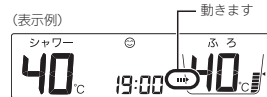
- ふろ自動ランプ点滅中は、追いだしができません。

※追いだし保温とは

- 追いだし完了後に保温します。保温の時間はふろ自動と同じです。ただし、全自動タイプでも自動たし湯はしません。
- ごきげんオート (P36) ははたらきません。

- ふろ自動の自動保温中に追いだしスイッチを長押しすると、ふろ自動スイッチが「切」になり追いだしスイッチが「入」になります。(自動保温は追いだし保温に変わります)

■ 追いだし 開始 《 燃焼中 炎マーク点灯 》



- 長押しで追いだきた場合は、台所リモコンに追いだきの状況をお知らせします。(P41)
- 長押しで追いだきた場合は、沸き上がり前、入浴できる状態に近づく、音声でお知らせします。

■ 追いだし完了 《 追いだしランプ消灯 》

- 長押しで追いだきた場合は、メロディと音声でお知らせします。
- 浴槽のお湯の温度+約1℃まで沸かし、その時設定温度に達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。それ以降は1回押すと1℃上がり、くりかえし押すと設定温度+約3℃を上限に(設定温度45℃以上の場合は、約48℃まで)追いだきます。やけどに注意してください。

■ (長押しで追いだきた場合) 追いだし保温 《 ふろ自動ランプ点灯、燃焼中 炎マーク点灯 》



追いだきを途中でやめたいとき
追いだしスイッチを押して「切」にする
《 追いだしランプ消灯 》

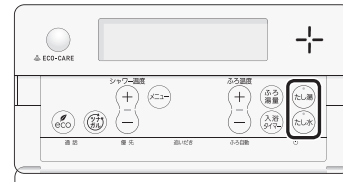
追いだし完了後に追いだし保温をやめたいとき
ふろ自動スイッチを押して「切」にする
《 ふろ自動ランプ、保温表示 消灯 》
《 ゆるやか浴【する】に設定している場合は、ゆるやか浴マーク $\heartsuit$ 消灯 》

お風呂のお湯を増やす<たし湯> ・ぬるくする<たし水>

手順 (浴室リモコンで操作します)

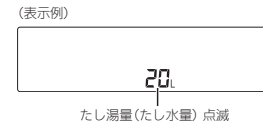
- ON/OFFスイッチ $\odot$ を押して「入」にする
《 ON/OFFランプ点灯 》
- たし湯をするとき、
ふたの中のたし湯スイッチを押して「入」にする
《 たし湯ランプ点灯 》

たし水をするとき、
ふたの中のたし水スイッチを押して「入」にする
《 たし水ランプ点灯 》

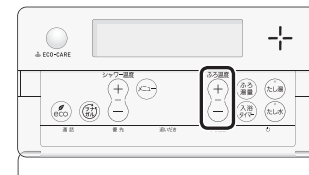


- ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯・たし水をする事ができません。

■ たし湯・たし水 開始



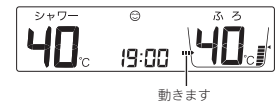
- たし湯量(たし水量)表示が点滅している約10秒間は、ふろ温度スイッチを押して、たし湯量(たし水量)が変更できます



たし湯の設定範囲(リットル)
10、20、40、60、80、100
たし水の設定範囲(リットル)
10、20、30、40、50、60

- 変更したたし湯量・たし水量は記憶しません。

(操作してから約10秒後の表示例)



- 台所リモコンでは、たし湯・たし水中はふろマーク $\odot$ 点滅。
- たし湯の場合は、設定したふろ温度のお湯が、約20リットル入ります。《 燃焼中 炎マーク点灯 》
- たし水の場合は、水が約10リットル入り、その後約3リットルのお湯が入ります。《 お湯が入るとき炎マーク点灯 》

■ たし湯・たし水 完了 《 たし湯ランプ・たし水ランプ消灯 》

たし湯を途中でやめたいとき
たし湯スイッチを押して「切」にする
《 たし湯ランプ消灯 》

たし水を途中でやめたいとき
たし水スイッチを押して「切」にする
《 たし水ランプ消灯 》
● たし水を途中でやめても、約3リットルのお湯が入ります。
《 お湯が入るとき炎マーク点灯 》

お知らせ

- たし湯・たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯・たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。

おふろ沸かしを予約する

<ふろ予約>

- ご希望の時刻におふろを沸かすことができます。一度予約時刻を設定すれば記憶しますので、ふろ予約「する」にするだけで同じ時刻におふろが沸き上がります。
- 予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
- 残り湯があっても、ふろ予約できます。その場合の沸き上がり湯量は、P39「残り湯を沸かし直す」と同じになります。

準備

- ①浴槽の排水栓を閉める
- ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する
- ③浴槽のふたをさする
- ④浴室リモコンで、ふろ温度・ふろ湯量・現在時刻を確認する

手順 (台所リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ[㊟]を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

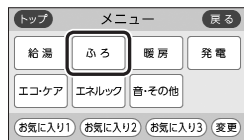
2. 【メニュー】をタッチする

(表示例)

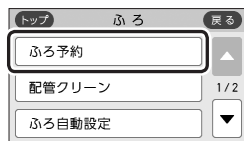


- (トップ画面に【ふろ予約】がある場合)
- 一度沸き上がり時刻を設定すると、このスイッチを押すだけでふろ予約ができます。
 - 以下の場合は、【ふろ予約】がグレーになり、タッチできません。
 - ・日時未設定(設定方法→P30)
 - ・沸き上がり時刻未設定(設定方法→この続きの手順5)
 - ・ON/OFFスイッチ「切」

3. 【ふろ】をタッチする

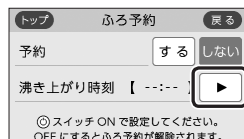


4. 【ふろ予約】をタッチする

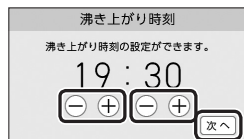


5. <予約時刻を設定(変更)する場合>

- ①「沸き上がり時刻」の【▶】をタッチする



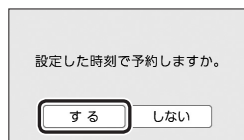
- ②【-】【+】をタッチして沸き上がり時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約時刻は記憶します。

- ③【する】をタッチする

《予約マーク[㊟]点灯》



(ふろ予約中のトップ画面例)

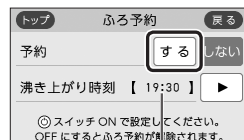


- ふろ自動が始まる前にON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。

<予約時刻を変更せずに予約する場合>

「予約」の【する】をタッチする

《予約マーク[㊟]点灯》



前回設定した予約時刻

(ふろ予約中のトップ画面例)



- ふろ自動が始まる前にON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。

■ ふろ自動 開始

《ふろマーク[㊟]点滅、燃焼中 炎マーク点灯》
《【ふろ自動】がオレンジ色になります》

- 予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30～60分前に開始します。
- ふろ予約の場合は、お湯はりナビ(P35)をしません。また、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

■ 沸き上がると、メロディと音声でお知らせ

《ふろマーク[㊟]点灯、ふろ予約マーク[㊟]点灯、予約マーク[㊟]点灯》

■ 自動保温・自動たし湯

《燃焼中 炎マーク点灯》

- 自動たし湯は全自動タイプのみ。

ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

【メニュー】→【ふろ】→【ふろ予約】→「予約」の【しない】をタッチして予約を解除する

《ふろ予約マーク[㊟]点滅、予約マーク[㊟]点灯》

- トップ画面に【ふろ予約】がある場合、【ふろ予約】をタッチしても予約を解除できます。

ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき
【ふろ自動】をタッチして「切」にする

《ふろマーク[㊟]点滅、ふろ予約マーク[㊟]点灯、予約マーク[㊟]点灯》
《【ふろ自動】が緑色に戻ります》

- 「予約」の【しない】をタッチ、またはトップ画面に【ふろ予約】がある場合は【ふろ予約】をタッチして予約を解除しても、「切」にできます。

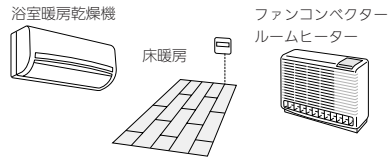
暖房(床暖房)する

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、暖房放熱器の「入」「切」ができます。

(台所リモコンから操作する床暖房が設置されている場合) 床暖房セーブモードを搭載しています

- 床暖房セーブモードでは、エアコンと床暖房を併用することを想定し、床暖房の能力を抑えて運転します。部屋の空気はエアコンで、床面は床暖房であたためることができます。省エネを目指しながら部屋全体をあたためることができます。
- 春先や秋口などの比較的あたたかい時期は、床暖房のみでも快適にお使いいただけます。
- 初期設定(工場出荷時)では、床暖房セーブモード「入」に設定されています。

暖房放熱器の運転スイッチを「入(切)」にすれば、暖房を開始(停止)します



手順(台所リモコンや浴室リモコンでの操作は不要です)

1. 暖房する部屋の暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
《暖房マーク④点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

(表示例)



- パネルヒーターが併設されている場合は、パネルヒーターのバルブを開けておくと同時に暖房します。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合は、次項の「暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合または運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)」の方法で暖房してください。

2. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

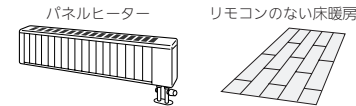
暖房放熱器の運転スイッチを「切」にする

《「暖房中表示」消灯、暖房マーク④消灯》

お知らせ

- 暖房と、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。

暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合 または 運転スイッチがない場合(パネルヒーターなど)



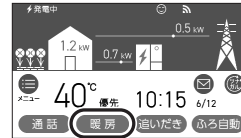
- 台所リモコンのトップ画面の【暖房】または【床暖房】で、暖房ができます。トップ画面にスイッチがない場合は、P103「暖房をする」やP107「暖房する」の方法でご確認ください。
- 138-N461型は、床暖房機能はありません。

手順(台所リモコンで操作します)

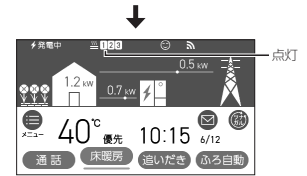
1. トップ画面で【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)

《暖房マーク④点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

(【暖房】の表示例)



(【床暖房】の表示例)



- 床暖房の場合は、暖房メニューの「スイッチ設定」(P105)で設定された場所がすべて運転「入」になります。
- 「床暖房セーブモード」(P46)で床暖房をしている場合は、床暖房中マーク④128と床暖房セーブモードマーク④セーブを交互表示します。(1か所の場合は④のみ点灯します)

2. 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

3. 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

暖房をやめたいとき

- ①【暖房】または【床暖房】を、約2秒長押しして「切」にする

《「暖房中表示」または床暖房中マーク④128(1か所の場合は④)消灯、暖房マーク④消灯》

《【暖房】または【床暖房】が緑色に戻ります》

- ②暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「切」にする

またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉める

お知らせ

- 暖房と、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。
- トップ画面の【暖房】を長押しではなく普通にタッチすると、暖房の設定画面(P107「暖房する」の手順③)に変わります。また、【床暖房】を普通にタッチすると、床暖房の詳細設定画面(P103「床暖房をする」の手順③)に変わります。

床暖房を予約する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 予約前にリモコンの現在時刻がっていることを確認する

2. トップ画面で【床暖房】をタッチする

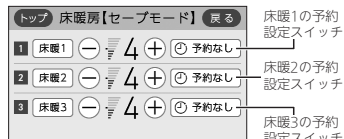
(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- (トップ画面に【床暖房】がない場合)
【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチすると、手順3の画面に進みます。

3. 予約したい場所(床暖1～3)の予約設定スイッチをタッチする

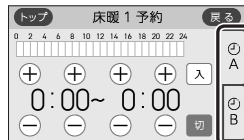
(床暖房が3か所ある場合の表示例)



- 床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

4. 予約したい時間帯(AまたはB)のタブをタッチする

(時間帯Aの表示例)

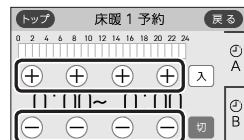


- 1か所に、A・B 2つの時間帯を予約できます。

5. <時間帯を設定(変更)する場合>

【+】【-】をタッチして時間帯を設定する

※変更しない場合は、手順6に進む



- 設定した時間帯は記憶します。
- 10分単位で設定できます。

6. 【入】をタッチして予約する

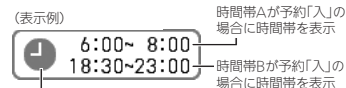


時間帯Aは上側、時間帯Bは下側にバー表示します

- 予約「入」にすると、予約マーク(⌚)が点灯し、トップ画面に床暖房予約マーク(⌚)が点灯します。
- 予約「切」にしなければ、毎日同じ時間に自動的に床暖房します。

7. 他の時間帯(AまたはB)や、他の場所(床暖1～3)も予約したい場合は、同様の手順で設定する

予約設定スイッチは、予約状況によって表示が変わります



- ⌚ 時間帯A・Bどちらも予約「切」
- ⌚ 時間帯A・Bどちらかまたは両方が予約「入」

(例)

- ⌚ 予約なし → 時間帯A・Bとも予約「切」
- ⌚ 6:00~ 8:00 → 時間帯Aのみ予約「入」
- ⌚ 18:30~23:00 → 時間帯Bのみ予約「入」
- ⌚ 6:00~ 8:00 18:30~23:00 → 時間帯A・Bとも予約「入」

床暖房予約をやめたいとき

手順1～6で【切】をタッチする

《予約マーク(⌚)消灯、床暖房予約マーク(⌚)消灯》

給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
- 対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合は、ミストサウナの操作もできます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも、浴室暖房の開始・停止ができます。

準備

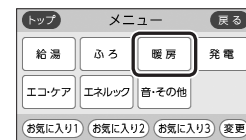
- ①浴室のドアと窓を閉める
- ②浴室暖房乾燥機の温度などを調節する
(浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください)

台所リモコンでの手順

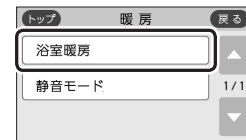
1. トップ画面で【メニュー】をタッチする



2. 【暖房】をタッチする



3. 【浴室暖房】をタッチする



(つづく)

4. 【開始】をタッチする

(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がない場合)



(対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合)



■ 浴室暖房またはミストサウナ 開始

《暖房中表示 点灯、暖房マーク(Ⓜ)点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

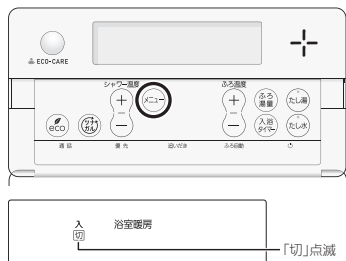
浴室暖房やミストサウナをやめたいとき

手順1~4で【停止】をタッチする
《暖房中表示 消灯、暖房マーク(Ⓜ)消灯》

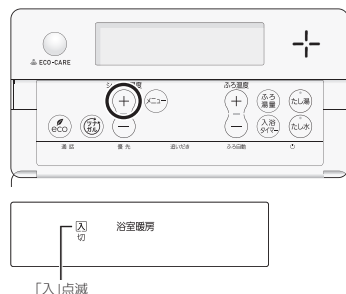
浴室リモコンでの手順

- 浴室リモコンからは浴室暖房のみできます。

1. ふたの中のメニースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す



2. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ 浴室暖房 開始

《浴室暖房表示 点灯、燃焼中 炎マーク点灯》

- 浴室暖房乾燥機で設定した運転時間がたつと自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機側でも停止できます。

浴室暖房をやめたいとき

- ①ふたの中のメニースイッチを「浴室暖房」の画面になるまで数回押す
- ②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《元の画面に戻ると、浴室暖房表示 消灯》

お知らせ

- ミストサウナ運転で浴室があたたまったときに、台所リモコンでお知らせします。(ミストサウナ準備完了お知らせ機能)ただし、設置されている浴室暖房乾燥機と給湯暖房機の組み合わせによっては、この機能がはたらかないものがあります。
- 脱衣室暖房機の種類によっては、脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房と、給湯または追いだし(ふろ自動含む)を同時に使うと、浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化したり、多少低くなったりする場合があります。
- ミストサウナと、給湯または追いだし(ふろ自動含む)を同時に使うと、ミストに影響が出る場合があります。詳しくは、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書をご覧ください。

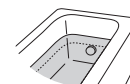
ふろ配管クリーンについて

- 「ふろ配管クリーン」は、ふろ配管内に新しいお湯を流して、ふろ配管内の残り湯を押し出す機能です。

自動ふろ配管クリーン (全自動タイプでできます)

1. 排水栓を抜く前に、条件1~3をすべて満たしているか確認する

- 条件1: 「ふろ自動」でお風呂を沸かししましたか?
条件2: 今、残り湯は循環アダプターの上部より5cm以上ありますか?



- 条件3: 今、ふろ自動スイッチは「切」になっていますか?

すべての条件を満たさなければ、自動ふろ配管クリーンは作動しないので、手動ふろ配管クリーンでおこなってください。

- 「条件1」で、「ふろ自動」のあと追いかざしたり、ON/OFFスイッチを「切」にしても問題ありません。
- ふろ自動スイッチでのお湯はり終了のお知らせの後、ふろポンプがしばらく回っています。ふろ自動スイッチを「切」にするのは、お知らせの約2分以上経過後にしてください。自動ふろ配管クリーンが作動しない場合があります。
- 「条件2」で、循環アダプターより上に残り湯があっても、一度循環アダプターより下になったあとで、たし湯操作をしたり給湯栓などからお湯を増やした場合は、作動しません。

2. ON/OFFスイッチ(Ⓜ)を押して「入」にする

3. 排水栓を抜く

- 次の場合は、条件が揃っていても自動ふろ配管クリーンがはたらかないことがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例: 浴槽の排水口が詰まっているなど)
- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、浴槽水の減るスピードによっては、作動したりしなかったりすることがあります。

■ 残り湯が循環アダプター付近になると、ふろ配管クリーン 開始 《燃焼中 炎マーク点灯》

- スマート配管クリーン機能がはたらき、ふろ配管内の残り湯を新しいお湯で押し流します。



流すお湯の温度・量については、機器が入浴人数・気温・ふろ設定温度から配管内の汚れ度合いを推定して自動的に判断し、必要場合は熱めの温度のお湯・多めの量のお湯を流します。完了後は自動的に止まります。
※熱めのお湯を流すことで、皮脂成分などを落とすわけではありません。
※同じような入浴条件でも、流すお湯の温度・量のパターンが異なる場合があります。

(浴室リモコンの表示例)



「CL1」「CL2」「CL3」が点滅

パターン	お湯の温度	湯量
CL1	標準	標準
CL2	熱め	標準
CL3	熱め	多め

※「CL2」「CL3」でふろ配管クリーン中は、熱めのお湯が出るので注意してください。

途中でふろ配管クリーンをやめたいとき ON/OFFスイッチを「切」にする

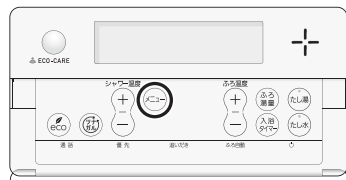
(つづく)

手動ふろ配管クリーン (全自動タイプ・自動タイプのどちらでもできます)

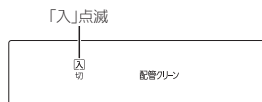
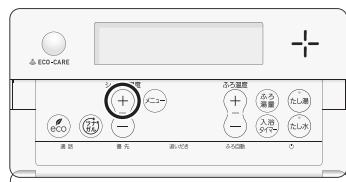
- 自動タイプの場合や、自動ふろ配管クリーンの手順をおこなっても自動ふろ配管クリーンははたらかない場合は、手動でおこなってください。
- たし湯やたし水の操作(P43)でも、ふろ配管内の残り湯をお湯または水で流すことができます。
- 手動ふろ配管クリーンでは、スマート配管クリーン機能ははたらかず、ふろ設定温度のお湯で残り湯を押し流します。
- 浴室リモコンでは下記の手順で、台所リモコンではユーザー設定で手動ふろ配管クリーンができます。(P99)

浴室リモコンでの手順

1. 浴槽の残り湯を排水する
2. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
3. ふたの中のメニュースイッチを「配管クリーン」の画面になるまで数回押す



4. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ふろ配管クリーン 開始

- 機器がふろ設定温度のお湯を約4.5リットル※流して、ふろ配管内の残り湯を押し出し、自動的に止まります。
※ふろ配管が長い場合は約7リットル



- 途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、ON/OFFスイッチを「切」にするか、手順3～4で「切」にしてください。
- ふろ配管クリーン中にお湯やシャワーを使うと、ふろ配管クリーンを中断します。(使い終わったら再開します)

お知らせ

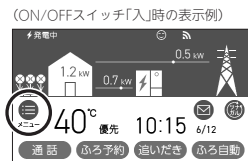
- 配管を洗浄する機能ではありませんが、日常のお手入れとしてふろ配管クリーンを使うと、湯あかはたまりにくくなります。
- ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

リモコンの音量を変更する

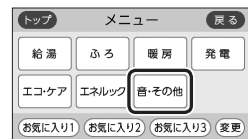
- リモコンの以下の音量が変わります。
 - ・スイッチを押したときに鳴る音(操作音)
 - ・音声ガイド(声によるお知らせ)
 - ・メロディ
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます。
- 変更したリモコンのみ音量が変わります。

台所リモコンでの手順

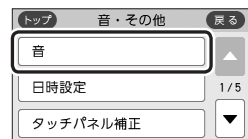
1. トップ画面で【メニュー】をタッチする



2. 【音・その他】をタッチする



3. 【音】をタッチする



4. 「音量」の【▶】をタッチする

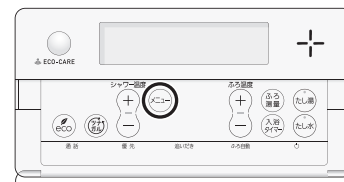


5. 【-】【+】をタッチして調節する



浴室リモコンでの手順

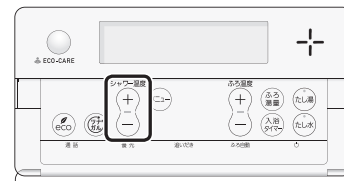
1. ふたの中のメニュースイッチを「音量」の画面になるまで数回押す



(表示例)



2. シャワー温度スイッチを押して調節する



(つづく)

インターホンで話す<通話>

- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

- 台所と浴室で通話ができます。(両方から同時に話すことはできません)
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも通話できます。

台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【通話】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. 台所リモコンで話すときは、【通話】をタッチしながらリモコンに向かって話す



- リモコンから約50cm以内で話してください。

3. 話さないときは【通話】から手を離す



- ポンと鳴って相手が話せます。
- 浴室リモコンでは、ビッと鳴り「on」表示が出て話せるようになります。

■ 呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

- 終了約5秒前に「もうすぐ通話が終わります」と表示します。
- 通話終了後は、トップ画面に戻ります。
- 【終了】をタッチしても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中の画面を表示している間に、【-】【+】をタッチして音量を調節する



- 台所リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

浴室リモコンでの手順

1. 通話スイッチを押す

《通話ランプ点灯》



- インターホンの呼び出し音が鳴り終わると、通話を開始します。

2. ビッと鳴って「on」表示が出たら、リモコンに向かって話す



- リモコンから約50cm以内で話してください。
- 台所リモコンで通話スイッチが押されると、浴室リモコンではポンと鳴って「on」表示が消え、台所リモコンからの声が聞こえます。再び浴室リモコンから通話したいときは、「on」表示が出てから話しはじめてください。

■ 呼び出し音が鳴り終わってから約30秒たつと、自動的に通話終了

《終了約5秒前に通話ランプが点滅し、その後消灯》

- 通話終了後は、元の画面に戻ります。
- 通話スイッチを押しても、通話を終了できます。

聞こえる音量(通話音量)を調節したいとき

通話中に、ふたの中のシャワー温度スイッチを押して音量を調節する



- 浴室リモコンのみ音量が変わります。
- 変更した音量は記憶します。

お知らせ

- 「音声ガイド(声によるお知らせ)」のみ消したいとき → P114
- 「沸き上がりのお知らせ」のみ消したいとき → P115
- 「沸き上がり前のお知らせ」のみ消したいとき → P116
- 「遠隔操作のお知らせ」のみ消したいとき → P117

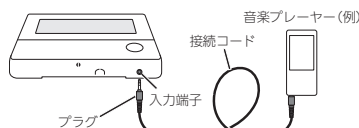
その他の機能

音楽を聴く＜音楽スピーカー機能＞

- 音楽プレーヤーで再生した音楽などを、リモコンのスピーカーで聴くことができます。
- 音楽プレーヤーの準備・操作方法については、音楽プレーヤーの取扱説明書をご覧ください。
- 音楽スピーカー機能を使うために適した音楽プレーヤーや接続コード(プラグ)などの条件があります。(P58)

手順

1. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 台所リモコンの入力端子に音楽プレーヤーをつなぐ



- 奥まで確実に差し込んでください。
- 接続コードに無理な力がかからないよう、音楽プレーヤーの置きかたに注意してください。

■音楽スピーカー機能 開始

《プラグを差し込んでいる間は、音楽スピーカーマーク②点灯》

(台所リモコンの表示例)



(浴室リモコンの表示例)



- 音楽スピーカーの音量表示中(約10秒間)は、シャワー温度スイッチで音楽スピーカーの音量を調節できます。

↓約10秒後



3. 音楽プレーヤーを「再生」にする



- 台所・浴室の両方のリモコンで音が流れます。

■プラグを差し込んでから約120分たつと、音楽スピーカー機能 停止 《音楽スピーカーマーク②点滅》

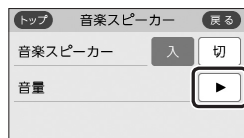
- 音楽スピーカー機能が終了しても、音楽プレーヤーは停止しません。
- 引き続き使いたい場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき

- 音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときのみ、変更できます。
- 操作したリモコンのみ、音量が変わります。

台所リモコンでの手順

- ①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする
- ②「音量」の【▶】をタッチする



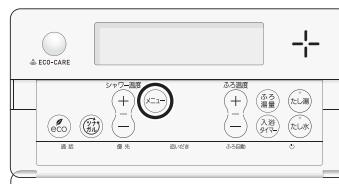
- ③【-】【+】をタッチして音量を調節する



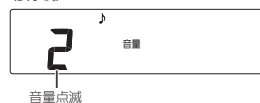
- 変更した音量は記憶します。(消音に設定すると、次回音楽スピーカー機能を使用したときには音が出ません)
- 音楽プレーヤー側でも音量を変更できます。

浴室リモコンでの手順

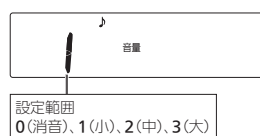
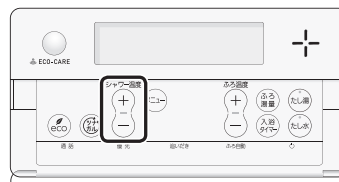
- ①ふたの中のメニュースイッチを押して、「♪」と「音量」の画面にする



(表示例)



- ②シャワー温度スイッチを押して音量を調節する



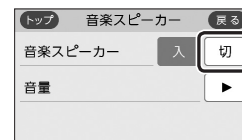
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき

- 操作したリモコンのみ、停止(再開)します。

台所リモコンでの手順

- ①【メニュー】→【音・その他】→【音】→「音楽スピーカー」の【▶】をタッチする
- ②「音楽スピーカー」の【切】をタッチする
《音楽スピーカーマーク②点滅》



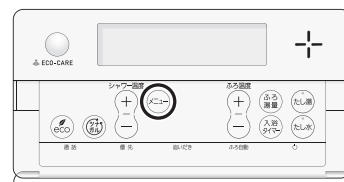
- 音楽スピーカー機能が停止します。

- ③音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク②が点滅している間に、①②の手順で「音楽スピーカー」の【入】をタッチする
《元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク②点灯》

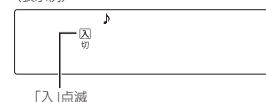
- プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

浴室リモコンでの手順

- ①ふたの中のメニュースイッチを、「♪」と「入」【切】の画面になるまで数回押す

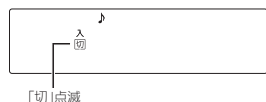
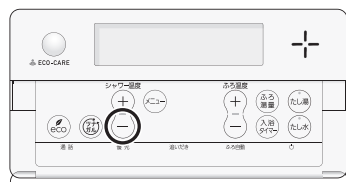


(表示例)



(つづく)

- ②シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《元の画面に戻ると、音楽スピーカーマーク🎵点滅》



- 音楽スピーカー機能が停止します。
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

- ③音楽スピーカー機能を再開したい場合は、音楽スピーカーマーク🎵が点滅している間に、①②の手順でシャワー温度スイッチの【+】を押して「入」にする
《元の画面に戻ると音楽スピーカーマーク🎵点灯》

- プラグを差し込んでから約120分以上たっている場合は、台所リモコンの入力端子からプラグを抜いて、再度差し込んでください。

使い終わったら

音楽プレーヤーを停止し、台所リモコンの入力端子からプラグを抜く
《プラグを抜くと、音楽スピーカーマーク🎵消灯》

お知らせ

- 音楽スピーカー機能使用中、「ザザッ」という音がある場合がありますが、故障ではありません。
- 音楽スピーカー機能使用中でも、インターホンで話せます。(その間、音楽スピーカーの音は消えます)

音楽プレーヤー、接続コード(プラグ)、その他の条件について

●音楽プレーヤーについて

- 音楽プレーヤーは下記の出力のものを使用してください。

最大出力レベル：2Vrms以下
出力インピーダンス：2.2kΩ以下

- 上記の出力であれば、音楽プレーヤー以外の、ヘッドホン(イヤホン)などの出力端子がついた機器(ラジオ・テレビなど)も、使用できます。
- リモコンから音楽プレーヤーの操作はできません。
- 接続コード(プラグ)について
- お使いの音楽プレーヤーの種類に合った接続コードをご使用ください。
- 必ず「φ3.5ステレオミニプラグ」の接続コードをご使用ください。
- マイク用など抵抗入りの延長コードやアダプターは使用しないでください。
- 接続コードのみを使用しているときに、音楽プレーヤー側のプラグの電気接点に手で触れると、リモコンで大きな雑音があることがあります。

●音量・音質について

- 再生はモノラルですので、音楽プレーヤーがステレオタイプでも、リモコンから聞こえる音はモノラル(L+R)となります。そのため、お使いの音楽プレーヤーと同等の音質では再生できません。
- 音楽プレーヤーの音量が大きくと、リモコンの音楽スピーカーの音量を小さくしても音が割れることがあります。

エコ機能で省エネ・節約する<エコ>

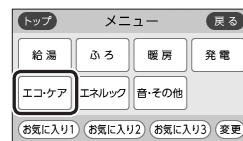
- エコ機能の詳細説明は、P6～7をご覧ください。
- 台所リモコンが浴室リモコンのどちらかで設定してください。

台所リモコンでの手順

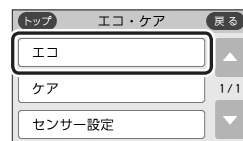
1. ON/OFFスイッチ🔘を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 給湯温度がやけどしない温度であることを確認する
3. 【メニュー】をタッチする



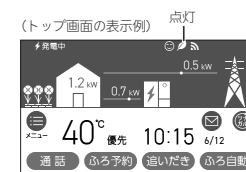
4. 【エコ・ケア】をタッチする



5. 【エコ】をタッチする

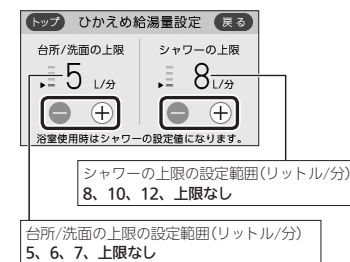


6. 「エコ」の【入】をタッチする



「ひかえめ給湯量」を変更したいとき

- ①手順1～5をおこなう
- ②「ひかえめ給湯量設定」の【▶】をタッチする
- ③【-】【+】で変更する



- 変更したひかえめ給湯量は記憶します。

エコ機能をやめたいとき

手順1～6で「エコ」を【切】にする
《エコマーク🎵消灯》

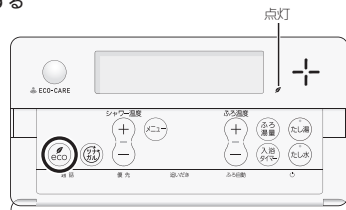
浴室リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ🔘を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 給湯温度がやけどしない温度であることを確認する

(つづく)

エコ機能の内容をお好みで 選択する

3. ふたの中のeco(エコ)スイッチを押して「入」にする



■ 下記画面を表示している間(約10秒間)は、シャワー温度スイッチを押してシャワーのひかえめ給湯量を変更できます

(表示例)



シャワーのひかえめ給湯量 約10秒間点滅

設定範囲(リットル/分)

8、10、12、—(上限なし)

- 変更したシャワーのひかえめ給湯量は記憶します。
- 台所/洗面のひかえめ給湯量は変わりません。(変えたい場合はP59)
- 操作後約10秒たつと、元の画面に戻ります。

エコ機能をやめたいとき

eco(エコ)スイッチを押して「切」にする
《エコマーク消灯》

お知らせ

- 一度エコ機能を「入」にすれば、ON/OFFスイッチを「切」にしてもエコ機能は「切」にはなりません。停電したり電源を切ったりすると、エコ機能は「切」になります。(ひかえめ給湯量は記憶しています)
 - (「ひかえめ給湯量」がはたらくように設定している場合)
 - ・ お湯の使用中に、エコ機能を「切」にしないでください。高温のお湯が出る場合があります。
 - ・ 給湯栓のレバーを完全にお湯側にして使用するのが、エコな給湯のコツです。(水側にレバーを傾けると、水が混ざって設定した量より多く出ます)やけどしない温度に設定してください。
- サーモスタット式混合水栓の場合は、最高温度側に水が混ざらないようにしてください。

- エコ機能を「入」にしたとき(P59)にはたらく内容を選択できます。
- 台所リモコンが浴室リモコンのどちらかで設定してください。

台所リモコンでの手順

1. ON/OFFスイッチ(⏻)「入」「切」どちらでも設定できます

2. トップ画面で【メニュー】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



3. 【エコ・ケア】をタッチする



4. 【エコ】をタッチする



5. 「エコ設定」の【▶】をタッチする



6. 変更したい内容をタッチする

※変更したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



「？」を押すと、各機能の説明を見ることができます

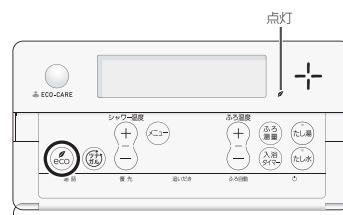
- ☒ エコ機能「入」中、その内容がはたらきます
- ☐ その内容ははたらきません

浴室リモコンでの手順

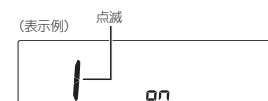
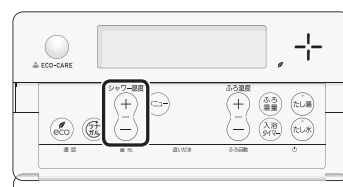
1. ON/OFFスイッチ(⏻)を押して「切」にする

《ON/OFFランプ消灯》

2. ふたの中のeco(エコ)スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)

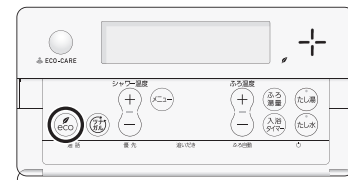


3. シャワー温度スイッチを押して、点滅している数字を変更する

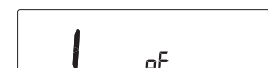
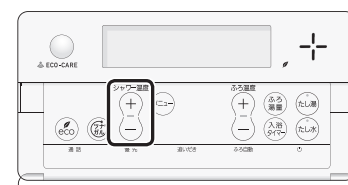


- 1: ひかえめ給湯温度
- 2: ひかえめお湯はり
- 6: ひかえめ給湯量
- 17: もっと表示節電
- 18: お湯力カウンター

4. eco(エコ)スイッチを押す



5. シャワー温度スイッチを押して、点滅している設定値を変更する



点滅

on: エコ機能「入」時、その内容がはたらきます
oF: その内容ははたらきません

- ON/OFFスイッチ「入」にするか、約60秒間そのままにすると、設定画面が終了します。
《エコマーク消灯》

エネルックとは

エネルックは、ガス・お湯・電気の使用状況を台所リモコンで確認できる機能です

- 現在の使用状況をトップ画面で手軽に確認できます。(P63) また、詳しい使用状況は、【メニュー】→【エネルック】で確認できます。(P65)
- 必要に応じて、表示や料金単価・目標値などの設定を変更できます。(P72「エネルックの設定をえる」)
- エネルックの表示は、1時間に1回、または【エネルック】をタッチしたときに更新されます。

確認できるエネルギーや表示する値について

機器の設置状態によって、確認できる内容が異なります

エネファームで使用したガス・お湯と、家中の電気の使用状況を確認できます

- 0:00から次の0:00までの使用分を「1日分」として、積算します。
- ガス使用量・お湯使用量は、家庭内すべての使用量ではありません。エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分は、積算しません。
- ON/OFFスイッチ「切」時にお湯側から水を出した場合は、エネファームを通るので「お湯使用量」として積算します。
- 停電があった場合は、当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。給湯機器の電源を切った場合は、ガスやお湯(水道)の当日分のデータが削除され、発電ユニットの電源を切った場合は、発電に使用したガス量や電力関係の当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。

マルチ計測ユニットがある場合

- 太陽光発電システムがある場合は、太陽光発電量と売電量・買電量も確認できます。
 - パルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合は、「家中のガス・水道」の状況をエネルックで確認できます。(エネファームを通らないガス(ガスコンロ、ガスファンヒーターなど)やエネファームを通らない水道(トイレ、屋外水栓など)の使用分も含みます)
- ※トップ画面(P63)や現在状況画面(P65)では、エネファームで使用したガス・お湯使用量のみ表示します。

エネファームが逆潮流の場合

- 売電量・買電量も確認できます。

売電・買電とは

- 売電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より多い場合に、余った電力を電力会社に売ることです。
- 買電とは、エネファームや太陽光発電の発電電力が使用電力より少ない場合に、不足している電力を電力会社から買うことです。

表示する値は、実際の使用量や料金とは異なります

- リモコンに表示する使用量・料金などの値は目安です。
- トップ画面・現在状況画面に表示されている電力などの値は、タイミングによっては実際の値とはずれが生じることがあります。
- 台所リモコンのソフトウェアを更新した場合は、当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。
- 発電ユニットのソフトウェアを更新した場合は、正しい値を表示しない場合があります。
- リモコンに表示する料金に基本料金は含まれません。
- ガス・水道・電気料金は、ご家庭に設置されている各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示する金額で請求されることはありません。(特にガス・水道については、エネファーム以外で使用する場合があります。請求額が大きく異なります)
- ガス・水道・電気料金の実際の料金単価は、使用量に応じて変動します。また、料金プランによっては、料金単価が時間毎に変わる場合もあります。
- 表示する値が記号の場合があります。エネルックの値がリモコンに表示できる桁数より大きくなった場合は、「#」を表示します。また、エネルックの値の計算が不可能な状態になった場合(例:使用電力量が「0」だった場合に、発電レポート(P66)の自給率の計算(発電量÷使用電力量×100)の値が出せないときなど)は、「-」を表示します。
- (停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合)太陽光発電システムの発電量をマルチ計測ユニットで測定している場合、太陽光発電システムの発電量が正しく表示されない場合があります。

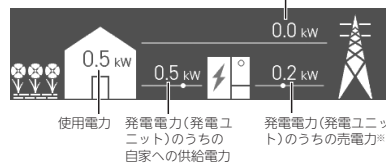
台所リモコンのトップ画面で現在のエネルギーの状況を見る

- 現在使っている電力、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。(設定を変更すればガス・お湯も確認できます)

エネファームのみの場合の表示例

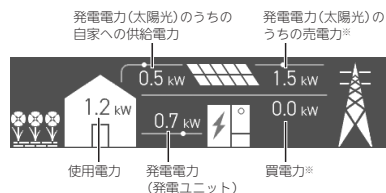


(逆潮流の場合)



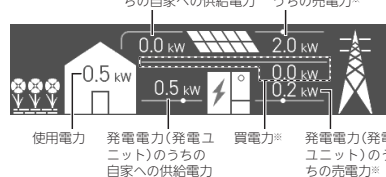
※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

太陽光発電システムがある場合の表示例



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

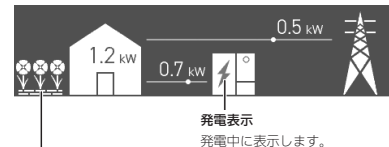
(逆潮流の場合)



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

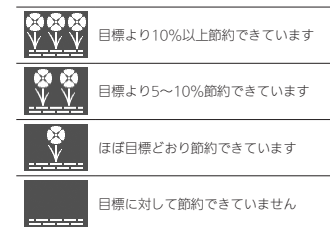
発電表示と目標達成アイコンについて

(表示例)



目標達成アイコン

目標値より使用実績が多いか少ないかを、花の数でお知らせします。(昨日までの使用状況を反映します)

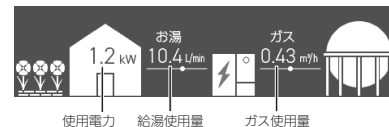


- 参照: P74「目標値とは」

トップ画面の表示項目を変更できます

P74「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます

(表示例)



- パルス出力対応のガスマイコンメーター／水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

シンプルモードのトップ画面の場合

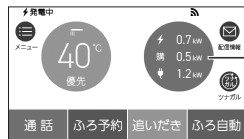
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面でマルチタッチエリアをタッチする

(表示例)



(エネファームのみの場合の表示例)



現在の
エネルギー
状況表示に
変わります

エネルギー状況表示について



⚡ 現在の発電電力(発電ユニット)

🔌 現在の使用電力

購 (エネファームのみの場合)
現在の購入電力

売 (エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合)
現在の発電電力のうちの売電力

買 (エネファームのみで逆潮流の場合・太陽光発電システムがある場合)
現在の買電力

☀️ (太陽光発電システムがある場合)
現在の発電電力(太陽光)

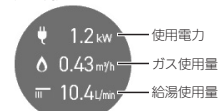
設置状態によって、表示するエネルギーの項目が異なります

設置状態	表示する項目
エネファームのみの場合	⚡ / 購 / 🔌
エネファームのみで逆潮流の場合	⚡ / 売または買 / 🔌
太陽光発電システムがある場合 太陽光発電システムがある場合で逆潮流の場合	⚡ / ☀️ / 売または買 / 🔌

マルチタッチエリアをタッチしたときに表示する項目を変更できます

P74「トップ画面の表示内容」で、表示項目を「使用電力/ガス/お湯」に変更できます

(表示例)



● バルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

エネルギーで 詳しい使用状況を見る

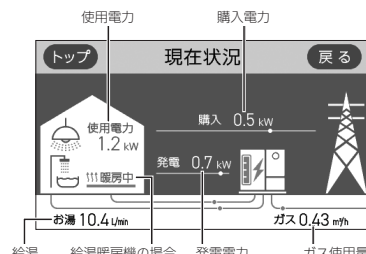
現在使っているエネルギーについて確認する

- 現在使っているエネルギー(電気・ガス・お湯)や、現在発電している電力、現在購入している電力または売電・買電の状況を確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

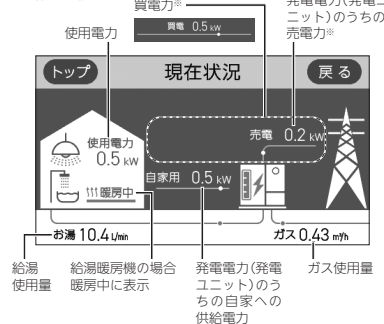
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【現在状況】をタッチする

エネファームのみの場合の表示例

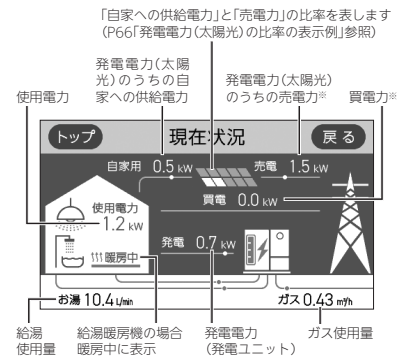


(逆潮流の場合)



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

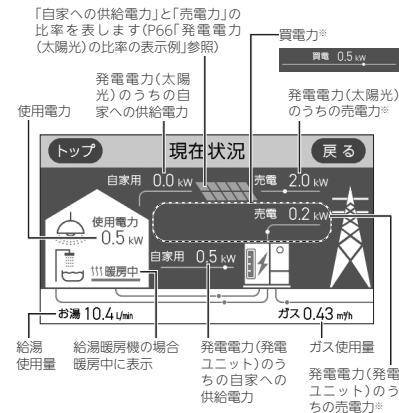
太陽光発電システムがある場合の表示例



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。

- 現在状況画面では、パルス出力対応のガスマイコンメーター/水道メーターがある場合でも、ガス使用量・給湯使用量は、エネファームを通った使用量を表示します。(家庭内すべての使用量ではありません)

(逆潮流の場合)



※売電力・買電力は、どちらかのみ表示します。
(つづく)

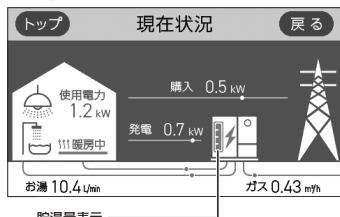
発電電力(太陽光)の比率の表示例

オレンジ 発電電力(太陽光)のうちの自家への供給電力
黄緑 発電電力(太陽光)のうちの売電力

上記の例では、発電電力(太陽光)のうち、約7割が売電力、残りの約3割が自家への供給電力となります。
※65%以上75%未満の場合に7つ点灯します。

貯湯量表示について

(表示例)



貯湯量表示
オレンジ色：貯湯タンク内のお湯が満タンです
白色：貯湯タンク内のお湯が満タンではありません

発電レポートで電気の状況を確認する

- 電気の状況(発電量、使用電力量、購入電力量または売電量・買電量、自給率)を、日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

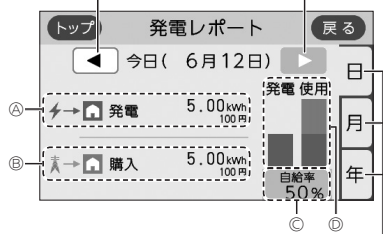
手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルック】→【発電レポート】をタッチする

エネファームのみの場合

(「日」の表示例)

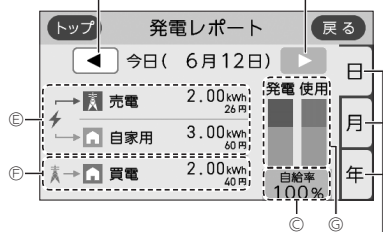
日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



日単位・月単位・年単位に切り替え

(逆潮流の場合/「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



日単位・月単位・年単位に切り替え

- ④発電量(発電ユニット)※1
- ⑤購入電力量
- ⑥発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2
- ⑦発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
緑：発電量 オレンジ：購入電力量
- ⑧発電量(発電ユニット)のうちの売電力・自家への供給電力量※1
- ⑨買電量
- ⑩発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
緑：売電力 黄緑：自家供給電力量
オレンジ：買電量

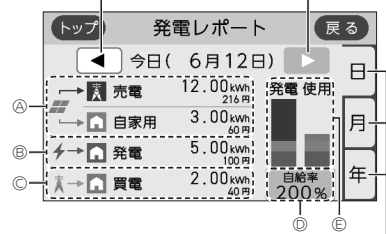
※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P73)

※2：自給率＝発電量÷使用電力量×100

太陽光発電システムがある場合

(「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



日単位・月単位・年単位に切り替え

(逆潮流の場合/「日」の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



日単位・月単位・年単位に切り替え

- ④発電量(太陽光)のうちの売電力・自家への供給電力量※1
- ⑤発電量(発電ユニット)※1
- ⑥買電量
- ⑦発電量と使用電力量から計算した電気の自給率※2
- ⑧発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
青：売電力(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：発電量(発電ユニット)
オレンジ：買電量
- ⑨発電量(発電ユニット)のうちの売電力・自家への供給電力量※1
- ⑩発電量と使用電力量の内訳を表すグラフ
青：売電力(太陽光)
水色：自家供給電力量(太陽光)
緑：売電力(発電ユニット)
黄緑：自家供給電力量(発電ユニット)
オレンジ：買電量

※1：自家への供給電力の金額は、電気(または買電)の料金単価を元に表示しています。(P73)

※2：自給率＝発電量÷使用電力量×100

お知らせ

- 自給率が300%を超えたり、33%以下になったりした場合は、グラフの中が≐で省略されます。

発電量や、使用した熱量、発電ユニットの排熱利用状況の履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルック】→【発電モニター】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)

日単位の場合は「今日」「昨日」、月単位の場合は「今月」「先月」、年単位の場合は「今年」「昨年」に切り替え



現在までの発電量(料金)※

日単位・月単位・年単位に切り替え

確認したいエネルギーの項目アイコンをタッチ、または◀▶で切り替え

(つづく)

エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合
燃料電池発電量 発電ユニットの発電量と料金を確認できます※	表示	表示
売電量(燃料電池) 発電ユニットの売電量と料金を確認できます	逆潮流の場合のみ表示	逆潮流の場合のみ表示
太陽光発電量 太陽光発電システムの発電量を確認できます	表示しない	表示
売電量(太陽光) 太陽光発電システムの売電量と料金を確認できます	表示しない	逆潮流の場合のみ表示
熱使用 エネファームで使用した熱量を確認できます	表示	表示
排熱利用 発電ユニットでの発電時に発生した熱(排熱)を利用して、お湯を貯湯タンクに貯えます。その排熱の利用状況を確認できます。	表示	表示

※逆潮流なしの場合は、燃料電池発電量に表示する料金は、電気の料金単価を元に表示します。(太陽光発電システムがある場合は、買電の料金単価を元に表示します)
逆潮流の場合は、料金の表示はしません。

各エネルギーの使用量などの履歴を確認する

- エネルギーの項目ごとに日・月・年単位で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【使用量】をタッチする

(太陽光発電システムがある場合の表示例)



エネルギーの項目アイコン	エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合	料金表示	目標表示
使用電力量	表示	表示	表示しない	「月」のみ表示
買電量	逆潮流の場合のみ表示	表示	表示	「月」のみ表示
売電量	表示しない	表示 ※1	表示	表示しない
購入電力量 (逆潮流の場合は表示しません)	表示	表示しない	表示	「月」のみ表示
ガス	表示	表示	表示	「月」のみ表示
お湯(水道)	表示	表示	表示	「月」のみ表示
一次エネルギー ※2	表示	表示	表示しない	表示しない

- ※1: 逆潮流の場合は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電量の合計を表示します。
- ※2: 電気の一次エネルギー①とガスの一次エネルギー②の合計値(kWh)を表示します。
- ①購入電力量(または買電量)や売電量から換算した、発電所で電気に加工する前の一次エネルギー消費量(kWh)
- ②ガス使用量(kWh換算)

お知らせ

- バルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 売電量が多い場合は、一次エネルギーの表示値がマイナスになる場合があります。(グラフの値は「0」になります)

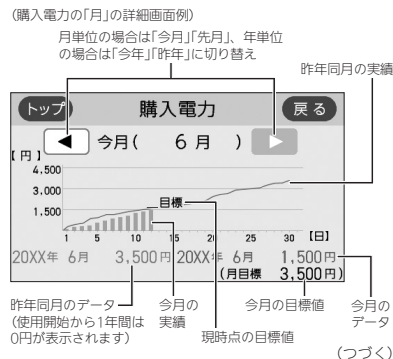
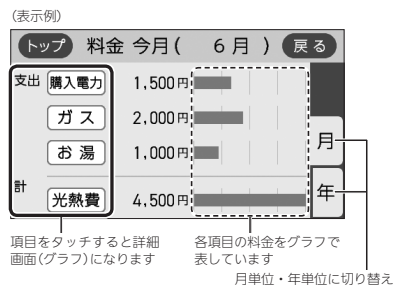
各エネルギーの状況を料金で確認する

- 各エネルギーの料金、料金全体の比率、エネルギー項目ごとの詳細(グラフ)を、月・年単位で確認できます。詳細グラフでは現時点の目標と今月の目標も表示するので、省エネの意識づけに役立ちます。
- 料金単価の設定は、P73「料金設定」の方法で変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【料金】をタッチする

エネファームのみの場合

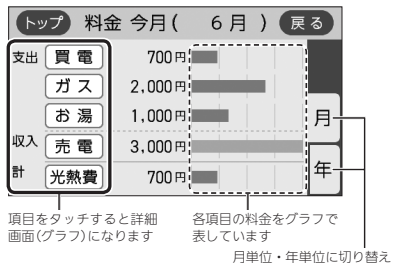


- 光熱費とは、購入電力・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P75「光熱費の内訳」で「購入電力+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

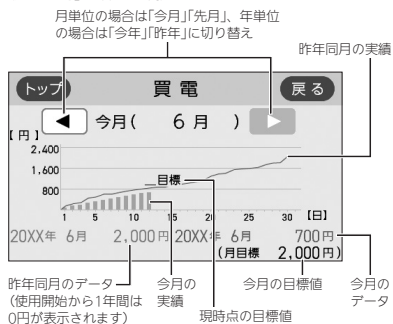
エネファームのみで逆潮流の場合

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



(買電の「月」の詳細画面例)



- 光熱費とは、買電力と売電力の差・ガス・お湯の使用料金を合計したものです。P75「光熱費の内訳」で「買電+売電+ガス」に設定した場合は、「お湯」の料金を除いた合計を表示します。
- 売電力は、太陽光発電システムと発電ユニットの売電力の合計です。
- 売電力の「目標」の値は表示しません。
- 「目標」は「今月」のみ表示します。

お知らせ

- パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合は、「お湯」表示は「水道」表示になります。
- 昨年の値がない場合は、目標値を自動的に算出します。(P74「目標値とは」)

使用開始から現在までの発電の累積値を確認する

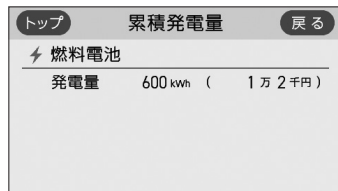
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【累積発電量】をタッチする

エネファームのみの場合

(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 発電量の料金は、電気の料金単価を元に表示します。自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P73)
- 逆潮流の場合、「発電量」の表示が、「売電量」「自家用」になります。

太陽光発電システムがある場合

(表示例)



- 料金は千円単位で表示します。(千円未満切り捨て)
- 燃料電池の発電量または自家用の料金と、太陽光の自家用の料金は、買電の料金単価を元に表示します。(P73)
- 逆潮流の場合、燃料電池の「発電量」の表示が、「売電量」「自家用」になります。

この機器を使用したことによる二酸化炭素の削減の度合いを確認する

- 日・月単位と累計で確認できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【メニュー】をタッチする
2. 【エネルギー】→【CO₂削減量】をタッチする

(表示例)



CO₂削減量とは

- CO₂削減量とは、発電ユニットで発電することによって、どれだけ環境に貢献(CO₂を削減)できたかを、杉の葉や杉の木の数で表したものです。(数が多いほど、CO₂の削減ができたことになります)
- 杉の木1本で、年間約14kgのCO₂を吸収します。

杉の葉 (杉の葉) = 杉の葉 100枚分
杉の森 (杉の森) = 杉の木 100本分

お知らせ

CO₂削減量の計算式: CO₂削減量=(A+B-C)×D

- A: 発電ユニットで発電したときに回収した熱を、一般的な給湯器でまかなった場合のCO₂排出量
[一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準)76%]
- B: 発電した電気のうち家庭内で電気として利用された量(逆潮流の場合は売電量も含む)を、平均的な火力発電所でまかなった場合のCO₂排出量
[平均的な火力発電所のCO₂原単位※1
0.65kg-CO₂/kWh]
- C: 発電のために消費した燃料のCO₂排出量
[燃料のCO₂原単位 0.0509kg-CO₂/MJ(都市ガス)/0.0590kg-CO₂/MJ(LPガス)]
- D: 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数※2

※1: 2013年度火力平均のCO₂排出係数(地球温暖化対策計画(平成28年5月)より)

※2: 杉の木のCO₂吸収量: 14kg-CO₂/年・本(環境省/林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」より)

エネルギーの設定を変える

- エネルギーをより便利に使うために、お好みに合わせて設定が変更できます。
- 機器の設置状態によって、設定できる項目が異なります。

エネルギーメニュー	項目	設定内容	設置状態		初期設定	参照ページ
			エネファームのみの場合	太陽光発電システムがある場合		
料金設定	電気	0～999円/kWh	○※1		20円/kWh	P73
	買電	0～999円/kWh	※2	○	20円/kWh	
	売電	0～999円/kWh	※2	○※1	18円/kWh※3	
	売電(燃料電池)	0～999円/kWh		※2	13円/kWh	
	売電(太陽光)	0～999円/kWh		※2	18円/kWh	
	ガス	0～999円/m ³	○	○	100円/m ³	
目標値設定	電気代	50～150%	○	○	100%	P73
	ガス代	50～150%	○	○	100%	
	水道代	50～150%	○	○	100%	
トップ画面の表示内容	表示項目	燃料電池発電 購入電力 使用電力	○※1		燃料電池発電 購入電力 使用電力	P74
		燃料電池発電 買電/売電 使用電力		※2	燃料電池発電 買電/売電 使用電力	
		燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力		○	燃料電池発電 太陽光発電 買電/売電 使用電力	
	目標達成アイコン	あり なし	○	○	あり	
		対象 光熱費 購入電力	○※1		光熱費	
		光熱費 買電	※2	○	光熱費	
光熱費の内訳	購入電力+ガス+お湯※4 購入電力+ガス		○※1		購入電力+ガス+お湯	P75
	買電-売電+ガス+お湯※4 買電-売電+ガス		※2	○	買電-売電+ガス+お湯	
エネルギー初期化	開始		○	○	—	P75

※1：逆潮流の場合は設定できません。
 ※2：逆潮流の場合は設定できます。
 ※3：逆潮流の場合は、13円/kWhです。
 ※4：パルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

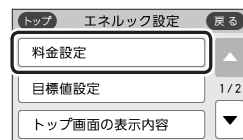
料金設定

- 単価料金は「ガス使用量のお知らせ」「水道使用量のお知らせ」「電気使用量のお知らせ」などの明細書を参考にしてください。（各明細書について不明な場合は、ガス供給事業者・水道供給事業者・電気供給事業者にお問い合わせください）
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順（台所リモコンで操作します）

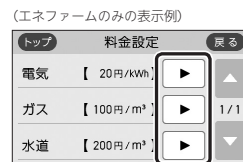
1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 【料金設定】をタッチする



3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る



- 太陽光発電システムがある場合、または逆潮流の場合は、「電気」ではなく「買電」と「売電」の料金設定ができます。

4. 料金を変更→【決定】をタッチして確定する



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 変更後の単価は、過去のデータにも反映されます。

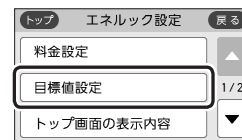
目標値設定

- <目標値のヒント> 昨年実績と同じ程度の電気代・ガス代・水道代でよい場合は100%に、昨年より節約したい場合は100%より少なく、昨年より多く使用する見込みがある場合などは100%より多く設定してください。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順（台所リモコンで操作します）

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする

2. 【目標値設定】をタッチする



3. 設定したい項目の【▶】をタッチする

(表示例)



4. 目標値を変更→【決定】をタッチして確定する

(電気代の表示例)



- 【決定】をタッチしないと、設定は完了しません。
- 「昨年同月」の値は、初年度は0円になります。（つづく）

目標値とは

- 昨年※の同月の実績値を基準として、「今月の目標値」が算出されます。
 - 「目標達成アイコン」(P63)での「目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月のはじめから昨日までの日数分をかけたものです。
 - 【料金】(P69)で表示される「現時点での目標値」は、今月の目標値を日割りした値と、月の初めから今日までの日数分をかけたものです。
- ※使用開始から14か月に満たない場合は、以下の値を基準として算出されます。
- ・使用開始から2か月以内：『総務省統計局の「平成27年以降の結果-二人以上の世帯」のデータ』を参考にした値
 - ・使用開始から3か月～13か月：先月の使用状況から予測した値

トップ画面の表示内容

- 【表示項目】では、ノーマルモード(P26)のトップ画面にどのエネルギーを表示させるか設定できます。シンブルモード(P28)には反映されません。
- 【目標達成アイコン】では、トップ画面の目標達成アイコンを表示するかしないか・目標達成アイコンでどのエネルギーの状態を表示するかを変更できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

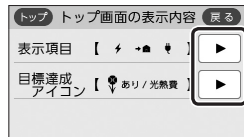
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 【トップ画面の表示内容】をタッチする



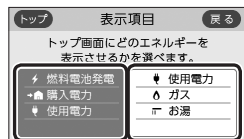
3. 変更したい項目の【▶】をタッチする

(エネファームのみの表示例)



4. <表示項目を変更する場合> 表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)

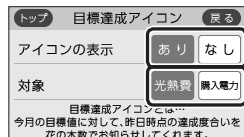


【エネファームのみで逆潮流の場合】
「燃料電池発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

【太陽光発電システムがある場合】
「燃料電池発電」「太陽光発電」「買電/売電」「使用電力」になります。

<目標達成アイコンを変更する場合> 変更したい項目の設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
対象は「光熱費」か「買電」かを選べます。

お知らせ

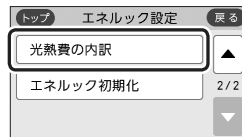
- (停電時自立発電機能付の場合)
表示項目を「使用電力・ガス・お湯」に設定していても、停電時自立発電中は「燃料電池発電・購入電力・使用電力」※を表示します。
※設置状況によって項目は異なります。(手順4の<表示項目を変更する場合>を参照してください)

光熱費の内訳

- 光熱費として表示するエネルギーの内訳を変更できません。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

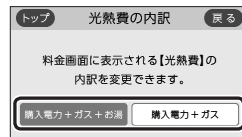
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 右下の▼でページを送り、【光熱費の内訳】をタッチする



3. 表示させたい設定をタッチする

(エネファームのみの表示例)



【太陽光発電システムがある場合 または 逆潮流の場合】
「買電-売電+ガス+お湯」か「買電-売電+ガス」を選べます。

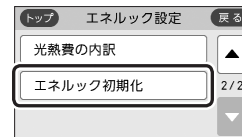
- バルス出力対応の水道メーターとマルチ計測ユニットが接続されている場合、「お湯」表示は「水道」表示になります。

エネルギー初期化

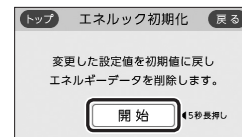
- 変更したエネルギー設定の値や、エネルギーデータ(数値・グラフ)を初期化できます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【エネルギー】→【エネルギー設定】をタッチする
2. 右下の▼でページを送り、【エネルギー初期化】をタッチする



3. 【開始】を約5秒長押しする(ビビッと鳴るまで)

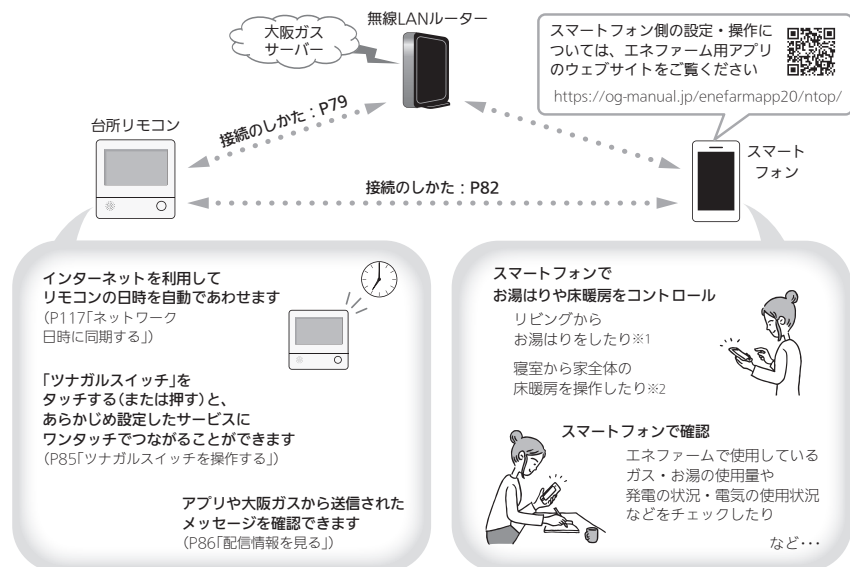


お知らせ

- 累積発電量(P70)は初期化されません。
- 初期化しても、当日の数値やグラフは表示します。

無線LANルーターと接続してできること

- 台所リモコンを無線LANルーターに接続すると、インターネットを利用した下記に示すサービスなどがご利用いただけます。ご利用にはお客さまによる設定が必要です。この取扱説明書では、台所リモコンと無線LANルーター、台所リモコンとスマートフォンの設定を説明しています。
- 下記の無線LAN機能を使用するには、台所リモコンで「無線LAN」の設定を【ON】にしておく必要があります。(P79の手順1~4)



※1：台所リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていないと、お湯はりできません。
※2：台所リモコンで操作する床暖房の場合や、2011年9月以降発売のインテリジェント通信対応の床暖房リモコンで操作する床暖房の場合。

無線LAN機能のご使用について

- サービスのご利用には常時接続のインターネット環境が必要となります。
- インターネット環境・無線LAN環境・スマートフォンはお客さまでご準備ください。
- ご使用の無線LANルーター、スマートフォン、通信環境によってはご利用できない場合があります。
- 台所リモコンが大阪ガスサーバーと通信するため、インターネットの通信費がかかります。
- インターネット、スマートフォンのご利用に関わる料金は、お客さまご自身でお支払いください。
- 台所リモコンにエコーネットライトが内蔵されているので、無線LANルーターと台所リモコンを接続し(P79)エコーネットライトを「有効」にすれば、HEMSコントローラーとエコーネットライトを接続できる状態になります。(エコーネットライトを「有効」にする方法は、P125「エコーネットライトの各種設定をする」をご覧ください)

- リモコンや発電ユニットのソフトウェアを大阪ガスサーバーから自動的にダウンロードし、更新する場合があります。無線LANルーターのファームウェアが最新でないと、リモコン・発電ユニットのソフトウェア更新やエネファームの通信等ができない場合があります。随時ファームウェアが最新であることを確認してください。
- アプリのサービス内容などは予告なく変更することがあります。
- 宅外・宅内から給湯機等の遠隔操作をするときは、給湯機やその周辺、在宅している人などの状態を確認することができないため、事前に安全を充分ご確認のうえお使いください。
- 事前に他の人が設定したタイマー予約など、設定状況を充分把握しておいてください。
- 床暖房の設置してある部屋や浴室、またはその周辺に人がいることがわかっていときは、事前に宅外から給湯機の運転や停止などの操作をすることを知らせておいてください。

- 宅外・宅内からの遠隔操作でふる自動をする場合は、浴槽の排水栓が閉まっていることを事前に確認しておいてください。
- 宅外から給湯機等の遠隔操作をする場合、給湯機に操作が反映されるまで最大10分程度時間がかかることがあります。(宅内でのエネファーム用アプリの操作は給湯機に即時反映されます)
- 台所リモコンに故障表示を表示している場合は、エネファーム用アプリで操作した内容が給湯機に反映されないことがあります。
- 以下の場合は、電波が届かなくなったり途切れたりすることがあります。
 - ・無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎているとき
 - ・壁・ドア・家具・金属などの障害物が近くにあるとき
 - ・この台所リモコンの使用周波数帯(2.4GHz)と同じ周波数を利用する機器が近くにあるとき
 - ・無線LANルーターの接続台数の上限に達しているとき

トップ画面に「無線LAN設定をおこなってください」の表示が出ているとき

無線LANルーターと接続するまでお知らせ表示をします

台所リモコンと無線LANルーターを接続するまでは、トップ画面上方に下記のようなお知らせをくりかえし表示します。(状況によっては、あいだに違うお知らせ表示をばさむこともあります)

P79~82の方法で台所リモコンと無線LANルーターを接続すると、お知らせ表示は消えます。

無線LAN設定をおこなってください。

↓約5秒

【メニュー】→【音・その他】→【無線LAN】から設定できます。

無線LANルーターと接続するまでのあいだ、一時的にお知らせ表示を消したいときは

- P120「無線LAN機能をOFFにする」の方法で、「無線LAN」を【OFF】にしてください。
※無線LANルーターと接続する際には「無線LAN」を【ON】に戻してください。【OFF】の状態では接続できません)

使用できる無線LANルーター

- IEEE802.11bまたはg.nに対応していること
無線LANルーターの本体(側面や底面)に貼り付けられているシールや、パッケージの表示で確認できます。詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。
- セキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」いずれかの暗号化方式に対応していること
無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。※「WPA」「WPA2」は、Wifi Allianceの商標です。
- DHCPサーバー機能を搭載していること
無線LANルーターの取扱説明書でご確認ください。※モバイルルーターやテザリングではご使用いただけません。

無線LAN通信についての注意

この台所リモコンの使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この台所リモコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この台所リモコンから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、「無線LAN」の設定を【OFF】にし、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- その他、この台所リモコンから移動体識別用の特定小電力無線局がアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。
- この台所リモコンに表示した 2.4DS/OF4 は、次の内容を表します。

2.4	使用周波数帯域が2.4GHz帯であることを表します
DS/OF	変調方式が、DS-SS(直接拡散)方式およびOFDM(直交周波数分割多重)方式であることを表します
4	想定される干渉距離が40m以下であることを表します
----	使用周波数の全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域の回避が可能であることを表します

(つづく)

無線LANルーター使用時のセキュリティに関する注意

- 無線LANルーターをご使用になる前に、無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であることを確認してください。これら以外のセキュリティ設定(WEPや暗号化なし)をおこなうと、無線LANルーターに接続できません。「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式で無線LANルーターに接続することで、以下のようなセキュリティ問題が発生する可能性が少なくなります。
悪意ある第三者が、無断で個人のネットワークへアクセスし、
 - ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)
 - ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 - ・傍受した通信内容を書き替えて発信する(改ざん)
 - ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
- 本件のために生じた損害について、当社に責めのある場合を除き、当社は一切の責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。

無線LANルーターを交換するとき

無線LANルーターを交換したら、以下の手順で接続設定をやり直してください。

- ① 台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)をする
- ② 「接続ルーター情報」(P122)で、交換した無線LANルーターのSSIDになっていることを確認する
- ③ 台所リモコンとスマートフォンの接続(P82)をする

ご使用のスマートフォンを変更するとき

機種変更、修理交換、譲渡等で、台所リモコンと接続されているスマートフォンを手放す場合は、手放す前に、そのスマートフォンのエネファーム用アプリから接続を解除してください。
接続されたままだと、第三者にそのスマートフォンからお客さまの給湯機器の使用状況を見られたり、エネファーム用アプリから操作されたりするおそれがあります。
接続を解除し忘れた場合は、台所リモコンで「スマートフォンとの接続全解除」(P86)をしてください。(ただし、接続されているすべてのスマートフォンが接続解除されます)

電波法に関する注意

この台所リモコンは、電波法に基づく特定小電力無線機器として、技術基準適合証明を受けています。したがって、このリモコンを使用するときに無線局の免許は必要ありません。

- 分解、改造をしないでください。分解、改造は法律で禁止されています。
この台所リモコンは、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しています。その証明となる「技術マーク」は、リモコンで確認できます。(P123「認証」)
- この台所リモコンは日本国外での電波法には準じていません。日本国内でご使用ください。
- この台所リモコンは、電気通信事業者(移动通信会社・固定通信会社・インターネットプロバイダー等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。この台所リモコンをインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由して接続してください。

台所リモコンと無線LANルーターを接続する

- 操作前に必ず以下の内容をご確認いただき、同意いただいた上で、無線LANルーターとの接続を実施してください。

無線LANルーターに接続すると、機器の稼働状況や機器が計測したエネルギーデータなどをサーバーへ自動的に送信します。これらの情報は、ガス供給事業者または機器製造メーカーによるエネファームの運転状況の見守りや、商品、サービスの開発・改良などの目的のために使用されます。また、停電時自立運転機能付の燃料電池発電ユニットについては、遠隔で発電を停止、起動させる場合があります。

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

① 日時あわせ(P30)をしておく

- 「ネットワーク日時に同期」(P117)が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

② 無線LANルーターの以下の設定を確認する

- ・ 無線LANルーターのセキュリティに関する設定が「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」の暗号化方式であること
 - ・ 無線LANルーターのDHCP機能が「有効」に設定してあること
 - ・ 無線LANルーターがステルス設定(SSIDの隠蔽状態)となっていないこと
- ※これら以外の設定では接続できません。

③ 無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがあるかどうか確認しておく

- プッシュボタンがない場合、またはわからない場合は、無線LANルーターのSSIDと暗号化キーを控えておいてください。(自動接続設定用のプッシュボタンの有無により、あとの手順が異なります)
- 無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンや各設定については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 無線LANルーターのSSID・暗号化キーについては、無線LANルーターの本体に貼ってあるラベルまたは取扱説明書をご覧ください。

④ 無線LANルーターの電源を入れる

⑤ 無線LANルーターがインターネットにつながっていることを確認する

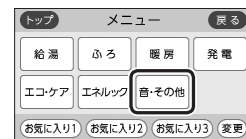
手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】をタッチする

(表示例)



2. 【音・その他】をタッチする



3. 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする



4. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する



- 【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。

5. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする



(つづく)

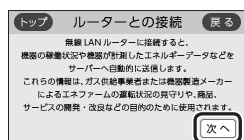
6. 「ルーターとの接続」の【▶】をタッチする



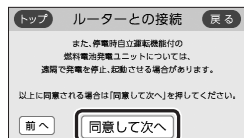
- 「ルーターとの接続」の【▶】がグレーになり設定できないときは、手順4で「無線LAN」が【ON】になっているか確認してください。

7. 表示内容を確認し、

①【次へ】をタッチする



②【同意して次へ】をタッチする



●無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合

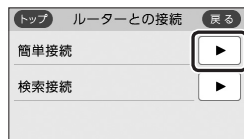
→この続きの「簡単接続」の手順8へ

●無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合／わからない場合

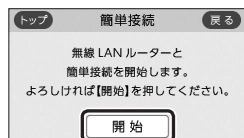
→P81「検索接続」の手順8へ

簡単接続（無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがある場合）

8. 「簡単接続」の【▶】をタッチする



9. 【開始】をタッチする



10. 2分以内に、無線LANルーターの自動接続設定用のプッシュボタンを長押しする

- ボタンの操作方法（長押しのタイミングなど）は、無線LANルーターによって異なります。無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

11. この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。
- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間を置いてから操作してください。

「無線LANルーターとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

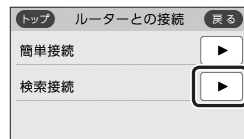
- 無線LANルーターの電源が切れていないか
→電源を入れる
- 無線LANルーターが正常に動作しているか
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する
- 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用していないか
→電子レンジを使用していないときに操作をする
- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎているか、壁・ドア・家具・金属などの障害物がないか
→無線LANルーターがつかない場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する
- 他の無線機器が電波を妨害していないか
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する
- 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしていないか
→DHCP機能を「有効」にする
- 無線LANルーターが暗号化されているか、また、暗号化方式がWEP方式になっていないか
→暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する
- 無線LANルーターの接続台数の上限に達していないか
→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください

②【OK】をタッチし（手順8の画面に戻ります）、再度P80「簡単接続」の手順8からやり直す

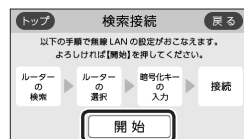
- ①の内容を確認後、手順8からやり直しても接続できない場合は、次の項の「検索接続」で接続してください。

検索接続（無線LANルーターに自動接続設定用のプッシュボタンがない場合／わからない場合）

8. 「検索接続」の【▶】をタッチする

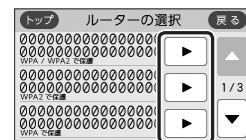


9. 【開始】をタッチする



10. 接続したい無線LANルーターのSSIDを探して、【▶】をタッチする

※接続したいSSIDが表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

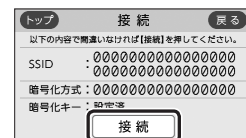


- 暗号化方式がWEP方式の無線LANルーターや暗号化されていない無線LANルーターは、表示されません。
- 実際の画面では、「0」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDが表示されます。

11. 無線LANルーターの暗号化キーを入力 →【決定】をタッチして確定する

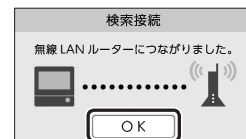


12. 内容が間違いないか確認してから【接続】をタッチする



- 実際の画面では、「0」の部分はお客様の環境で受信しているSSIDや暗号化方式が表示されます。

13. この画面になったら【OK】をタッチする



- 無線LANルーターの機種や電波状態によって、接続までの時間は異なります。
- 無線LANルーターに接続すると、トップ画面に無線LAN状態表示  を表示します。（つづく）

台所リモコンとスマートフォンを接続する

- 無線LANルーターに接続した直後に、「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」と表示されることがあります。続けて無線LAN機能に関する操作をしたい場合は、10分程度時間をおいてから操作してください。

- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

①日時あわせ (P30) をしておく

- 「ネットワーク日時に同期」(P117) が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません。

②トップ画面に無線LAN状態表示 が表示されていることを確認する(出ていない場合は、P79の手順1~4をおこなう)

③スマートフォンと無線LANルーターを接続する

- 台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続してください。台所リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P122の方法で確認できます。

④スマートフォンにエネファーム用アプリをダウンロードし、アプリを立ち上げる

- スマートフォン側の設定・操作については、エネファーム用アプリのウェブサイトをご覧ください。
<https://og-manual.jp/enefarmapp20/ntop/>



手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→ 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

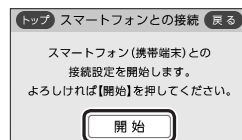


3. 「スマートフォンとの接続」の【▶】をタッチする



- 「スマートフォンとの接続」の【▶】がグレーになり設定ができなときは、以下を確認してください。
 - 手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
 - トップ画面に無線LAN状態表示  や  が表示されているか

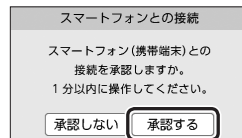
4. 【開始】をタッチする



5. 3分以内に、スマートフォンのエネファーム用アプリを立ち上げ、アプリの説明に従って操作する

- スマートフォンの操作をせずに約3分経過すると、接続失敗画面になります。

6. この画面になったら【承認する】をタッチする



7. この画面になったら【OK】をタッチする



「スマートフォン(携帯端末)との接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

①次のことを確認する

- 台所リモコンとスマートフォンは、同じ無線LANルーターのSSIDに接続されているか
 - 同じ無線LANルーターの同じSSIDに接続する
- 無線LANルーターや台所リモコン・スマートフォンの近くで、電子レンジが動作していないか
 - 電子レンジが動作していないときに接続操作をする

- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎていないか、壁・ドア・家具・金属などの障害物がないか
 - 電波受信レベル(P123)を確認しながら、無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させるか、無線LAN中継器を使用する
- 停電などで日時がリセットされていないか
 - 日時をあわせる (P30)
 - (「ネットワーク日時に同期」(P117) が【有効】になっていれば、日時あわせの必要はありません)

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDは、P122「接続ルーター情報」をご覧ください。
- ①の内容を確認後、手順4からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。それでも解決しない場合は、大阪ガスグッドライフコールにお問い合わせください。

「登録台数が上限に達しています」のメッセージを表示したとき

①スマートフォンのエネファーム用アプリで、不要な登録を解除する

- P86「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」でも解除できます。

②【OK】をタッチし(手順4の画面に戻ります)、再度手順4からやり直す

- 台所リモコンとスマートフォンは10台まで接続できます。スマートフォンの機種変更などで登録が増え、11台目を接続設定しようとする、この画面になります。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする<宅外からの操作>

- 外出先(無線LANルーターの圏外)で、エネファーム用アプリでふるや床暖房の操作をおこなうには、この設定が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

準備

日時あわせ(P30)、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)、台所リモコンとスマートフォンとの接続(P82)をしておく

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→ 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する

- 【OFF】になっている場合は【ON】にし、トップ画面に無線LAN状態表示が表示されるのを確認してください。(表示されるまでに多少時間がかかります)

3. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

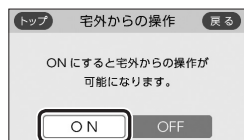


4. 「宅外からの操作」の【▶】をタッチする



- 「宅外からの操作」の【▶】がグレーになり設定できないときは、下記を確認してください。
- ・手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか
- ・トップ画面に無線LAN状態表示やが表示されているか

5. 【ON】をタッチする



「サーバーとの接続に失敗しました」のメッセージを表示したとき

- ① 次のことを確認する

- ・無線LANルーターの電源が切れていないか
→ 電源を入れる
- ・トップ画面に無線LAN状態表示が出ている場合
→ 無線LANルーターのLANケーブルを確認し、外れていたら接続する
外れていない場合は、ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できているか確認する
- ・無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジが動作していないか
→ 電子レンジが動作していないときに接続操作をする
- ・停電などで日時がリセットされていないか
→ 日時をあわせる(P30)

- ② 【OK】をタッチし(手順5の画面に戻ります)、再度手順5からやり直す

- ①の内容を確認後、手順5からやり直してもなお接続できない場合は、無線LANルーターが正常に動作しているか確認してください。また、近くに電波を妨害するものがある可能性があります。無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどをご覧ください。

「ONできませんでした」のメッセージを表示したとき
大阪ガスグッドライフコールにご連絡ください

お知らせ

- アプリがしばらく使用されなかった場合、「宅外からの操作」が自動で【OFF】になることがあります。

ツナガルスイッチを操作する

- リモコンの「ツナガルスイッチ」をタッチする(または押す)と、あらかじめ設定したサービスにワンタッチでつながることができます。
- 「ツナガルスイッチ」を利用するには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)、台所リモコンとスマートフォンとの接続(P82)が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも操作できます。

準備

エネファーム用アプリでサービスを設定しておく

- 設定できるサービスや設定方法については、下記のURLから確認してください。
<https://og-manual.jp/enefarmapp20/tsunagaru/>



台所リモコンでの手順

1. トップ画面で【ツナガル】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 「ツナガルスイッチ」の操作が受け付けられたら、「送信完了しました。」の画面を3秒間表示します。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

- 「通信が実施できません。通信状態や無線LAN設定をご確認の上 再度実施してください。」と表示したとき

- ・台所リモコンと無線LANルーターが接続されているか
→ 接続されていない場合は、台所リモコンと無線LANルーターを接続し(P79)、再度操作する
- ・「無線LAN」メニューの「無線LAN」の設定が【OFF】になっていないか
→ 【OFF】になっている場合は【ON】にし、再度操作する
- ・トップ画面の無線LAN状態表示(P26)がになっているか
→ なっていない場合は、P135「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認し、無線LAN状態表示がになった状態で再度操作する

- 「アプリの設定後に再度実施してください。」と表示したとき

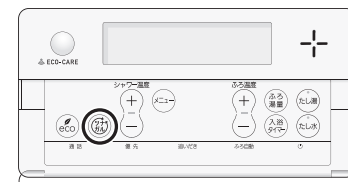
エネファーム用アプリでサービスの設定をしてから、再度操作する

- 「サーバーへの通信に失敗しました。」と表示したとき

メンテナンス等で一時的にサーバーに接続できない場合があるため、少し時間をおいて再度操作する

浴室リモコンでの手順

1. ふたの中の「ツナガルスイッチ」を押す

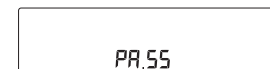


通信中



回るように動きます

操作が受け付けられたら



3秒間表示します

浴室リモコンに「Err」を表示したとき

左記「台所リモコンにメッセージを表示したとき」のすべての項目を確認し、再度操作する

お知らせ

- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作を確認することができます。(P123「ツナガルスイッチ操作履歴」)

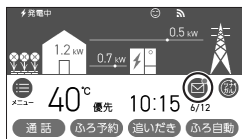
配信情報を見る

- アプリまたは大阪ガスから送信されたメッセージを確認できます。
- 配信情報を受信するためには、台所リモコンと無線LANルーターとの接続(P79)が必要です。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で【配信情報】をタッチする

(ON/OFFスイッチ「入」時の表示例)



- 未読のメッセージがあると、表示がになります。

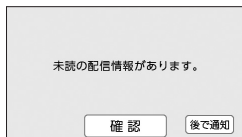
2. 確認したい項目の【▶】をタッチする



- メッセージは最大3件まで記憶します。(4件以上になると古いメッセージから順に上書きされます)

お知らせ

- 重要な配信情報を受信したときは、下記のような画面が表示されたり、音声が届いたりする場合があります。



- 【確認】をタッチすると、手順2の画面になります。
- 【後で通知】をタッチすると、3時間後に再度この画面が表示されます。
- 配信情報を受け付けたくないとき→P122

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- 台所リモコンに接続されているすべてのスマートフォンとの接続を解除できます。個別の接続解除はスマートフォンでおこなってください。
- すべてのスマートフォンとの接続が解除されると、エネファーム用アプリと台所リモコンで設定した床暖房予約はすべて解除されます。
- ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【メニュー】→【音・その他】→ 右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする

2. 「無線LAN」が【ON】であることを確認する

- 【OFF】になっている場合は【ON】にしてください。

3. 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする

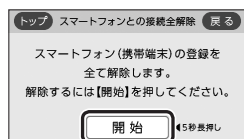


4. 右下の▼でページを送り、「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】をタッチする



- 「スマートフォンとの接続全解除」の【▶】がグレーになり設定ができないときは、手順2で「無線LAN」が【ON】になっているか、また、台所リモコンにスマートフォンが1件以上登録されているか(P123「設定情報」接続UIDリスト)、確認してください。

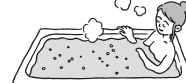
5. 【開始】を約5秒長押しする



マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

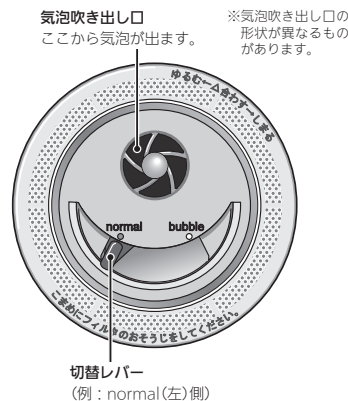
マイクロ温浴ってどんなもの？

- マイクロ温浴専用循環アダプターによって、肉眼では見えにくい数十マイクロメートルの微細な気泡を発生します。
- 微細な気泡が発生するときに、それよりも大きな気泡も一緒に出てきます。
- マイクロ温浴をしている間、微細な気泡は浴槽のお湯全体に拡がっています。



マイクロ温浴専用循環アダプターの各部のなまえとはたらき

- 浴槽に取り付けられています。
- 別売品です。
- この取扱説明書では、「循環アダプター」として説明しています。



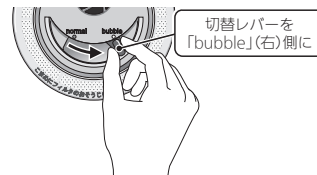
状況にあわせて切替レバーを操作してください

<通常のふる運転のとき>



- 【温浴】を開始しても気泡は出ません。

<マイクロ温浴をするとき>



- 【温浴】を開始すると気泡が出ます。

マイクロ温浴をする<温浴>

⚠警告

追いだき中や追いだき直後は、循環アダプターの切替レバーを切り替えない(触らない)
やけど予防のため。切替レバーを切り替えるときは、必ず追いだきを「切」にし、循環アダプターから熱いお湯が出ないことを確認してから切り替えてください。

準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯があることを確認する



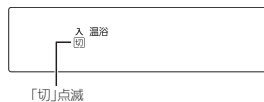
手順 (浴室リモコンで操作します)

1. ON/OFFスイッチ①を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
2. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える

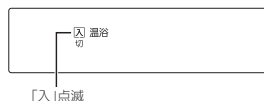


- 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替えないと、気泡は出ません。
- おふろの配管が冷えていると、マイクロ温浴の開始時に出てくる配管内のお湯(水)によって、最初の水が冷たく感じたり、おふろのお湯が少し冷めたりすることがあります。不快に感じる場合は、マイクロ温浴をする前に追いだきをしてよく改善されます。

3. ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」の画面になるまで数回押す



4. シャワー温度スイッチの【+】を押して、「入」を点滅させる



- ふろ自動ランプ点滅中は、マイクロ温浴はできません。
- 約10秒そのままにすると、元の画面に戻ります。

■ マイクロ温浴 開始

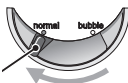


- 循環アダプターから気泡が出ます。
- 追いだき中・たし湯中・たし水中にマイクロ温浴をすると、追いだき・たし湯・たし水は停止します。
- マイクロ温浴中にふろ自動・追いだき・たし湯・たし水をする、マイクロ温浴は停止します。

■ 約10分たつと、自動的にマイクロ温浴 停止 《温浴表示消灯》

使い終わったら

循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える

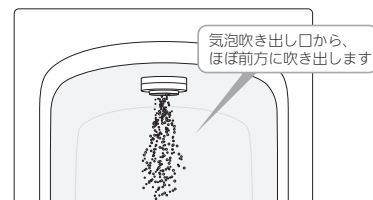


手でマイクロ温浴をやめたいとき

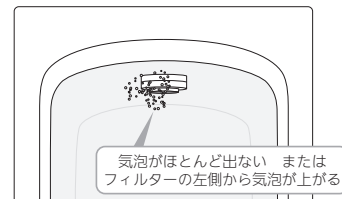
- ① ふたの中のメニュースイッチを「温浴」と「入」の「切」の画面になるまで数回押す
- ② シャワー温度スイッチの【-】を押して、「切」を点滅させる
《元の画面に戻ると、温浴表示消灯》
- その後マイクロ温浴を使わない場合は、循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてください。

購入・設置後、最初にマイクロ温浴をするときは、気泡の出かたを確認してください
(イラストは、浴槽を上から見た例です)

<正常な出かた>



<正常ではない出かた>



- このような場合は、ふろ自動・追いだき・たし湯・たし水の使用をやめ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。(お湯は使用できます)

お知らせ

- 循環アダプターに古い水がたまらないように、1週間に1回程度はマイクロ温浴を作動させてください。

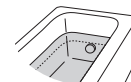
マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは

- マイクロ温浴をしばらく使わなかったあとは、古い水がたまっていることがありますので、残り湯を抜く前に下記の処置をしてください。

※新しくお湯はりした状態ではないでください。

準備

循環アダプターの上部より5cm以上お湯(水)があることを確認する



手順 (浴室リモコンで操作します)

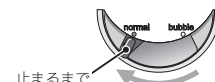
1. 循環アダプターの切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える



2. P43の手順でたし水をする
3. たし水が終わったら、残り湯を抜く



4. 循環アダプターの切替レバーを「normal」(左)側に切り替える



マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合

マイクロ温浴・おすすめ入浴法

- お湯の温度、季節、浴室の構造などの条件によっては、ご希望の体感が得られない場合があります。
- あたたまりかたや体感などには個人差があります。ふる設定温度・入浴時間を、体感や体調に合わせて調節してお楽しみください。

じんわりあたため入浴

微細な気泡を含んだお湯のゆらぎで、手足の先から、からだの芯まであたためます。少なめの入浴時間でも充分あたためて、湯冷めもしにくく快適。

おすすめふろ設定温度
40℃～41℃くらい

おすすめ入浴時間
6分～10分くらい

冷えている部分に
水流を当てると効果的

ほんのり
汗をかく程度に



熱いお湯で
短時間入浴すると、
からだの芯まで
あたたまりません

汗をかいたら
お風呂あがりに
水分補給を



ゆったりここちいい入浴

お肌や産毛についた微細な気泡が、さわさわとここちいい体感。ゆったりリラックスしたいときに。

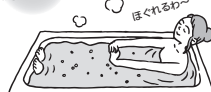
おすすめふろ設定温度
38℃～40℃くらい

おすすめ入浴時間
10分～20分くらい

ぬるすぎるかな？
と思ったら
少し温度を上げてみて

入浴後、すぐに就寝するなら
こちらがおすすめ

リラックスできる
姿勢で



ここちよさを保つため
汗をかき始めたら
上がりましょう



すっきりキレイ入浴

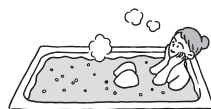
微細な気泡のお風呂でエステ気分を味わいたいときに。

おすすめふろ設定温度
39℃～40℃くらい

おすすめ入浴時間
5分～10分くらい

少しぬるめがおすすめ
(熱いお湯は肌が乾燥
しやすくなります)

気泡＋水流＋温浴効果で
お肌をすっきり、キレイに



入浴後は水気をしっかり
タオルでふき取って
化粧水や乳液でケアを



停電時自立発電機能付の場合

停電時に電気とお湯を使う

<停電時自立発電>

⚠危険



災害時など、ガス漏れの危険性がある場合は、
停電時自立発電しない
禁止 火災などの原因になります。

停電時にも電気を使える「停電時自立発電」のしくみ

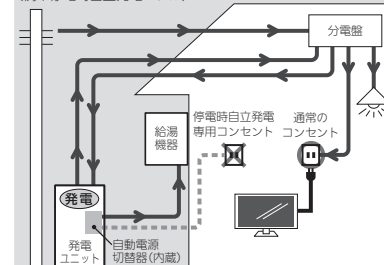
- 発電ユニットの発電中に停電した場合、発電ユニットは停電時自立発電によって発電を継続するので、電気と給湯機器のお湯を使うことができます。(停電時自立発電のために必要な工事をおこなっている場合です)
- 停電時自立発電時の発電量は最大約700Wです。
- (停電時自立発電モデルの場合)
 - ・電気機器は停電時自立発電専用コンセントを通して使用できます。(停電時自立発電専用コンセントには「エネファーム」/「停電時自立発電専用」と表示しています。事前に設置場所を確認してください)
 - ・実際に電気機器で使用できる電力は、給湯機器の使用電力を差し引いた電力となります。(P92「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)
- (停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合)
ハイブリッド蓄電システムから家中のすべてのコンセントや照明器具などに電気が供給されます。電気機器の使用については、ハイブリッド蓄電システムの取扱説明書をご覧ください。
- 停電時自立発電は、停電時のみ使用してください。(普段使用すると、本来の機能やメリットが損なわれ、故障の原因となります)

使用するコンセントと電気の流れ

通常

発電ユニットで作られた電気と、
電力会社から供給された電気を併用します

(例：停電時自立発電モデル)

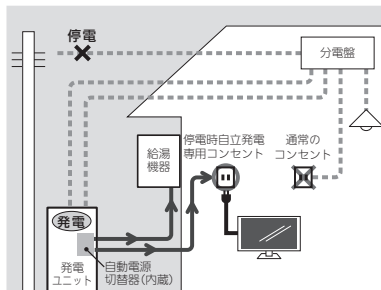


→ 電気が流れています === 電気は流れていません

停電時

<停電時自立発電モデル>

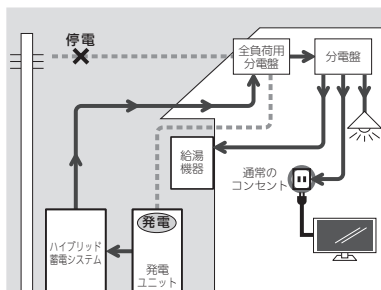
発電ユニットで作られた電気を停電時自立発電専用コンセントから供給します



→ 電気が流れています === 電気は流れていません

<停電時自立発電モデル(DC出力仕様)>

ハイブリッド蓄電システムから家中のすべてのコンセントや照明器具などに電気を供給します



→ 電気が流れています === 電気は流れていません

以下の場合には停電時自立発電できません

- 発電ユニットの停止中に停電した場合
 - 災害などでガスの供給が停止している場合
 - 停電時自立発電開始後に、「不在停止」(P109)や「発電禁止」(P110)などで停電時自立発電を停止させた場合
- (つづく)

停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください

⚠警告

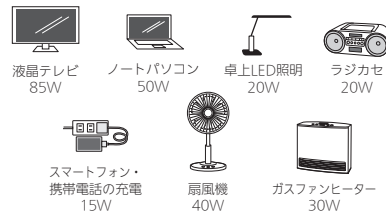
ガスファンヒーターの使用について

- ガスファンヒーターを使用中は部屋の換気に注意する。
必ず1時間に1～2回(1～2分)程度、窓を開けるなどして換気をおこなってください。
- 停電時自立発電中、使用できる電力が少なく、ガスファンヒーターを使用すると過負荷で停電する場合は使用しない。
- ガスファンヒーター運転中に停電が発生したときは温風の吹出口や機器背面(エアフィルター部や取手部分)に手を触れない。(やけどのおそれ)
- 停電時自立発電中、ガスファンヒーターを使用しているときに異常を感じた場合には、ただちにガスを閉めてガスファンヒーターの使用を中止し、販売店またはもよりの大販店に連絡する。

停電時自立発電モデルの場合

- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯器の使用電力を差し引いた電力となります。(下記参照)
- 使用する電気機器の消費電力の合計が700Wを超えないよう、取扱説明書や本体の表示シールなどで電気機器の消費電力を確認してください。
※給湯器の凍結予防ヒーター作動時など、使用状態によっては使用電力が大きくなります。

使用できる電気機器の例(消費電力の目安)



使用してはいけない電気機器

- 電源が切れると生命・財産に損害を受けるおそれのある機器
- バッテリーを搭載していないパソコンなどの情報機器
- すべての医療用機器
- 灯油などをを用いた暖房機器

給湯器の消費電力について

給湯器の使用電力は通常数十W(30W～)ですが、給湯・ふろ・暖房を同時使用するなど、使いかたによっては250Wまで(凍結予防ヒーター作動時など最大395Wまで)上昇します。リモコンの発電電力表示と使用電力表示を見ながら、使用できる電力を超えないよう注意して使用してください。

停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合

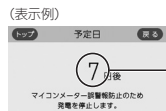
- ハイブリッド蓄電システムの取扱説明書をご覧ください。

計画停電や工事などで停電が予定されている場合は

- 26日間毎日発電すると、約7時間から9時間発電が停止するしくみになっています。停電時自立発電と発電が停止するタイミングが重なると、停電時自立発電ができなくなります。停電予定日がわかっている場合は、事前に次の確認と操作をして、スムーズに停電時自立発電ができるよう備えてください。
- 発電ユニットが停止する2日前からお知らせするよう設定することもできます。(P110)

停電予定日の2日以上前には、この確認・操作をおこなってください

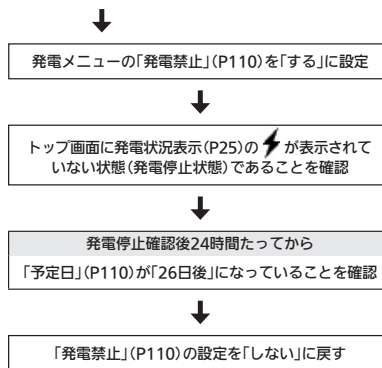
①「予定日」(P110)で、何日後に発電停止が予定されているか確認する
(表示例の場合、「7日後」となる)



②①で確認した日と前後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認する
(表示例の場合、「6日後、7日後、8日後」となる)

停電予定日に
重なっている場合は
次へ

停電予定日に
重なっていない場合は
このままでOK



停電したら(停電時自立発電のしかた)

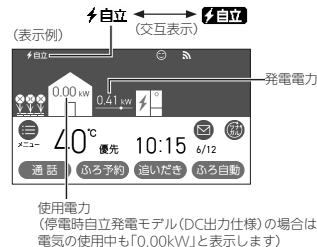
- 停電中に発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できなくなるため、注意してください。

⚠警告

運転を継続するため、貯湯タンクが満タンに近づく、浴槽の循環アダプターからぬるいお湯を出すことがあります。浴槽の排水栓を閉めていると、お風呂のお湯(水)があふれる可能性があるため、お風呂を使用しない場合は排水栓を抜いてください。

手順(台所リモコンで操作します)

1. トップ画面で「自立」が交互表示していることを確認する

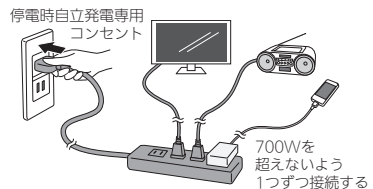


- 停電時自立発電開始後、発電電力は徐々に上昇し、700W(表示は0.70kW)になるまでに約90秒かかります。(ただし、発電ユニットの状態によっては90秒以上かかることがあります)

2. 電気機器を使うには

<停電時自立発電モデルの場合>

電気機器の電源プラグを停電時自立発電専用コンセントに差し込む



- 実際に電気機器で使用できる電力は、給湯器の使用電力を差し引いた電力となります。使用する電気機器との合計が発電電力(最大700W)を超えないよう使用電力表示を見ながら、1つずつ電気機器を追加してください。(P92「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)
- <電気機器の電源を入れたとき>電気機器の種類によっては一時的に使用できない場合があります。90秒ほど待つと使用できるようになるため、電気機器をつないだままにしてください。
※約90秒待っても使用できない場合は、使用電力が発電量を超えているため、すぐに電気機器の数を減らしてください。
- 使用してはいけない電気機器があるので、ご注意ください。(P92)

電気機器の使用中に電気が使えなくなったとき(使用電力が発電量を超えています)

- ①接続した電気機器をすぐに取り外す
- ②リモコンのトップ画面に「自立」が交互表示するまで待つ
- ③「自立」が交互表示したら、手順2に従って使用する

- しばらくしても停電時自立発電が復帰せず、リモコンに「使用する電気を減らし、ⓈスイッチをONにしてください。」とメッセージを表示しているときは、メッセージに従って操作をしてください。(停電時自立発電が復帰します)

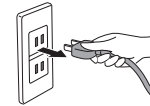
(つづく)

ガスの供給停止中にお湯を使う<ヒーター給湯>

- 災害などでガスの供給が停止しているときに、発電ユニットに搭載のヒーターで貯湯タンクの水をあたためることができます。
- 発電禁止を「する」にしている、発電ユニットがヒーター給湯可能な状態にあり、ON/OFFスイッチが「切」の場合に設定できます。
- ON/OFFスイッチを「入」にするか、「発電禁止」(P110)を「しない」にすると、ヒーター給湯モードは解除されますので、注意してください。
- 操作手順などの詳細については、「エネファームtypeS 燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「こんなときはガスの供給が途絶えたときに温水を使いたいときは(ヒーター給湯モード)」を参照してください。

〔停電時自立発電モデルの場合〕 停電が復旧したら

電気機器の運転スイッチを切り、電気機器の電源プラグを停電時自立発電専用コンセントから抜く



- 停電が復旧すると、停電時自立発電専用コンセントへの電気の供給が停止します。
- 電気機器をつないだままにすると、次回の停電時自立発電時に接続した機器に突然電気が流れ、機器を損傷したり、突然の動作による事故の原因になります。

<停電時自立発電モデル(DC出力仕様)の場合>
通常のコンセントやブレーカーに接続している電気機器が使えます

- 詳細は、ハイブリッド蓄電システムの取扱説明書をご覧ください。

3. お湯を使うには

ON/OFFスイッチ $\odot$ を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》

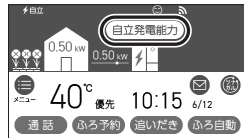
〔停電時自立発電モデルの場合〕 高出力モードで停電時自立発電をする

停電時自立発電時の発電量は700Wですが、条件によっては700W出力できないことがあります。トップ画面に【自立発電能力】が表示されている間は、強制的に700Wまで出力を上げることができます。以下の手順で高出力モードに設定して使用してください。

手順 (台所リモコンで操作します)

1. トップ画面の【自立発電能力】をタッチする

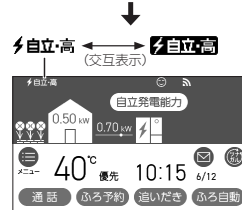
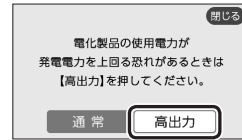
(ノーマルモードの表示例)



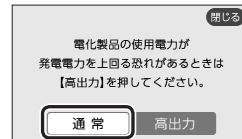
(シンプルモードの表示例)



2. 【高出力】をタッチする



3. 700Wの出力が不要になれば、手順1~2の操作で 【通常】をタッチして通常モードに戻す



- 700Wで使用し続けると、発電が停止しやすくなりますので、こまめに通常モードに戻してください。

以下の状況では、高出力モードが自動的に解除されます

- ・ 停電時自立発電専用コンセントの使用電力が少ない
 - ・ 外気温が高い
 - ・ お湯使用量が少ない
- 再度、高出力モードで使用したい場合は、【自立発電能力】が表示されるまでお湯を使用してください。

停電時自立発電を停止させるには

「発電禁止」(P110)を【する】に設定し、発電を停止させる

- 発電を停止させると、停電が復旧するまで発電できません。

メニューから運転操作をする・設定を変える(ユーザー設定)

- 各メニューから運転操作ができたり、いろいろな設定を変更できます。以下の一覧から、参照ページに記載の手順で操作してください。
- お使いの給湯機器や設置状況によって、出ないメニューや項目があります。(表中の※印)
- 表中の は、そのリモコンのユーザー設定では設定できない項目です。
- 表中の「初期化」欄の★は、P127「ユーザー設定を初期値に戻す」を実行したときに初期化される項目です。

変更(操作)できる内容		参照 ページ	初期設定(工場出荷時)		初 期 化
			台所リモコン	浴室リモコン	
給湯	給湯温度を変更する	P99	40℃		—
	給湯・シャワーの温度を制限する	P99	60℃	60(℃)	★
ふろ	お風呂沸かしを予約する／ふろ予約の時刻を設定する	P44	予約：しない 沸き上がり時刻：—：—		—
	手動ふろ配管クリーンをする	P99	停止		—
	自動ふろ配管クリーンの運転モードを変更する ※1	P100	ON時のみする	2(ON時のみする)	—
	自動保温・自動たし湯の時間を変更する	P100	4時間	4(時間)	★
	自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する ※1	P101	保温とたし湯	on(保温とたし湯)	★
	給湯とお湯はりを同時に使用する	P101	お湯はりを中断する	on(お湯はりを中断する)	★
	入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する／お知らせ音なしに変更する	P102	5分ごと		★
	入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ	P102	浴室のみ		★
	入浴タイマー中は浴室リモコンで時計表示をしないように変更する	P102	時計とタイマー		★
	水位のリセットをする	P103	—		—
	1回の追いだきで上げられる温度を変更する(浴室リモコンでの追いだきのみ)	P103		0(浴槽温度+約1℃)	★
	ふろ温度や沸き上がりの温度を制限する	P103		oF(48℃)	★
暖房	床暖房をする(床暖房の場所を指定して運転する場合) ※2 ※16	P103	床暖房「切」		—
	床暖房の温度を変更する ※2 ※16	P104	4		—
	床暖房を予約する／予約の時間帯を設定(変更)する ※2 ※16	P48	予約：予約なし 予約の時間帯：0：00～0：00		※4
	床暖房セーブモードの設定を変更する ※2 ※16	P104	入		—
	床暖房のあたためモード(制御方法)を変更する ※2 ※16	P105	低め		—
	床暖房の表示名称を変更する ※2 ※16	P105	床暖1：床暖1 床暖2：床暖2 床暖3：床暖3 床暖房：床暖房		★
	(トップ画面に【床暖房】がある場合) トップ画面の【床暖房】長押しで暖房できる場所を設定する ※2 ※3 ※16	P105	すべての床暖房		★
	浴室暖房やミストサウナをする ※5 ※6 ※16	P49	停止		—
	浴室暖房またはミストサウナを予約する／予約の開始時刻を設定(変更)する ※5 ※6 ※16	P106	予約：しない 予約開始時刻：—：— 予約モード：浴室暖房 ※7		—
	浴槽のお湯(水)を排水したとき、自動的に換気または乾燥をする ※1 ※5 ※16	P107	しない	0(換気・乾燥をしない)	★

変更(操作)できる内容		参照 ページ	初期設定(工場出荷時)		初期 化
			台所リモコン	浴室リモコン	
暖房	暖房する ※5 ※16	P107	停止		—
	暖房を予約する／予約の時間帯を設定(変更)する ※5 ※16	P108	予約：しない 予約時間帯：(設定なし)		—
	暖房運転音を抑える ※16	P108	切		—
発電	ヒーター給湯をする ※8	P95	しない		—
	発電が停止しているときに、発電を再開する ※9	P109	—		—
	何日か不在にするときなどに、発電をしばらく停止 させる(不在停止)	P109	しない		—
	今までに発電を停止した回数を確認する	P110	0回		—
	発電ユニットが停止するまでの日数を確認する	P110	26日後		—
	発電ユニットが停止する2日前からお知らせをする	P110	しない		★
	機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停 止させる(発電禁止)	P110	しない		—
エコ・ ケア	エコ機能を入にする	P59	切		—
	エコ機能の内容を選択する	P60	すべてはたらく		※10
	ひかえめ給湯量を変更する	P60	台所/洗面の上限：5 シャワーの上限：8		—
	ケア機能を切にする	P111	入		—
	ケア機能の内容を選択する	P111	ゆるやか浴以外、すべてはた らく		※11
	ゆるやか浴の温度を変更する ※1	P111	ふろ温度-2℃		—
	エコ・ケアセンサーの感度を変更する	P112	0		★
	エコ・ケアセンサーランプが点灯しないようにする	P112	点灯する		★
	退室検知までの時間を変更する	P112	5分		★
	「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する	P113	標準		★
	「浴室あたためお知らせ」をする温度を変更する ※5	P113	標準		★
音・そ の他	リモコンの音量を変更する	P113	㊦(中)	2(中)	★
	インターホンの呼び出し音量を変更する	P113	㊦(中)	2(中)	★
	音楽スピーカー機能を停止(再開)する ※12	P57	切		—
	音楽スピーカー機能の音量を変更する ※12	P56	㊦(中)		★
	音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)	P114	する	on(する)	★
	呼出音の種類を変更する	P114	呼出音1	1(呼出音1)	★
	浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す) ※5 ※16	P115	しない	oF	★
	沸き上がりのお知らせを変更する	P115	1回する	1(1回する)	★
	浴室リモコンで追いだきしたときに、追いだき完了 のお知らせをする(しない)	P116		oF(しない)	★
	沸き上がり前のお知らせをしない(する)	P116	する	on(お知らせする)	★
	遠隔操作のお知らせをしない(する)	P117	する		★
	日時あわせをする	P30	—		—
	時刻のずれを補正する	P117	0秒/月		—
	ネットワーク日時に同期する	P117	有効		★
	タッチ位置のずれを直す	P118	—		—
	画面の明るさを変更する	P118	3段	2(標準)	★
	表示の節電をしない(する)／ON/OFFスイッチ「切」 でも日時または時計を表示させる	P119	する	1(する)	★

(つづく)

変更(操作)できる内容	参照ページ	初期設定(工場出荷時)		初期化
		台所リモコン	浴室リモコン	
トップ画面のモードを変更する	P26	画面モード：ノーマル テキスト：ライト 文字：日本語		★
トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能のスイッチに変更する ※2 ※5 ※16	P120	床暖房(暖房)		★
無線LAN機能をOFFにする	P120	ON		★
台所リモコンと無線LANルーターを接続する	P79	—		★
台所リモコンとスマートフォンを接続する	P82	—		★
外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする	P84	OFF		★
すべてのスマートフォンとの接続を解除する	P86	—		—
台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する ※2 ※16	P121	—		★
台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する ※2 ※16	P121	—		—
通信機能をリセットする	P121	—		—
配信情報を受け付けないようにする	P122	ON		★
無線LANに関する設定情報を確認する	P122	—		★
タッチパネルのお手入れをする	P123	—		—
発電ランプの明るさを変更する	P124	明るい		★
発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する ※13	P124	燃料電池発電		★
発電ランプの節電お知らせ設定値を変更する ※14	P124	1.2kW		★
エコネットライトの各種設定をする	P125	接続：無効 遠隔操作：有効 ※15		—
機器の水抜きをする	P125	停止	oF(停止)	—
発電ユニットの水抜きをする	P125	—		—
発電ユニットの水張りをする	P126	—		—
アフターサービスなどで機器情報が必要なとき	P126	—		—
故障履歴を見る	P127	—		—
ユーザー設定を初期値に戻す	P127	—	oF	—

- ※ 1：全自動タイプの給湯機器の場合に表示します。
 ※ 2：対応する床暖房がある場合に表示します。
 ※ 3：床暖房が1か所の場合は表示しません。
 ※ 4：1台以上スマートフォンとリモコンを接続している場合に「全設定初期化」をすると、予約は解除されます。
 ※ 5：対応する浴室暖房乾燥機や暖房放熱器がある場合に表示します。
 ※ 6：ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。
 ※ 7：対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に予約モードの選択ができます。
 ※ 8：「発電禁止」を「する」にしている、発電ユニットがヒーター給湯可能な状態にあり、ON/OFFスイッチが「切」の場合に表示します。
 ※ 9：電気使用量が少ない状態が続いて発電が停止しているときに表示します。
 ※ 10：お湯力ウンターのみ初期設定に戻ります。
 ※ 11：「ゆるやか浴」以外が初期設定に戻ります。
 ※ 12：音楽プレーヤーのプラグを差し込んでいるときに表示します。
 ※ 13：太陽光発電システムがある場合に表示します。(ただし逆潮流の場合は表示しません)
 ※ 14：逆潮流の場合は表示しません。
 ※ 15：エコネットライトアダプター(別売品)がある場合は表示しません。
 ※ 16：給湯暖房機の場合に表示します。

給湯温度を変更する

- 参照：P31「お湯の温度を調節してお湯を出す」

台所リモコンでの手順

- P31「お湯の温度を調節してお湯を出す」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
(すでに「入」になっている場合は、台所リモコンに優先表示が点灯していることを確認する)
- ② 【メニュー】→【給湯】→【給湯温度】をタッチする
- ③ 【－】【＋】で変更する



設定範囲(℃)
32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

- P31「お湯の温度を調節してお湯を出す」で説明しています。

給湯・シャワーの温度を制限する

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【給湯】→【給湯最高温度】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

④ 【－】【＋】で変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビツと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「11」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60

おふろ沸かしを予約する ふろ予約の時刻を設定する

- P44「おふろ沸かしを予約する<ふろ予約>」で説明しています。

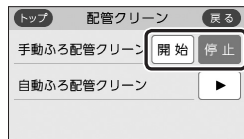
手動ふる配管クリーンをする

- 参照：P52「手動ふる配管クリーン」

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
- ② 【メニュー】→【ふる】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る(つづく)

- ③「手動ふる配管クリーン」の設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

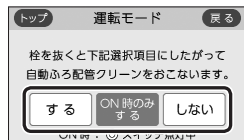
- P52「手動ふる配管クリーン」で説明しています。

自動ふる配管クリーンの運転モードを変更する

- 参照：P51「自動ふる配管クリーン」
- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

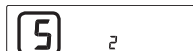
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふる】→【配管クリーン】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「自動ふる配管クリーン」の【▶】をタッチする
- ⑤ 「運転モード」の【▶】をタッチする
- ⑥ 設定したい内容をタッチする



- 【する】**
自動ふる配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふる配管クリーンをしします。(この場合は水で流します)
- 【ON時のみする】**
ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふる配管クリーンをする
- 【しない】**
自動ふる配管クリーンをししない

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「5」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1：自動ふる配管クリーンをする
ON/OFFスイッチ「切」時でも、自動ふる配管クリーンをしします。(この場合は水で流します)
- 2：ON/OFFスイッチ「入」時のみ、自動ふる配管クリーンをする
- 3：自動ふる配管クリーンをししない

自動保温・自動たし湯の時間を変更する

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【ふる】→【ふる自動設定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 「保温時間」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する

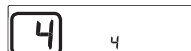


- 設定範囲(時間)**
0(自動保温をししない ※全自動タイプは自動たし湯もしません)、1~9

浴室リモコンでの手順

- P37「自動保温・自動たし湯の時間を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「4」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



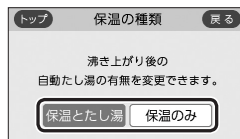
- 設定範囲(時間)**
0(自動保温をししない ※全自動タイプは自動たし湯もしません)、1~9

自動保温の種類(自動たし湯の有無)を変更する

- 全自動タイプの場合に変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふる】→【ふる自動設定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 「保温の種類」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



- 【保温とたし湯】**
沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
- 【保温のみ】**
沸き上がり後、自動保温のみする

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「6」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



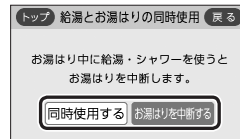
- on**：沸き上がり後、自動保温・自動たし湯をする
- of**：沸き上がり後、自動保温のみする

給湯とお湯はりを同時に使用する

- お風呂を早く沸かしたいとさらに効果的です。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふる】→【給湯とお湯はりの同時使用】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



- 【同時使用する】**
給湯とお湯はり(ふる自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しない
・「お湯はりを中断する」設定時よりも早く沸き上がり
・お湯の出が速くなる場合があります
・給湯・シャワーは、ふる温度のお湯が出ます
※設置状況や使用環境によっては、お湯はりを中断することがあります

- 【お湯はりを中断する】**
給湯とお湯はり(ふる自動・たし湯)を同時に使った後、お湯はりを中断する
・お湯を使い終わると再開します
・中断した分、沸き上がりが遅くなります

(つづく)

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「12」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



on : 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使うと、お湯はりを中断する
 ・お湯を使い終わると再開します
 ・中断した分、沸き上がりが遅くなります

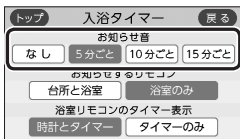
oF : 給湯とお湯はり(ふろ自動・たし湯)を同時に使っても、お湯はりを中断しない
 ・on設定時よりも早く沸き上がります
 ・お湯の出が悪くなることがあります
 ・給湯・シャワーは、ふろ温度のお湯が出ます
 ※設置状況や使用環境によっては、お湯はりを中断することがあります

入浴タイマーのお知らせ音の間隔を変更する お知らせ音なしに変更する

- 入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- ③ 「お知らせ音」の設定したい内容をタッチする

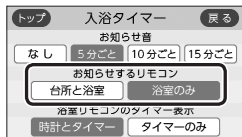


入浴タイマーでお知らせするリモコンを選ぶ

- 入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- ③ 「お知らせするリモコン」の設定したい内容をタッチする

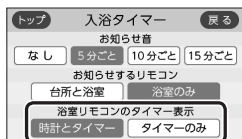


入浴タイマー中は浴室リモコンで時計表示をしないように変更する

- 入浴タイマー動作中は、設定は変更できません。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【入浴タイマー】をタッチする
- ③ 「浴室リモコンのタイマー表示」の設定したい内容をタッチする



【時計とタイマー】
 時計表示と入浴タイマー表示が約10秒ごとに切り替わる

【タイマーのみ】
 入浴タイマーのみ表示する

水位のリセットをする

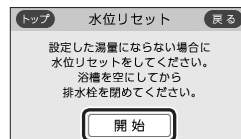
- 全自動タイプの場合に設定できます。(自動タイプでも表示されますが、機能ははたらきません)

水位のリセットをする場合は、必ずP138「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」をお読みください。

P138では浴室リモコンでの操作方を記載していますが、台所リモコンで操作する場合はP139の手順5～6をこのページの手順に置き換えてください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【ふろ】→右下の▼でページを送り、【水位リセット】をタッチする
- ④ 【開始】をタッチする



浴室リモコンでの手順

- P138「設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)」で説明しています。

1回の追いだきで上げられる温度を変更する (浴室リモコンでの追いだきのみ)

手順(浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「13」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す

- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



0 : 浴槽のお湯の温度+約1℃追いだき
 1 : 浴槽のお湯の温度+約2℃追いだき
 2 : 浴槽のお湯の温度+約3℃追いだき
 ※それぞれの温度まで沸かした時点で設定温度まで達していなかった場合には、設定温度まで沸かします。

ふろ温度や沸き上がりの温度を制限する

手順(浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「20」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲(上限の温度)(℃)
 33～48、oF(48℃)

床暖房をする (床暖房の場所を指定して運転する場合)

- 参照 : P46「暖房(床暖房)する」
- 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます(つづく)

②【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする

- トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③ 暖房したい場所(床暖1～3)をタッチする

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



タッチして「入」にした場所がオレンジ色になります

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。
- 開始すると、床暖房中マーク (1か所の場合は 点灯、暖房マーク 点灯)。
- 燃焼中は炎マーク点灯。
- 床暖房と、給湯または追いだし(ふる自動含む)を同時に使うと、床暖房の能力が低下する場合があります。

床暖房の温度を変更する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房】をタッチする

- トップ画面に【床暖房】がある場合は、トップ画面の【床暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③ 暖房したい場所(床暖1～3)の【+】で温度を変更する

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



床暖房の設定温度

設定範囲
1(低)～9(高)

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。
- 床暖房セーブモード「入」時は1～4、床暖房セーブモード「切」時は1～9で設定できます。

床暖房を予約する 予約の時間帯を設定(変更)する

- P48「床暖房を予約する」で説明しています。

床暖房セーブモードの設定を変更する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- 初期設定(工場出荷時)は床暖房セーブモード「入」です。
- 床暖房セーブモードでは、エアコンと床暖房を併用することを想定し、床暖房の能力を抑えて運転します。部屋の空気はエアコンで、床面は床暖房であたためることで、省エネを目指しながら部屋全体をあたためることができます。
- 春先や秋口などの比較的あたためたい時期は、床暖房のみでも快適にお使いいただけます。

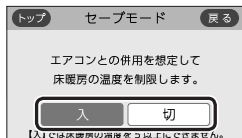
手順 (台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

③ 「セーブモード」の【▶】をタッチする

④ 設定したい内容をタッチする



(床暖房セーブモード「入」時の「床暖房」画面の表示例：床暖房が3か所ある場合)



- 床暖房セーブモードでの床暖房中は、床暖房中マーク と床暖房セーブモードマーク

 セーブ を交互表示します。(1か所の場合は のみ点灯します)

- 床暖房セーブモードは床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- 床暖房の温度を「5」以上に設定している場合、床暖房セーブモードを「入」にすると、床暖房の温度は「4」に変更されます。

床暖房のあたためモード(制御方法)を変更する

- 対応する床暖房がある場合に設定できます。
- 異なる暖房感を得られたい場合に、この設定をしてみてください。

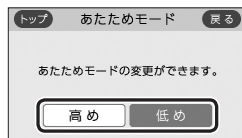
手順 (台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

③ 「あたためモード」の【▶】をタッチする

④ 設定したい内容をタッチする



【高め】

床暖房の設定温度を高くしてもあたためにくい場合に設定

【低め】

通常のあたためモード

- あたためモードは床暖房1・2・3全部に設定されます。別々には設定できません。
- 床暖房中は、この設定は変更できません。

床暖房の表示名称を変更する

- 以下の表示名称を変更できます。



- 対応する床暖房がある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます

② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

③ 「名称変更」の【▶】をタッチする

④ 名称を変更したい場所(床暖1～3)の ◀ または ▶ をタッチして名称を切り替える

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



変更できる名称

リビング、リビング1、リビング2、ダイニング、キッチン、寝室、和室、子供部屋、洋室、茶の間

- お使いの給湯暖房機や床暖房の設置状況によって、表示する数が異なります。

(トップ画面に【床暖房】がある場合) トップ画面の【床暖房】長押しで暖房できる場所を設定する

- 参照：P46「暖房(床暖房)する」
- 対応する床暖房が複数ある場合に設定できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

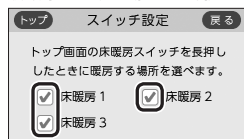
② 【メニュー】→【暖房】→【床暖房設定】をタッチする

(つづく)

③ 右下の▼でページを送り、「スイッチ設定」の【▶】をタッチする

④ 暖房したい場所(床暖房1~3)をタッチして選ぶ

(床暖房が3か所ある場合の表示例)



浴室暖房やミストサウナをする

●P49「給湯暖房機のリモコンで浴室暖房やミストサウナをする」で説明しています。

浴室暖房またはミストサウナを予約する 予約の開始時刻を設定(変更)する

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に表示します。
(浴室暖房乾燥機の種類によっては、この方法で設定できないものがあります)
- ミストサウナは、対応するミスト機能付浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。

手順(台所リモコンで操作します)

① リモコンの現在時刻がであることを確認する

- 浴室のドアと窓を閉め、浴室暖房乾燥機の温度などを調節しておいてください。
- 浴室暖房乾燥機の事前準備や調節方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に従ってください。

② ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

③ 【メニュー】→【暖房】→【浴室暖房】をタッチする

④ 「予約」の【▶】をタッチする

⑤ <「予約モード」が表示されている場合>

予約モードを変更したいときは、「予約モード」の【浴室暖房】または【ミストサウナ】をタッチする

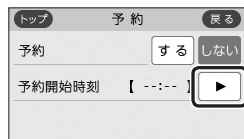
※「予約モード」が表示されていない場合は、⑥に進む



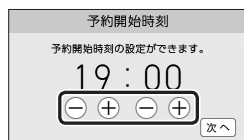
- 設定した予約モードは記憶します。

⑥ <予約時刻を設定(変更)する場合>

1) 「予約開始時刻」の【▶】をタッチする

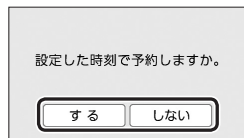


2) 【-】【+】をタッチして予約開始時刻を設定し、【次へ】をタッチする



- 10分単位で設定できます。
- 設定した予約開始時刻は記憶します。
- 浴室暖房とミストサウナの予約時刻は共通です。

3) 設定したい内容をタッチする



- 【する】をタッチすると、予約マーク④が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク④浴暖が点灯します。

<予約時刻を変更せずに予約する場合>
「予約」の設定したい内容をタッチする



- 予約「する」にすると、予約マーク④が点灯し、トップ画面に浴室暖房予約マーク④浴暖が点灯します。

浴槽のお湯(水)を排水したとき、自動的に換気または乾燥をする

- 対応する浴室暖房乾燥機がある場合に設定できます。
- 全自動タイプの場合に設定できます。P51「自動ふろ配管クリーン」と同じ条件で排水するとたはらきます。

台所リモコンでの手順

① ON/OFFスイッチを押して「切」にする

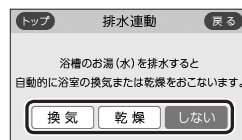
② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)

③ 【メニュー】→【暖房】→【浴室暖房】をタッチする

④ 「排水連動」の【▶】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

⑤ 設定したい内容をタッチする



【換気】
浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に換気を開始
【乾燥】
浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に乾燥を開始
【しない】
浴槽のお湯(水)を排水しても自動的に換気・乾燥をしない

浴室リモコンでの手順

① ON/OFFスイッチを押して「切」にする

② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビツと鳴るまで)

③ シャワー温度スイッチを押して「16」にする



④ ふろ自動スイッチを押す

⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



0: 浴槽のお湯(水)を排水しても自動的に換気・乾燥をしない
1: 浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に換気を開始
2: 浴槽のお湯(水)を排水すると自動的に乾燥を開始

暖房する

- 参照: P46「暖房(床暖房)する」
- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 暖房放熱器の運転スイッチを「入」にしても暖房できない場合、または、運転スイッチがない暖房放熱器(パネルヒーターなど)の場合に、リモコンで暖房操作ができます。

手順(台所リモコンで操作します)

●P46「暖房(床暖房)する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

② 【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

- トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順③の画面になります。

③ 「運転」の設定したい内容をタッチする



- 開始すると、「暖房中表示」点灯、暖房マーク④点灯。
- 燃焼中は炎マーク点灯。

④ 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

⑤ 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節する

- 暖房放熱器の調節方法などについては、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。
- 暖房と、給湯または追いだし(ふろ自動含む)を同時に使うと、暖房能力が低下する場合があります。
- 運転「停止」にしたあとは、暖房放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。またはパネルヒーターのバルブをゆっくり閉めてください。

暖房を予約する 予約の時間帯を設定(変更)する

- 対応する暖房放熱器がある場合に設定できます。
- 予約しておく、ON/OFFスイッチが「切」でも、毎日同じ時間帯に自動的に暖房します。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① リモコンの現在時刻がっていることを確認する
- ② 暖房放熱器に運転スイッチがある場合は、暖房放熱器の運転スイッチを「入」にする
またはパネルヒーターのバルブを開ける

- 必要に応じて、暖房放熱器の温度などを調節しておいてください。
- 暖房放熱器の調節方法については、暖房放熱器側の取扱説明書に従ってください。

- ③ ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

- ④ 【メニュー】→【暖房】→【暖房】をタッチする

※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

- トップ画面に【暖房】がある場合は、トップ画面の【暖房】をタッチしても、手順⑤の画面になります。

- ⑤ 「予約」の【▶】をタッチする

- ⑥ <予約時間帯を設定(変更)する場合>

- 1) 「予約時間帯」の【▶】をタッチする



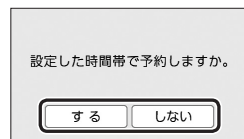
- 2) 設定(変更)したい予約時間帯をタッチして設定し、【次へ】をタッチする

(朝6時～8時、夜20時～24時に暖房する例)



- 1時間単位で設定できます。
- 複数の予約時間帯を設定できます。
- 設定した予約時間帯は記憶します。

- 3) 設定したい内容をタッチする



- 【する】をタッチすると、予約マーク④が点灯し、トップ画面に暖房予約マーク④暖房が点灯します。
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手動で暖房停止にするまで暖房を続けます。
- 予約時刻になる前に手動で暖房を開始した場合、予約時間帯が終わると自動的に暖房が停止します。

<予約時間帯を変更せずに予約する場合>
「予約」の設定したい内容をタッチする



- 暖房予約「する」にすると、予約マーク④が点灯し、トップ画面に暖房予約マーク④暖房が点灯します。
- 予約時間帯になってから暖房予約を解除すると、手動で暖房停止にするまで暖房を続けます。
- 予約時刻になる前に手動で暖房を開始した場合、予約時間帯が終わると自動的に暖房が停止します。

暖房運転音を抑える

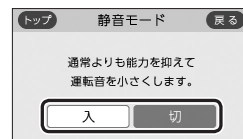
- 通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、静音設定することで暖房能力を抑えて、運転音を小さくすることができます。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

- ② 【メニュー】→【暖房】→【静音モード】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

- ③ 設定したい内容をタッチする



- 静音モードを「入」にすると、冷え込みが厳しいときにあたたまりにくいことがあります。

ヒーター給湯をする

- P95「ガス」の供給停止中にお湯を使う<ヒーター給湯>で説明しています。

発電が停止しているときに、発電を再開する

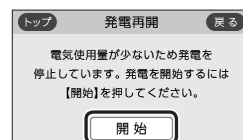
- 電気使用量が少ない状態が続いたために発電が停止しているとき(↓が点灯しているとき)、この操作で発電を再開できます。
- 電気使用量が少ない状態が続くと、発電がムダになるのを防ぐため、翌月1か月間発電を停止するしくみになっています。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

- ② 【メニュー】→【発電】→【発電再開】をタッチする

- ③ 【開始】をタッチする



何日か不在にするときに、発電をしばらく停止させる(不在停止)

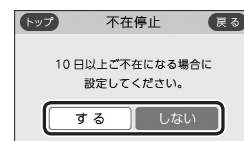
- 10日以上家をあけるなど、しばらく発電の必要がないときに設定してください。
- ※不在停止の設定をしなれば、ON/OFFスイッチを「切」にしているでも発電します。
- ※10日以上お湯を使用せず、リモコン操作もしない状態が続くと、自動的に不在停止になります。

手順(台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます

- ② 【メニュー】→【発電】→【不在停止】をタッチする

- ③ 設定したい内容をタッチする



【する】
自動的にON/OFFスイッチが「切」になり、発電を停止する(凍結予防運転は停止しません)

【しない】
不在停止を解除する

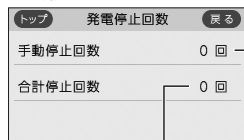
- お湯の使用、暖房中、お風呂の機能の使用、台所リモコンでの予約機能の使用は、不在停止を【する】に設定できません。
- 不在停止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。
- 長期不在時に凍結のおそれがある場合は、この方法ではなく水抜きが必要です。(機器本体編の取扱説明書)
- 必要なとき以外は、不在停止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。
- ON/OFFスイッチを「入」にするか、暖房・浴室暖房・床暖房を使用すると(予約による運転を含む)、自動的に不在停止は解除されます。また、不在停止を【する】に設定してから約5時間以上たつと、台所リモコンのタッチパネルをタッチしても解除されます。ご注意ください。

今までに発電を停止した回数を確認する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ② 【メニュー】→【発電】→【発電停止回数】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



手動停止回数と発電ユニットが自動で停止した回数の合計
前項「不在停止」とP110「発電禁止」により手動で停止した回数

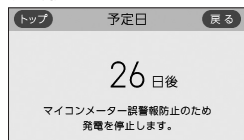
発電ユニットが停止するまでの日数を確認する

- 26日間毎日発電すると、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために発電が約7時間から9時間停止するしくみになっています。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ② 【メニュー】→【発電】→【発電停止予定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 「予定日」の【▶】をタッチする

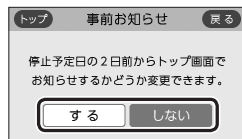
(表示例)



発電ユニットが停止する2日前からお知らせをする

手順 (台所リモコンで操作します)

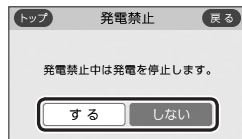
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【発電】→【発電停止予定】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 「事前お知らせ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



機器の水抜きをするときなどに、強制的に発電を停止させる(発電禁止)

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【発電】→【発電禁止】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ③ 設定したい内容をタッチする



【する】
発電ユニットを停止する(停止するまでに時間がかかります)
【しない】
発電禁止を解除する

- 必要なとき以外は、発電禁止を【する】にしないでください。機器の寿命低下の原因になります。
- 発電禁止を【する】に設定したあと再度【しない】に設定した場合は、発電ユニットの停止動作が完了してから発電ユニットを起動します。

エコ機能を入にする

- P59「エコ機能で省エネ・節約する<エコ>」で説明しています。

エコ機能の内容を選択する

- P60「エコ機能の内容をお好みで選択する」で説明しています。

ひかえめ給湯量を変更する

- P59「ひかえめ給湯量」を変更したいとき』で説明しています。

ケア機能を切にする

- 参照：P9「気づかい見まもるケア機能」
- ふる自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中・入浴タイマー動作中(中断中含む)は、設定できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「入」にする
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ケア」の設定したい内容をタッチする



全自動タイプの場合に表示します

- 「入」に設定すると、ケアマーク⊙点灯。

ケア機能の内容を選択する

- 参照：P9「気づかい見まもるケア機能」
- 「自動入浴タイマー」は、入浴タイマー動作中(中断中含む)は設定を変更できません。
- 「ゆるやか浴」は、ふる自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中は設定を変更できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ケア設定」の【▶】をタッチする

- ④ 設定したい内容をタッチする
※設定したい項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

(表示例)



「？」を押すと、各機能の説明を見ることが出来ます

- ☒ : ケア機能「入」のとき、その内容がはたらきます
- ☐ : その内容ははたらきません

- 「自動入浴タイマー」は、全自動タイプの場合に表示します。
- 「ゆるやか浴」は、全自動タイプの場合に表示します。
- 「浴室あたためりお知らせ」は、浴室暖房乾燥機がこの機能に対応している場合に表示します。

ゆるやか浴の温度を変更する

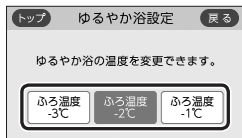
- 全自動タイプの場合に変更できます。
- ふる自動「入」中・追いだき中・追いだき保温中は変更できません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【ケア】をタッチする
- ③ 「ゆるやか浴設定」の【▶】をタッチする

(つづく)

④ 設定したい内容をタッチする



【ふろ温度-3℃】
ふろ温度より3℃低い温度で沸かして保温します
【ふろ温度-2℃】
ふろ温度より2℃低い温度で沸かして保温します
【ふろ温度-1℃】
ふろ温度より1℃低い温度で沸かして保温します

エコ・ケアセンサーの感度を変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー感度」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



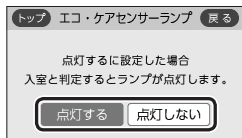
設定範囲
-3、-2、-1、0、+1、+2、+3

- エコ・ケアセンサーが検知しにくい場合は+側、敏感な場合は-側の数値を設定してください。

エコ・ケアセンサーランプが点灯しないようにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサーランプ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする

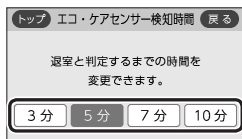


退室検知までの時間を変更する

- エコ・ケアセンサーが人がいないと判断してから退室検知までの時間を変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

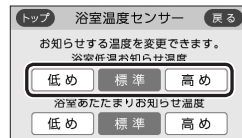
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 「エコ・ケアセンサー検知時間」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



「浴室低温お知らせ」をする温度を変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「浴室温度センサー」の【▶】をタッチする
- ④ 「浴室低温お知らせ温度」の設定したい内容をタッチする



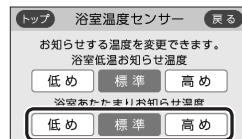
【低め】標準より低めの温度でお知らせします
【標準】標準値の温度でお知らせします
【高め】標準より高めの温度でお知らせします

「浴室あたためりお知らせ」をする温度を変更する

- 浴室暖房乾燥機が、「浴室あたためりお知らせ」に対応している場合に變更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【エコ・ケア】→【センサー設定】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「浴室温度センサー」の【▶】をタッチする
- ④ 「浴室あたためりお知らせ温度」の設定したい内容をタッチする



【低め】標準より低めの温度でお知らせします
【標準】標準値の温度でお知らせします
【高め】標準より高めの温度でお知らせします

リモコンの音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

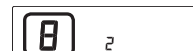
台所リモコンでの手順

- P53「リモコンの音量を変更する」で説明しています。

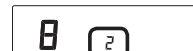
浴室リモコンでの手順

- P53「リモコンの音量を変更する」で説明していますが、下記の方法でもできます。

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ピッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「8」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



設定範囲
0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

インターホンの呼び出し音量を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「通話呼出音量」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する

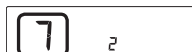


(つづく)



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「7」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



音楽スピーカー機能を停止(再開)する

- P57「音楽スピーカー機能を停止(再開)したいとき」で説明しています。

音楽スピーカー機能の音量を変更する

- P56「音楽スピーカー機能の音量を変更したいとき」で説明しています。

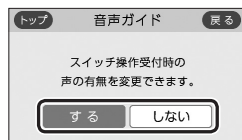
音声ガイド(声によるお知らせ)を消す(鳴らす)

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「音声ガイド」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

④ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「1」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



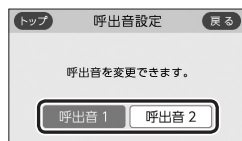
on : 音声ガイドを鳴らす
oF : 音声ガイドを消す

呼出音の種類を変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

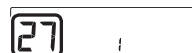
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 「呼出音設定」の【▶】をタッチする
※項目が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る
- ④ 設定したい内容をタッチする



【呼出音1】 フォワワワワワン
【呼出音2】 ピンポンパン

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「27」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



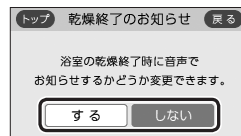
1 : フォワワワワン
2 : ピンポンパン

浴室乾燥終了のお知らせを鳴らす(消す)

- 給湯暖房機で、対応する浴室暖房乾燥機がある場合に
変更できます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「乾燥終了のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)

③ シャワー温度スイッチを押して「17」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



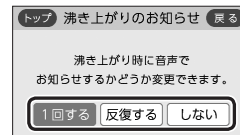
on : 浴室乾燥終了時にお知らせをする
oF : 浴室乾燥終了のお知らせをしない

沸き上がりのお知らせを変更する

- 台所リモコンで追いかした場合は追いか完了のお知らせも含まれます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がりのお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

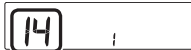


【1回する】
沸き上がりのお知らせを1回する
【回復する】
沸き上がりのお知らせをくりかえす
(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし)
【しない】
沸き上がりのお知らせをしない

(つづく)

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「14」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する

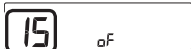


0: 沸き上がりのお知らせをしない
1: 沸き上がりのお知らせを1回する
2: 沸き上がりのお知らせをくりかえす
(1回目はメロディ+音声でお知らせ、その後約1分おきに「ビビビ」+音声を5回くりかえし)

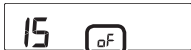
浴室リモコンで追いだきしたときに、追いだき完了のお知らせをする(しない)

手順 (浴室リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「15」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



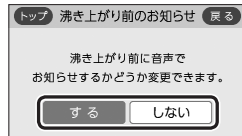
on: 追いだき完了のお知らせをする
oF: 追いだき完了のお知らせをしない

沸き上がり前のお知らせをしない(する)

- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「沸き上がり前のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「28」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



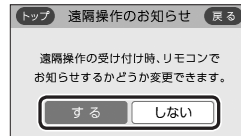
on: 沸き上がり前のお知らせをする
oF: 沸き上がり前のお知らせをしない

遠隔操作のお知らせをしない(する)

- エネファーム用アプリやHEMSコントローラーなどから遠隔操作があったことを、台所リモコンにお知らせないように変更できます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【音】をタッチする
- ③ 右下の▼でページを送り、「遠隔操作のお知らせ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



日時あわせをする

- P30「台所リモコンで日時をあわせる」で説明しています。

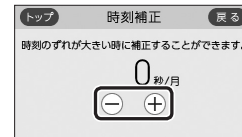
時刻のずれを補正する

- 無線LANルーターと接続すると、インターネットを介して自動で日時を取得するため「時刻補正」の必要はありません。(ただし、「無線LAN」の設定(P120)を【OFF】にしたり、「ネットワーク日時に同期」の設定(P117)を【無効】にしたりすると、自動で日時は取得できません)

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- ③ 「時刻補正」の【▶】をタッチする

④ 【-】【+】で変更する



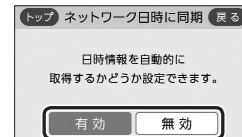
設定範囲(秒/月)
-45、-30、-15、0、+15、+30、+45

- リモコンの時刻が進む場合は+側、遅れる場合は-側の数値を設定してください。
(例)時刻が1年で3分遅れる場合は、-15秒/月に設定する。(1年で3分=1か月で15秒)

ネットワーク日時に同期する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① 台所リモコンと無線LANルーターを接続しておく(P79)
- ② ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【日時設定】をタッチする
- ④ 「ネットワーク日時に同期」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



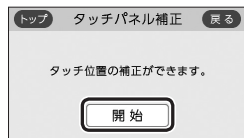
【有効】1日1回、自動的に日時情報を取得する
【無効】日時情報の取得を自動ではない

- 【無効】に設定していた場合に【有効】をタッチすると、すぐに日時情報を取得して日時をあわせます。

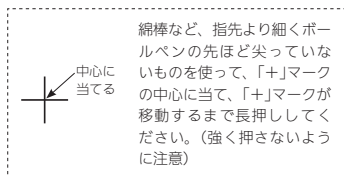
タッチ位置のずれを直す

手順 (台所リモコンで操作します)

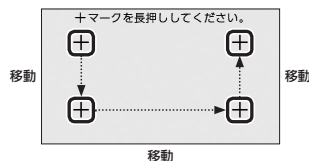
- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→【タッチパネル補正】をタッチする
- ④ 【開始】をタッチする



- ⑤ 「+」を長押しする



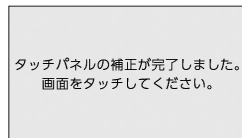
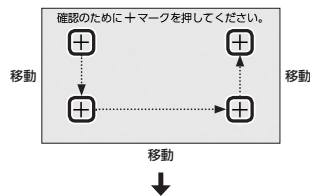
- ⑥ 移動する「+」を順番にすべて長押しする



- ⑦ 「+」を押す



- ⑧ 移動する「+」を順番にすべて押す



- 画面をタッチすると、タッチパネル補正画面に戻ります。
- 完了の画面にならない場合は、「+」の認識範囲以外の部分に、手が先に触れている可能性があります。

画面の明るさを変更する

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

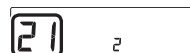
- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「画面の明るさ」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



設定範囲
1段(暗い)~5段(明るい)

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「21」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



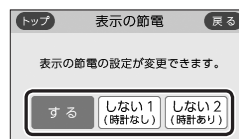
- 1: 暗い
- 2: 標準
- 3: 明るい

表示の節電をしない(する) ON/OFFスイッチ「切」でも日時または時計 を表示させる

- 設定したリモコンのみ変更されます。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③ 「表示の節電」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【する】

表示の節電をする

【しない1(時計なし)】

表示の節電をしない

【しない2(時計あり)】

- 表示の節電をしない
- ON/OFFスイッチ「入」時は、時間がたつと日時を大きく表示する
- ON/OFFスイッチ「切」時は、日時を大きく表示する

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「2」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチを押して変更する



- 1: 表示の節電をする
- 2: 表示の節電をしない
- 3: 表示の節電をしない
ON/OFFスイッチ「切」でも時計を表示する

トップ画面のモードを変更する

- P26「台所リモコンのトップ画面のモードを切り替える」で説明しています。

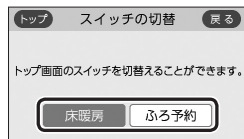
トップ画面の床暖房(暖房)スイッチを違う機能のスイッチに変更する

- 床暖房(暖房)スイッチを、ふろ予約スイッチ・暖房スイッチ・床暖房スイッチに変更することができます。(設定できる内容は、設置状況により異なります)
- 対応する床暖房や対応する暖房放熱器がある場合に変わります。

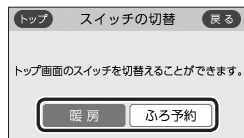
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面設定】をタッチする
- ③「トップ画面の設定」の【▶】をタッチする
- ④「スイッチの切替」の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする

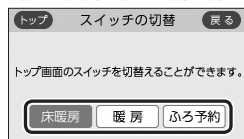
(対応する床暖房がある場合の表示例)



(対応する暖房がある場合の表示例)



(対応する床暖房と対応する暖房の両方がある場合の表示例)



無線LAN機能をOFFにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③「無線LAN」の設定したい内容をタッチする



台所リモコンと無線LANルーターを接続する

- P79「台所リモコンと無線LANルーターを接続する」で説明しています。

台所リモコンとスマートフォンを接続する

- P82「台所リモコンとスマートフォンを接続する」で説明しています。

外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする

- P84「外出先でエネファーム用アプリを使う設定をする」で説明しています。

すべてのスマートフォンとの接続を解除する

- P86「すべてのスマートフォンとの接続を解除する」で説明しています。

台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容を確認する

- 138-N462型の場合に表示します。
- 床暖房リモコンで設定した床暖房予約の内容は、床暖房リモコンのみで確認できます。
- 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤「床暖房予約確認」の【▶】をタッチする



予約していると①を表示します

- 台所リモコンで設定した床暖房予約と、エネファーム用アプリで設定した床暖房予約の内容は、同期します。
- この画面の表示中にエネファーム用アプリで床暖房予約の設定が変更された場合、「外部からの操作により設定が変更されました。」と表示されますが、変更された内容はリモコン画面に反映されません。【戻る】をタッチしていったん前の画面に戻り、再度この画面を表示させると、変更内容が反映されます。

お知らせ

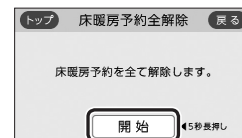
- 床暖房リモコンがある床暖房の場合、床暖房予約は、エネファーム用アプリ・床暖房リモコンそれぞれで個別の予約時刻を記憶しますので、どちらか一方で予約してください。両方から予約すると、予約どおりに運転しない場合があります。

台所リモコンやエネファーム用アプリで設定した床暖房予約をすべて解除する

- 138-N462型の場合に表示します。
- 床暖房リモコンで設定した床暖房予約は、台所リモコンからは解除できません。
- 対応する床暖房がある場合に表示します。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「床暖房予約」の【▶】をタッチする
- ⑤「床暖房予約全解除」の【▶】をタッチする
- ⑥【開始】を約5秒長押しする



通信機能をリセットする

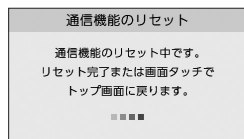
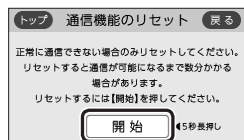
- トップ画面に無線LAN状態表示が表示されているにも関わらず、通信ができない場合や、考えられる処置をしてみてもどうしても通信ができない場合に、下記の手順で通信機能のリセットをおこなってください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、「通信機能のリセット」の【▶】をタッチする

(つづく)

⑤【開始】を約5秒長押しする



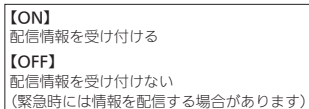
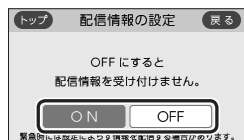
- 「通信機能のリセット中です。」の画面が出ている間でも、台所リモコンの画面をタッチしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やおふろなどの操作ができます。このとき、台所リモコンの画面は変わりますが、リセットは続けられています。
- 通信機能のリセットをおこなうと、数分間は無線通信できません。そのため、エネファーム用アプリに表示されるエネルギーのデータが実際の使用状況とずれることがあります。

- ⑥ 通信機能のリセット後、通信に関する不具合が解消できたかどうか確認する
それでも通信できない場合は、大阪ガスグッドライフコールに連絡してください

配信情報を受け付けられないようにする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「無線LAN設定」の【▶】をタッチする
- ④ 右下の▼でページを送り、【配信情報の設定】の【▶】をタッチする
- ⑤ 設定したい内容をタッチする



無線LANに関する設定情報を確認する

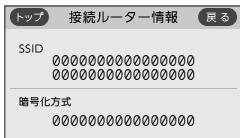
- 接続に失敗したときや、お問い合わせの際などに必要な設定情報を確認できます。
- リモコンと接続した無線LANルーターのSSIDを確認するには「接続ルーター情報」、リモコンと接続したスマートフォンの数を確認するには「接続UUIDリスト」をご覧ください。
- P78「電波法に関する注意」の「技術マーク」は、「認証」の【▶】をタッチすると、認証の画面(電子銘板)で表示されます。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【無線LAN】をタッチする
- ③ 「設定情報」の【▶】をタッチする
- ④ 確認したい内容の【▶】をタッチする
※確認したい内容が表示されていない場合は、右下の▼でページを送る

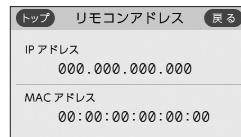


(接続ルーター情報の表示例)



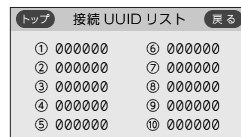
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(リモコンアドレスの表示例)



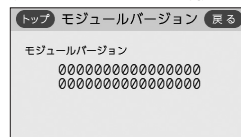
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(接続UUIDリストの表示例)



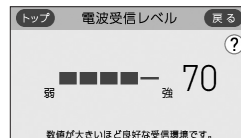
- UUIDとは、スマートフォンを識別するIDです。リモコンとスマートフォンが接続されている場合、接続されている数だけ表示されます。リモコンとスマートフォンが接続されていない場合は①～⑩の「0」は空白になります。
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(モジュールバージョンの表示例)



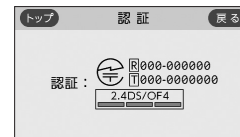
- 「0」には英数字が表示されます。また、表示例と桁数が異なる場合があります。

(電波受信レベルの表示例)



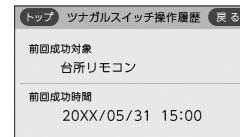
- バー表示が4段以上であることが、安定した受信環境の目安です。

(認証(電子銘板)の表示例)



- 「0」には英数字が表示されます。
- 参照：P77「無線LAN通信についての注意」
P78「電波法に関する注意」

(ツナガルスイッチ操作履歴の表示例)

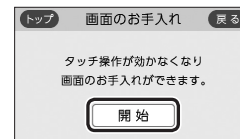


- 最後に受け付けられた「ツナガルスイッチ」の操作が、台所リモコン・浴室リモコンのどちらだったか、いつ受け付けられたかを表示します。

タッチパネルのお手入れをする

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【画面のお手入れ】をタッチする
- ③ 【開始】をタッチする

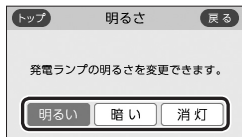


- ON/OFFスイッチを押すか、操作後約10分経過すると、お手入れモードは解除されます。

発電ランプの明るさを変更する

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③ 「明るさ」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする

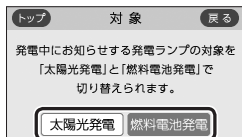


発電ランプの対象を「太陽光発電システム」に変更する

- 太陽光発電システムによる売電・買電の状態をランプで知りたいときに変更してください。
- 太陽光発電システムがある場合にのみ表示されます。
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③ 「対象」の【▶】をタッチする
- ④ 設定したい内容をタッチする



【太陽光発電】	
オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が発電電力より多いので、買電しています
青色	使用電力が発電電力より少ないので、売電しています
【燃料電池発電】	
オレンジ色 (節電お知らせ)	使用電力が増えています、節電してください
青色	使用電力が少し増えています
緑色	発電ユニットの発電内で上手に使用されています

発電ランプの節電お知らせ設定値を変更する

- 日常的に使用電力が多く、発電ランプが頻繁にオレンジ色(節電お知らせ)になる場合などに、設定値を多めに設定してください。
- 逆潮流の場合は項目を表示しません。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも変更できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【発電ランプ】をタッチする
- ③ 「節電お知らせ設定値」の【▶】をタッチする
- ④ 【-】【+】で変更する



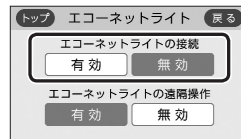
設定範囲 (kW)
1.0~6.0

エコネットライトの各種設定をする

- HEMSコントローラーと接続したいときに、エコネットライトの接続を有効にしてください。

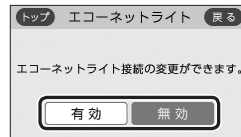
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも設定できます
- ② 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【エコネットライト】をタッチする
- ③ 設定したい内容をタッチする



※HEMSコントローラーからの遠隔操作を無効にしたい場合は、「エコネットライトの遠隔操作」を「無効」にしてください。

(エコネットライトアダプター(別売品)がある場合)



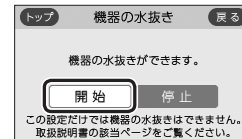
機器の水抜きをする

- 給湯機器の水抜きをするときに設定してください。
- この設定だけでは機器の水抜きはできません。必ず機器本体編の取扱説明書の該当ページをご覧ください。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③ 【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、【機器の水抜き】をタッチする

- ④ 【開始】をタッチしたあと、【はい】をタッチする



- すぐに機器の水抜きを開始します。
- 水抜き中は、トップ画面の上部に「機器の水抜き中」と表示します。
- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふる自動スイッチを約2秒長押しする(ビツと鳴るまで)
- ③ シャワー温度スイッチを押して「18」にする

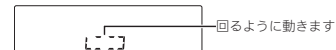


- ④ ふる自動スイッチを押す
- ⑤ シャワー温度スイッチの【+】を押して変更する



- 表示がonになり、すぐに機器の水抜きを開始します。

(水抜き中の表示)



- 機器の水抜きを中止したいときは、ON/OFFスイッチを「入」にしてください。

発電ユニットの水抜きをする

- この設定だけでは発電ユニットの水抜きはできません。必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

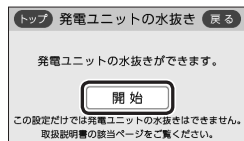
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)

(つづく)

- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、
【発電ユニットの水抜き】をタッチする

- ④【開始】をタッチする

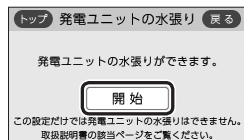


発電ユニットの水張りをする

- この設定だけでは発電ユニットの水張りはできません。
必ず「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱
説明書の該当ページをご覧ください。

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、
【発電ユニットの水張り】をタッチする
- ④【開始】をタッチする

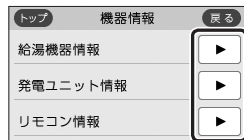


アフターサービスなどで機器情報が必要なとき

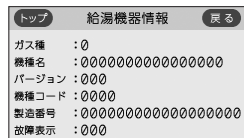
手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、
【機器情報】をタッチする

- ③ 確認したい内容の【▶】をタッチする



(給湯機器情報の表示例)

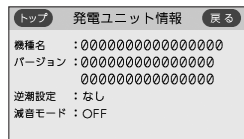


- 「0」には英数字や記号が表示されます。
- 「ガス種」の値の意味は以下のとおりです。

- 1: LPガス
2: 都市ガス 13A
3: 都市ガス 12A

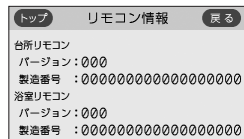
- 「故障表示」はトップ画面に故障表示が出ている
間のみ表示されます。

(発電ユニット情報の表示例)



- 「0」には英数字や記号が表示されます。

(リモコン情報の表示例)



- 「0」には英数字や記号が表示されます。

故障履歴を見る

手順 (台所リモコンで操作します)

- ① ON/OFFスイッチ「入」「切」どちらでも確認できます
- ②【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、
【故障履歴】をタッチする



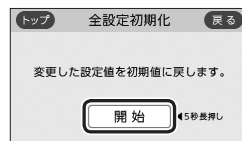
- 「0」には英数字が表示されます。
- 給湯機器に関する直近の故障表示を2件表示しま
す。(①のほうが新しい故障表示です)

ユーザー設定を初期値に戻す

- P96～98の表中の「初期化」欄に★のある項目が初
期化されます。
- どちらかのリモコンで設定してください。

台所リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② 黒い画面をタッチする(表示が出ます)
- ③【メニュー】→【音・その他】→右下の▼でページを送り、
【全設定初期化】をタッチする
- ④【開始】を約5秒長押し(ビピッと鳴るまで)



浴室リモコンでの手順

- ① ON/OFFスイッチを押して「切」にする
- ② ふろ自動スイッチを約2秒長押しする(ビツと鳴るまで)

- ③ シャワー温度スイッチを押して「19」にする



- ④ ふろ自動スイッチを押す

- ⑤ シャワー温度スイッチの【+】を約5秒長押しする
(ビツと鳴るまで)



- 表示がonになり、初期設定に戻ります。

お知らせ

- ユーザー設定以外の以下の項目も初期化されます。
 - ・浴室リモコンのメニュースイッチで変更した「保温時
間」(P37)、「リモコンの音量」(P53)、「音楽ス
ピーカーの音量」(P56)の設定
 - ・通話の音量(P55)
 - ・お気に入りスイッチ(P29)に登録した機能
 - ・配信情報スイッチをタッチしたあとに表示される
配信情報(P86)

故障・異常かな？と思ったら

- 機器本体編の取扱説明書の内容も併せてご覧ください。

絵表示の説明

- こんなときは(状況)
 - こんなことが考えられます(原因)
 - こうしてください(処置)
- 台所 台所リモコンの内容 (浴室) 浴室リモコンの内容

リモコンの表示や画面など

● ON/OFFランプが点灯しない

- 停電している。
 - 復旧を待つ。
- 給湯機器の電源が切れている。
 - 電源プラグや電源ブレーカーを確認する。

● 日時表示や時計表示がリセットされている

- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに日時や時計がリセットされている場合があります。
 - 日時をあわせ直す。(P30)

● 台所 予約中なのに、予約マークが消えている

- ふろ予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。
 - 異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、ふろ予約・暖房予約・浴室暖房予約が解除されます。
 - 予約をしなおす。

● 画面表示がいつのまにか消えている

- リモコンの節電のため、「表示の節電」機能を備えています。お湯や暖房※を使わないまま、またはスイッチを押したり画面をタッチしたりしないまま約10分(浴室リモコンでは、おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。
 - ※台所リモコンでは、暖房中も表示の節電をします。
 - 異常ではありません。
- 台所 エコ機能が「入」の場合、使用後約1分で表示が消えます。
 - お湯を使ったり、スイッチを押したり、画面をタッチすると、表示の節電を解除します。
- 浴室 エコ機能が「入」の場合、エコ・ケアセンサーが退室を検知すると、表示が消えます。
 - エコ・ケアセンサーが入室を検知すると、表示の節電を解除します。

● 浴室 浴室にいるのに表示の節電になっている浴室に誰もいないのに表示の節電になっていない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
 - P19をご覧ください。

● 表示の節電の状態にならない

- 表示の節電をしない設定になっている。
 - 表示の節電を「する」に設定する。(P119)
- 給湯温度を60℃に設定している場合・ふろ自動中・追いだき中・追いだき保温中は、表示の節電はしません。また、浴室リモコンでは、暖房中も表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。
- 浴室 日中でも低い気温が続いて凍結予防運転が継続してはたらいた場合、表示の節電にならないことがあります。
 - 異常ではありません。
- 台所 発電ユニットが起動するときの約1分間は表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。
- (停電時自立発電機能付の場合)
 - 台所 停電時自立発電中は表示の節電はしません。
 - 異常ではありません。

● ON/OFFスイッチを押したのに「切」にならない

- 表示の節電中にON/OFFスイッチを1回押すと、表示の節電が解除されて画面を表示します。
 - 異常ではありません。
- 再度ON/OFFスイッチを「切」にしてください。

● 凍結予防運転中マーク❄️が点灯している

- 給湯機器の凍結予防のため、ポンプが作動しているときに点灯します。また、台所リモコンでは、発電ユニットの凍結予防のため、ヒーターが作動しているときにも点灯します。
 - 異常ではありません。

● 台所 タッチしたところと違うところが反応する

- 片方の指で画面を触りながらもう一方の指で操作するなど、2点同時にタッチすると、正常に動作しません。
 - 1か所だけタッチする。
- 使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。
 - タッチ位置のずれを直す。(P118)

● 浴室 スイッチを押しても、その動作をしないときがある

- 画面が暗くなっているとき(表示の節電中)にスイッチを押すと、優先スイッチやECO(エコ)スイッチなど、スイッチによっては表示の節電の解除のみする場合があります。
 - 異常ではありません。

● 浴室 ON/OFFスイッチを「切」になっているのに、表示画面が点灯する

- 凍結予防運転中マーク❄️の点灯時は、ON/OFFスイッチ「切」でも表示画面が点灯します。
 - 異常ではありません。

● 台所 画面をタッチしても反応しない

- 画面に市販の保護シートなどを貼り付けると、正常に動作しないことがあります。
 - 市販の保護シートは貼り付けない。
- 使用していくうちに、タッチの位置にずれが生じることがあります。
 - タッチ位置のずれを直す。(P118)

● 台所 画面に黒い点や常に点灯している点がある

- 画面の液晶は高度な技術で作られていますが、一部に点灯しない点、または常時点灯する点が存在する場合があります。
 - 異常ではありません。

● 台所 ふろ自動のときお湯はりナビを表示しない

- ふろ予約でのふろ自動のときは、お湯はりナビは表示しません。
 - 異常ではありません。

● たし水なのに炎マークが点灯する

- たし水の最後にお湯が約3リットル入るしくみになっています。このとき炎マークが点灯します。
 - 異常ではありません。

● 炎マークが点灯したり、消灯したりする

- しくみ上、断続的に燃焼と消火をくりかえすことがあります。
 - 異常ではありません。

● 台所 ↓の表示が出て発電が止まっている

- 電気使用量が少ない状態が続いたため、発電を停止しています。
 - P109「発電が停止しているときに、発電を再開する」の方法で、発電を再開できます。

● 台所 Mの表示が出ている

- この表示は約7時間から9時間出ます。その間、発電ユニットは停止し、ガスマイコンメーターがガスものの有無を確認します※。発電ユニットは、約7時間から9時間停止後、自動で運転を再開します。
 - ※詳細は、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書「リモコンについて ②発電モードマークの見かた」をご参照ください。
- ガスのご使用状況や機器の動作状況により、リモコンに「01900」を表示し停止を継続する場合があります。すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、この表示が消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施しても表示が消えない場合は、販売店またはもりの大阪ガスに連絡してください。

● 台所 「出力抑制」の表示が出ている

- 外気温が高いときや、熱が滞留するような設置環境にあるときは、運転を継続させるために、発電ユニットの出力を抑えます。これらの条件が解消されると、この機能は自動的に解除されます。
 - 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」をご参照ください。

● 台所 (逆潮流の場合)「電圧抑制」の表示が出ている

- 自宅につながれている送電線の系統の電圧が高くなりすぎたとき、発電ユニット側の電圧が法律で定められた上限値を超えないよう、発電ユニットの出力を抑えます。(このとき「電圧抑制」を表示します)系統の電圧が正常範囲に戻ると、この機能は自動的に解除されます。
 - 「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書の「故障・異常かな？と思ったら」をご参照ください。

● 浴室 浴室にいるのに、ひかえめ給湯量が「シャワー」に切り替わらない浴室に誰もいないのに、ひかえめ給湯量が「台所/洗面」に切り替わらない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
 - P19をご覧ください。

● お湯カウンターがリセットされる

- 以下の場合は、積算がリセットされます。
 - ・ ON/OFFスイッチを「切」にしたとき
 - ・ お湯を止めて10分以上経過
 - ・ ふろ自動をしたとき
 - ・ ふろ配管クリーンをしたとき
- ※リモコンに故障表示したときもリセットされる場合があります。
 - 異常ではありません。

● お湯を使っていないのにお湯カウンターが表示される

- 以下の場合も、お湯カウンターが表示されます。
 - ・ 浴室以外でお湯を使ったとき
 - ・ たし湯
 - ・ たし水
 - ・ 保温時の自動たし湯(全自動タイプのみ)
- 異常ではありません。

● お湯を使っているのにお湯カウンターが表示されない

- ふろ自動中やふろ配管クリーン中は、お湯カウンター機能がはたらきません。
 - 異常ではありません。

● お湯カウンターの表示が実際の使用量よりも少なく表示される

- 給湯と通話と同時に使用した場合、通話中は使用量をカウントできないことがあるため、実際の数値よりも少なく表示されることがあります。
 - 異常ではありません。

● 台所 見る角度によっては画面が見えにくくなる

- 画面は正面からは見やすく、一定の角度を超えて画面を見ると見えにくい場合があります。
 - 異常ではありません。

● 台所 メニューを操作しているときに、いきなりトップ画面に戻った

- 発電ユニットのソフトウェアの更新が始まると、トップ画面に戻ります。
 - 異常ではありません。

(つづく)

リモコンの表示や画面など(つづき)

? 台所リモコンの操作をしていないのに音が鳴った、画面が変わった

- エネファーム用アプリやHEMSコントローラーで遠隔操作をすると、台所リモコンが作動し、「ピピッ」設定が変更されましたと音声でお知らせし、「外部からの操作により設定が変更されました」と画面に表示します。
→異常ではありません。
お知らせをしないように変更できます。(P117)

? 台所リモコンの画面をタッチしたときや、通話中に話すリモコンを切り替えたときに、「ボツ」という音が出る

- リモコンのスピーカーを入にする音です。
→異常ではありません。

? リモコンの音が割れることがある

- 設置環境などによって、音が割れることがあります。
→異常ではありません。
気になる場合は、リモコンの音量を下げる。(P53)

? 配信情報が消えた

- リモコンの「全設定初期化」をすると、配信情報が削除されます。
→異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、再通電したときに配信情報が削除されます。
→異常ではありません。

? 画面が暗い

- 周囲の明るさによって、画面が暗く感じる場合があります。
→画面の明るさを調節してみる。(P118)

? (浴室) 画面がくもって見える

- 表面のビニール(保護シート)を貼ったままで使用すると、くもって見えることがあります。
→保護シートをはがして使用する。

? スイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている

- 表面のビニールは保護シートです。はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。はがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりのはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。
→気になる場合は保護シートをはがす。

温度が変えられない

? 給湯温度・シャワー温度の調節ができない

- 操作しているリモコンが優先になっていない。
→優先切替する。(P33)

? 給湯温度・シャワー温度の設定がある温度以上、上げられない

- 給湯・シャワーの温度を制限している。
→給湯・シャワーの温度の上限の設定を確認する。(P99)

? 風呂温度の設定がある温度以上、上げられない

- 風呂温度を制限している。
→浴室リモコンで風呂温度の上限の設定を確認する。(P103)

ふろ予約

? 風呂予約をしたのに風呂自動が始まらない、ふろ予約が解除されている

- 風呂予約をしたあとでON/OFFスイッチを「切」にすると、ふろ予約は解除されます。
→異常ではありません。
- 停電のあとや電源を切ったあとは、ふろ予約が解除されます。
→予約をしない。

ふろ配管クリーン

? (自動タイプの場合) 自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ではふろ配管クリーンできません。
→手動でおこなってください。(P52)

? (全自動タイプの場合) 排水栓を抜いていないのに、自動ふろ配管クリーンがはたらいた

- 市販または洗濯機付属のふろ水ポンプなどで浴槽水をくみ上げた場合、排水栓を抜いたときに浴槽水が減るスピードと同じ程度の早さで浴槽水が減ると、はたらくことがあります。
→異常ではありません。

? (全自動タイプの場合) 自動ふろ配管クリーンがはたらかない

- 自動ふろ配管クリーンのはたらき条件が揃っていない可能性があります。
→自動ふろ配管クリーンの条件を再確認の上、操作する。(P51)
- 以下の場合は、条件が揃っていても、自動ふろ配管クリーンが作動しないことや中断することがあります。
 - ・給湯やシャワーの使用中に排水栓を抜いたとき。
 - ・排水スピードが遅いとき。(例：浴槽の排水口が詰まっているなど)
→異常ではありません。
- 停電した。(停電後は、自動ふろ配管クリーンははたらきません)
→異常ではありません。
- 自動ふろ配管クリーンをしない設定になっている。
→自動ふろ配管クリーンをする設定にする。(P100)

? (全自動タイプの場合) スマート配管クリーンのパターンが日によって異なる

- 同じような入浴条件でも、流すお湯の温度・量のパターンが異なる場合があります。
→異常ではありません。

(台所) 浴室モニター

? 浴室から出たのに、浴室モニターマーク④が消灯しない

- エコ・ケアセンサーが人がいないと判断してから約5分で、浴室モニターマーク④は消灯します。
→異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P19をご覧ください。

? 浴室に人がいるのに、浴室モニターマーク④が白色に点灯しない、または消灯した

- 人(発熱体)の動きや温度変化により、浴室に人がいることを検知します。約5分間じっとして動かないでいると、人がいないと判断して、浴室モニターマークは消灯します。
→異常ではありません。
- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P19をご覧ください。

? 浴槽につかっているのに、浴室モニターマーク④がオレンジ色に点灯しない

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。
- 自動タイプの場合、この機能はありません。
→異常ではありません。

? 浴槽につかっていないのに、浴室モニターマーク④がオレンジ色のままになっている

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。
- 浴室モニターマークを消灯させたい場合は、ON/OFFスイッチを「切」にしてください。

エコ・ケアセンサー

? 浴室に人がいるのに、エコ・ケアセンサーランプが点灯しない 浴室に誰もいないのに、エコ・ケアセンサーランプが消灯しない

- エコ・ケアセンサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P19をご覧ください。

? エコ・ケアセンサーランプが点滅している

- エコ・ケアセンサーが、人がいないと判断してから約4分30秒経過すると、エコ・ケアセンサーランプが点滅します。
そのまま約30秒経過すると、退室と判断してエコ・ケアセンサーランプが消灯します。
→異常ではありません。
- 浴室リモコンの前で動いても点滅し続ける場合は、エコ・ケアセンサーが故障しています。
→販売店またはよりのお販大に連絡ください。

? エコ・ケアセンサーランプが点灯するタイミングが遅い

- 夏場など、浴室内の室温が約30℃以上になると、エコ・ケアセンサーが人がいることを検知しにくいことがあります。
→異常ではありません。
エコ・ケアセンサーの感度を(+)側に調整してみてください。(P112「エコ・ケアセンサー感度」)

入浴タイマー

? 浴槽につかっても自動入浴タイマーが開始しない、少し時間がたってから開始する つかっているのに自動入浴タイマーが中断する

- 自動タイプの場合は、自動では開始しません。
→異常ではありません。
- 風呂自動・追いだき・たし湯・たし水・温浴などポンプが作動しているとき、また作動後しばらくは、自動入浴タイマーははたらきません。
→異常ではありません。
- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

? (全自動タイプの場合) 浴槽から出ているのに自動入浴タイマーが止まらない

- 水位センサーが正しく検知できていない可能性があります。
→P12をご覧ください。

(台所) 浴室低温お知らせ

? 寒くないのにお知らせが出る、寒いのにお知らせが出ない

- 浴室リモコンの中で温度を検知しているため、浴室の入り口付近と浴室リモコン付近では温度差がある場合があります。
→異常ではありません。
「浴室低温お知らせ」をする温度は変更できます。(P113)

(つづ)

台所 浴室あたたまりお知らせ

■浴室暖房の風量が弱いと、浴室上部があたたまって
も下のほうはあたたまらないことがあります。

- 異常ではありません。
浴室暖房の温度や風量が低く設定されていないか、
また浴室の扉や窓が開いていないか確認する。
※浴室の広さによっては、基準温度に達するまで時間がかかることがあります。その場合は、浴室暖房の温度や風量を高めに設定してみてください。

■ 蓄電池が充電または放電しているときは、家庭内で使用している電力量より多く表示されたり少なく表示されたりすることがあります。
→異常ではありません。

→改善するためには、水道メーターの交換が必要です。(水道メーターを設置した会社にお問い合わせください)

■「遠隔制御サービス」など※に加入している場合、発電ユニットの出力が遠隔制御されている可能性があります。
※インターネットを通じて、エネファームの遠隔制御が可能となるサービスです。
→異常ではありません。

■台所リモコンは【通話】をタッチしながら話をしますが、その間は浴室の声は聞こえません。
→【通話】から手を離すと、浴室の声が聞こえます。

■浴室リモコンと台所リモコンの設置場所が近い場合、ハウリング(キーンなどの大きな音がする現象)を起こすことがあります。
→通話音量を下げて使用してみる。(P55)

- 直らない場合は、販売店またはもよりの大阪ガス
にご相談ください。
- 浴室リモコンから台所リモコンまでの間の扉をすべ
て開けて通話をする、ハウリング(キーンなどの大
きな音がする現象)を起こすことがあります。
- ➡扉を開める。

■電波や電磁波の発生する機器※の影響を受け、雑音
が聞こえることがあります。
※電子レンジ、無線LAN(ルーターなど)、ワイヤレス機器(ド
アホン、TV、ステレオ、パソコンなど)
※台所リモコンと無線LANルーター間の通信は影響ありま
せん。
→それらの機器を台所リモコンから離す。

- 通話音量が大きいと、音が割れることがあります。
→ 通話音量を下げる。(P55)

■音楽プレーヤーの音量が大きいと、リモコンの音楽スピーカー機能の音量を「1」(小)にしても、音が大きかったり割れたりします。
⇒音楽プレーヤーとリモコンの両方で、ちょうどよく聞こえるよう音量を調節する。(P56)

- リモコンのスピーカーは1つなので、音源や音楽プレーヤーがステレオでも、モノラル(L+R)で再生します。
→異常ではありません。

■モノラルタイプの接続コードやアダプターを使用すると、Rチャンネルの音が出ないため、Lチャンネルだけが聞こえます。
→接続コード類は、必ずステレオタイプのものを使用する。

■浴室リモコンのスピーカーに水膜がついていると、音が小さく聞こえます。
→スピーカーに息を吹きかけるなどして水膜を取り除く。

- リモコンのON/OFFスイッチが「入」になっていない。
→ON/OFFスイッチを「入」にする。
- 音楽プレーヤーが「再生」になっていない。
→**音楽プレーヤーを「再生」にする。**
- 音楽プレーヤーのプラグが、台所リモコンの入力端子にしっかり差し込まれていない。
→**プラグをしっかり差し込む。**
- 音楽プレーヤーの音量が消音になっている(または音量が小さい)。
→**音楽プレーヤーの音量を調節する。**
- リモコンの音楽スピーカー機能の音量が「0(消音)」になっている。
→**音楽スピーカー機能の音量を調節する。(P56)**
- 音楽スピーカー機能使用中にインターホンを使うと、音楽は聞こえなくなります。
→**インターホンが終了すると、音楽が再開します。(その間、音楽プレーヤーは停止しません)**
- ON/OFFスイッチを「入」にして接続コードのプラグを入力端子に差し込んだ後から約120分たつと、自動的に音楽スピーカー機能が終了します。
→**台所リモコンの入力端子からプラグを抜き、再度差し込むと、再開します。**

■気泡が微細なため、見えにくくなっています。
→異常ではありません。

■浴槽のお湯の量が多いと、気泡が少なく見えることがあります。
→異常ではありません。
いつもと同じお湯の量でも気泡が少ない場合は、販売店またはまよりの大阪ガスにご連絡ください。

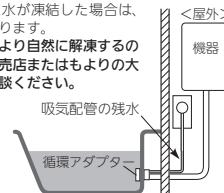
- マイクロ温浴の開始時に、ふる配管内にたまったお湯(水)が浴槽に排出されます。そのため、このお湯(水)が冷たいと感じたり、お湯が少し冷めることがあります。(排出されるお湯(水)の量は、配管の長さにより異なります)
- ➡異常ではありません。
マイクロ温浴をする前に追ひださるか、「温浴」を開始してしばらくしてからお湯に入る。

■追いき直後やしばらくマイクロ温浴をしなかった
あと、「温浴」を開始すると、気泡が出るのが少し遅
れることがあります。
→異常ではありません。

■循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときにふる運転をすると、気泡が出ます。凍結予防のためポンプが作動したときも気泡が出ます。
→マイクログ温流をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替えます。

■「温浴」を停止したあと、約50秒ポンプが作動する場合があります。
→異常ではありません。

- 循環アダプターの切替レバーが「normal」(左)側になっていると、気泡は出ません。
- 切替レバーを「bubble」(右)側に切り替える。
- 冬場など、循環アダプターの吸気配管の内部に残った水が凍結した場合は、気泡が出なくなります。
- 気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店またはともりの大阪ガスにご相談ください。



- 浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪などが詰まっている。
→ 機器本体編の取扱説明書「日常の点検・お手入れのしかた」を参考に、循環アダプターの掃除をする。
- 断水している。(断水時はマイクロ温浴はできません)
→ 断水を待つ。

■循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときにふる自動や追いだきをする、時間がかります。

→マイクログ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

■循環アダプターの切替レバーが「bubble」(右)側になっているときに残り湯を「ふろ自動」で沸かし直すと、設定したふろ湯量までお湯はりしない場合があります。

→マイクロ温浴をしないときは、切替レバーを「normal」(左)側に切り替える。

■「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P89を参照して、気泡がほとんど出ない場合やフィルター上の横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
→販売店または最もよりの大阪ガスにご連絡ください。

(つづく)

(マイクロ温浴専用循環アダプターが付いている場合)
マイクロ温浴(つづき)

- ❓ 追いだきすると設定したふろ温度にならない
- 切替レバーを「bubble」(右)側にして追いだきすると、お湯が正常に循環しないため、設定温度まで沸き上がらないことがあります。
→切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてから追いだきする。
 - 「温浴」を開始して、気泡の出かたを確認してください。P89を参照して、気泡がほとんど出ない場合やフィルターの横から出ている場合は、ふろ配管の接続に問題がある可能性があります。
→販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

- ❓ ふろ自動のとき循環アダプターからいつもと違う音がする

- 切替レバーを「bubble」(右)側にしてふろ自動をするとき、気泡吹き出し口からお湯が出て「シュー」「プジュ」などの音が出ます。
→切替レバーを「normal」(左)側に切り替えてからふろ自動をする。

- ❓ マイクロ温浴のとき、シューと音が聞こえる

- 微細な気泡を発生させるための、空気を取り込む装置が設置されています。その装置が浴室内に設置されている場合、空気を取り込む音が聞こえます。
→異常ではありません。

(給湯暖房器の場合)
台所 浴室暖房

- ❓ (ミストサウナ準備完了お知らせ機能がある浴室暖房乾燥機の場合)
ミストサウナ準備完了お知らせが鳴らない
- ミストサウナ準備完了お知らせ機能が、お知らせをしない設定になっている。
→浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従い、お知らせをする設定に変更する。

(給湯暖房器の場合)
暖房・床暖房

- ❓ 暖房または床暖房が、知らない間に「切」になった
- HEMSコントローラーからの遠隔操作で、宅外から暖房または床暖房を「入」にした場合は、約24時間後に自動的に「切」になります。
→異常ではありません。
- ❓ 床暖房の温度を5以上に調節できない
- 床暖房セーブモード「入」の場合は、床暖房の温度を5以上に調節できません。
→異常ではありません。

台所リモコンにメッセージを表示したとき

- ❓ 「セルフチェックを実施しています。／完了後、発電を自動的に再開します。」(交互に表示)
- 発電ユニットの異常を検知してセルフチェックをしています。この表示が出ている間は発電が停止していますが、給湯・お風呂・暖房は使用できます。
→この表示が消えると発電を再開します。
- ❓ 「メニューの【お知らせ】から、暗証番号を入力してください。」
- 長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電してON/OFFスイッチを「入」にすると、この画面になる場合があります。
→暗証番号を入力してください。(P138)

- ❓ 「機器に空気が混入しているため、発電ユニットの水張りをしてください。」
- エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書にしたがって、「発電ユニットの水張り」をしてください。

- ❓ 「発電ユニットの点検時期が近づいています。」
「発電ユニットの点検が必要です。」
「発電ユニットの点検時期を過ぎています。」
- 販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

- ❓ 「発電ユニット停止までお待ちください。」
- 発電ユニットが停止し、「◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」のメッセージが表示されるまでお待ちください。(時間がかかります)
その後、下記「◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」の内容にしたがって、処置をしてください。

- ❓ 「◎スイッチを押してエラーが解除されない場合は、メンテナンスを依頼してください。」
(発電は停止しています)
- ON/OFFスイッチを押して、表示が消えれば問題ありません。表示が消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

- ❓ 「ガスマイコンメーター機能確認のため停止中。連続70分以上ガスの使用を控えてください。」
(発電は停止しています)
- すべてのガス機器(暖房を含む)の使用を、最低70分連続して停止してください。(トップ画面上部に「」を表示して、ガスを使用していない状態が70分経過するまでの進捗をお知らせします)
ただし、機器が凍結予防動作などをおこなった場合、このメッセージが消えないことがあります。その場合はさらに連続70分以上ガス機器を停止してください。作業を実施してもメッセージが消えない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

- ❓ 「処理中です。しばらく待ってから再度操作してください。」
「データの取得に失敗しました。取扱説明書をご確認の上 もう一度やり直してください。」
- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで通信が混雑していると、一時的に通信できない場合があります。
→10分程度時間をおいて、再度操作する。(このメッセージが出たときでも、台所リモコンの画面をタッチしてトップ画面に戻ると、給湯機器の給湯やお風呂などの操作ができます)
再度操作しても同じ場合は、通信機能をリセットしてください。(P121)
※それでも同じ現象であれば、故障の可能性があるため、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

無線LAN機能

台所リモコンと無線LANルーターとの接続時

- ❓ 無線LANルーターとの接続に失敗した
- 無線LANルーターの電源が切れている。
→無線LANルーターの電源を入れる。
 - 無線LANルーターが正常に動作していない。
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
 - 無線LANルーターや台所リモコンの近くで、電子レンジを使用している。
 - 電子レンジを使用していないときに操作をする。
 - 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎている。または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
→無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる。
 - 他の無線機器が電波を妨害している。
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する。
 - 無線LANルーターのDHCP機能を「無効」にしている。
→DHCP機能を「有効」にする。
 - 無線LANルーターの暗号化方式がWEP方式である、または暗号化されていない。
→暗号化方式を「WPA/WPA2」「WPA2」「WPA」のいずれかに設定する。
 - 無線LANルーターの接続台数の上限に達している。
→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
 - 無線LANルーターのソフトウェアが古い。
→無線LANルーターのソフトウェアを最新の状態に更新する。

上記を確認しても解決しない場合は、ネットワークに問題がある可能性があります

台所リモコンを他のネットワーク(モバイルルーターやスマートフォンのテザリングなど)に接続してみてください。
正常に通信できた場合は、台所リモコンの故障ではありません。お使いの無線LANルーターのメーカーや契約されているプロバイダーにお問い合わせください。

- ❓ 無線LANルーターの検索接続で、検索した無線LANルーターのSSIDの表示に空白がある
- SSIDを日本語に設定している無線LANルーターは、表示に空白がある場合があります。
→異常ではありません。
SSIDの表示に空白がある場合でも、暗号化キーを入力すれば接続できます。

- ❓ 無線LANルーターの検索接続で、無線LANルーターのSSIDが表示されない
- 無線LANルーターがステルス設定になっている。
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、ステルス設定を解除する。

台所リモコンとスマートフォンとの接続時

- ❓ 台所リモコンとスマートフォンとの接続に失敗した
- 台所リモコンとスマートフォンが、同じ無線LANルーターに接続されていない。
→同じ無線LANルーターに接続する。
※同じ無線LANルーターに接続していても失敗する場合は、同じSSIDに接続する。
同じSSIDに接続しても失敗する場合は、無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトを確認し、無線LANルーターのネットワーク分離機能やプライバシーセパレーター機能がOFFになっているか確認する。
(お使いの無線LANルーターによって機能名称は異なる場合があります)
 - 対象ではないエネファーム用アプリを使用している。
→対象のエネファーム用アプリを使用する。(P76)
 - 無線LAN状態表示がや「圏外」になっている。
→次項「台所リモコンの無線LAN状態表示」の項目を確認する。

台所リモコンの無線LAN状態表示(圏外)

- ❓ 無線LAN状態表示が表示されない
- 台所リモコンと無線LANルーターが接続設定されていないと、無線LAN状態表示は表示されません。
→無線LANルーターと接続する。(P79)
 - 無線LANルーターと接続していても、「無線LAN」が「OFF」になっていると無線LAN状態表示は表示されません。
→P120の方法で、「無線LAN」の設定を「ON」にする。

- ❓ 無線LAN状態表示がになっているのに、通信ができない
考えられる処置をしてみたが通信ができない
- 日時が設定されていない。
→日時あわせをする。(P30)
 - 外部の原因も考えられますが、急のため台所リモコン側のリセットを試みてください。
→通信機能をリセットする。(P121)
 - リモコンのソフトウェアを自動的にダウンロードしているときに一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。

(つづき)

台所リモコンの無線LAN状態表示(圏外) (つづき)

無線LAN状態表示が「圏外」になっている

- 無線LANルーターが台所リモコンと離れすぎている。
または、壁・ドア・家具・金属などの障害物がある。
→電波受信レベル(P123)を確認しながら、無線LANルーターがつながる場所に無線LANルーターを移動させる。
または、無線LAN中継器を使用する。
- 電子レンジなどの強い電波を発するものを使用していると、通信が切れる場合があります。
→異常ではありません。
電子レンジなどを使用していないときに、再度確認する。
- 他の無線機器が電波を妨害している。
→無線LANルーターの取扱説明書やウェブサイトなどを参考に、無線LANルーターの無線チャンネルを、他の無線機器が使用していないチャンネルに変更する。
- 無線LANルーターを交換した。(新しい無線LANルーターと台所リモコンとの接続設定をしていないと「圏外」表示が出ます)
→新しい無線LANルーターと接続する。(P79)
- 無線LANルーターが正常に動作していない。
→同じ無線LANルーターを使っている機器がインターネットに接続できているか確認する。
接続できていない場合は、無線LANルーターに異常がないか確認する。
- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 無線LANルーターのリセットすることで復帰する場合があります。
→無線LANルーターの電源を「切」→「入」して、再度確認する。
- 無線LANルーターのソフトウェアが古い。
→無線LANルーターのソフトウェアを最新の状態に更新する。
- 無線LANルーターの接続台数の上限に達している。
→無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

上記を確認しても解決しない場合は、ネットワークに問題がある可能性があります

台所リモコンを他のネットワーク(モバイルルーターやスマートフォンのテザリングなど)に接続してみてください。

正常に通信できた場合は、台所リモコンの故障ではありません。お使いの無線LANルーターのメーカーや契約されているプロバイダーにお問い合わせください。

無線LAN状態表示が になっている

- 日時が設定されていない。
→日時あわせをする。(P30)
- 無線LANルーターのLANケーブルが外れている。
→LANケーブルが外れていれば接続し、P120の方法で「無線LAN」の設定をいったん[OFF]にして、3分程度待ってから[ON]する。
- メンテナンス等で一時的にサーバーに接続できない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 契約されているインターネットに障害が発生している。
→ご使用の無線LANルーターに接続されている他の機器が正常に無線LAN通信できていない場合は、プロバイダーにお問い合わせる。
- 無線通信に必要なソフトウェアを自動的に更新しているときなどで一時的に通信ができない場合があります。
→少し時間をおいて再度確認する。
- 無線LANルーターのリセットすることで復帰する場合があります。
→無線LANルーターの電源を「切」→「入」して、再度確認する。
- 無線LANルーターのソフトウェアが古い。
→無線LANルーターのソフトウェアを最新の状態に更新する。

上記を確認しても解決しない場合は、ネットワークに問題がある可能性があります

台所リモコンを他のネットワーク(モバイルルーターやスマートフォンのテザリングなど)に接続してみてください。
正常に通信できた場合は、台所リモコンの故障ではありません。お使いの無線LANルーターのメーカーや契約されているプロバイダーにお問い合わせください。

その他

電波受信レベル(P123)のバー表示が4段以上あるのに、通信ができない

- 通信画面に戻り、無線LAN状態表示を確認する。
・ の場合→P135「無線LAN状態表示が になっているのに、通信ができない 考えられる処置をしてみたが通信ができない」の項目を確認する。
- ・ の場合→P136「無線LAN状態表示が になっている」の項目を確認する。
- ・ 「圏外」の場合→P136「無線LAN状態表示が「圏外」になっている」の項目を確認する。

※電波受信レベルはあくまで目安としてご利用ください。確実に通信できることを保証するものではありません。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作など

エネファーム用アプリからふる予約・床暖房予約ができない

- 台所リモコンの日時が未設定の場合は、ふる予約や床暖房予約はできません。
→日時あわせをする。(P30)

エネファーム用アプリからふる自動ができない

- 台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチが「切」になっていると、エネファーム用アプリからのふる自動操作はできません。
→台所リモコンまたは浴室リモコンのON/OFFスイッチを「入」にしておく。
- 給湯機器に何らかの不具合が起きている場合は、ふる自動ができないことがあります。
→台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

(給湯暖房機の場合)

- エネファーム用アプリから床暖房の運転ができない
給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
→台所リモコンまたは床暖房リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーからの操作が受け付けられない

- エネファーム用アプリとHEMSコントローラーの両方から同時に操作した場合、安全のため片方からの操作のみ受け付けます。
→片方から操作したあと、約10秒たってからもう一方の操作をしてください。

(給湯暖房機の場合)

- エネファーム用アプリから床暖房予約をしたのに、予約どおりに運転・停止しない
エネファーム用アプリで床暖房予約の設定中に、「スマートフォンとの接続全解除」をおこなうと、予約も解除されます。
→エネファーム用アプリで予約時刻を設定し直す。
- エネファーム用アプリと床暖房リモコンの両方で床暖房予約している。
※エネファーム用アプリと床暖房リモコンの予約時刻(入時刻・切時刻)は、それぞれで個別の予約時刻を記憶しています。
→エネファーム用アプリまたは床暖房リモコンのどちらか一方で床暖房予約をする。
- エネファーム用アプリで床暖房予約の予約①、予約②の時間帯を重複して設定した場合、入時刻・切時刻とも①②の早いほうが優先されるため、遅いほうの時間帯が無効になる場合があります。
→異常ではありません。
- エネファーム用アプリで設定した予約①の入時刻と予約②の切時刻(または予約①の切時刻と予約②の入時刻)が同じ場合、入時刻が優先されるため、意図した時刻に床暖房が切れない場合があります。
→異常ではありません。
- 給湯暖房機に何らかの不具合が起きている場合は、床暖房が作動しないことがあります。
→台所リモコンに故障表示が出ていないか確認し、出ている場合は機器本体の取扱説明書の該当ページをご覧ください。

HEMSコントローラーで給湯機器が見つからない、操作ができない、給湯機器の状態表示が変わらない

- 無線LANルーターのIGMPスヌーピング機能が有効になっている。
※IGMPスヌーピング機能は、「マルチキャスト制御」「マルチキャストバケット」などと記載されている場合があります。
→無線LANルーターの取扱説明書やホームページなどを参考に、IGMPスヌーピング機能を無効にする。

(停電時自立発電機能付の場合) 停電時自立発電

停電中

リモコンのON/OFFスイッチが「入」にならない

- P91「以下」の場合は停電時自立発電できませんの理由により、停電時自立発電が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。

画面表示がいつのまにか消えている

- (停電時自立発電モジュールの場合)
接続している電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用する電気機器の数をすぐに減らす。(P92)
- 発電ユニットに不具合が生じた可能性があります。
→発電機旧後、故障表示が出ている場合は処置をする。(P139)

台所リモコンでお知らせ音(ビピッ)が鳴り、「発電継続のために、お湯を使ってください。」の表示が出ている

- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくときと音でお知らせすることがあります。
→お風呂のお湯はりをするなどして、お知らせ音と表示が消えるまでお湯を使う。

台所リモコンでお知らせ音(ビピッ)が鳴り、「発電継続のために、お風呂にお湯を出します。」の表示が出ている

- リモコンのON/OFFスイッチが勝手に「入」になる
- 浴槽の循環アダプターからぬるいお湯が出る
- ふる自動(または追いだきなど)が途中で「切」になり、ぬるいお湯が出る
- たし湯が途中からぬるくなった
- 貯湯タンクが満タンになって発電が停止するのを予防するため、貯湯タンクが満タンに近づくとき、自動的にたし湯ランプが点灯し、浴槽の循環アダプターからぬるいお湯を出すことがあります。このとき、リモコンのON/OFFスイッチが「切」の状態であれば、「入」になります。
ふる自動中(または追いだき中など)であれば、動作を停止してぬるいお湯を出します。
たし湯中であれば、途中でぬるいお湯に変わります。
→異常ではありません。

(つづき)

停電中(つづき)

電気機器の電源が入らない

- (停電時自立発電モデルの場合)
電気機器を通常のコンセントに接続している。
→電気機器を「停電時自立発電専用コンセント」に接続する。
- (停電時自立発電モデルの場合)
電気機器の使用電力が発電量を超えている。
→使用する電気機器の数をすぐに減らす。(P92「停電に備え、使用できる電気機器を確認しておいてください」)
「使用する電気を減らし、㊟スイッチをONにしてください。」とメッセージが出ているときは、メッセージに従って操作をする。
- P91「以下」の場合は停電時自立発電できませんの理由により、停電時自立発電が停止している。
→停電が復旧するまで発電できません。

(停電時自立発電モデルの場合) 停電復旧後

電気機器の電源が入らない

- 電気機器を「停電時自立発電専用コンセント」に接続している。
→電気機器を通常のコンセントに接続する。
停電が復旧すると、停電時自立発電専用コンセントへの電気の供給が停止します。

台所リモコンに「暗証番号を入力してください」と表示したとき

- 長時間停電したあとや、長時間電源を切っていたあとなどに、再通電して日時あわせをすると、台所リモコンに下のような画面を表示する場合があります。以下の手順で暗証番号を入力してください。

手順 (台所リモコンで操作します)

<メッセージと「発電×」が交互に出るとき>

発電× 10:15

↑約5秒ごと

メニューの【お知らせ】から、暗証番号を入力してください。

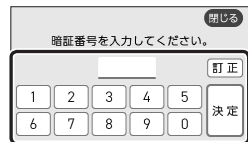
→下記の手順1・2をおこなう

<暗証番号入力画面を表示したとき>

→下記の手順2をおこなう

1. 【メニュー】→【お知らせ】→【暗証番号に関するお知らせ】→【再入力】をタッチする

2. 数字をタッチして2桁の暗証番号を入力
→【決定】をタッチして確定する



- 暗証番号がまちがっていると、再入力画面になるので、再度やり直してください。
- 操作をせずに約10分放置すると、トップ画面に戻ります。その場合は、手順1から再度操作をしてください。

お知らせ

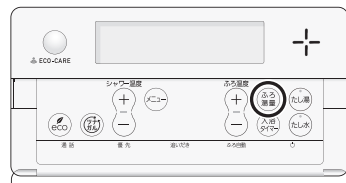
- はじめてお使いになるときに暗証番号を登録します。お忘れにならないよう、覚えやすい数字(例: 電話番号の下2桁など)を登録してください。
- 暗証番号を正しく入力しないと、発電ユニットが機能しません。(ガスは使用できますので、給湯・お風呂・暖房は使用できます)
- 暗証番号がわからなくなったときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

設定したふろ湯量にならないときは(水位のリセット)/全自動タイプのみ

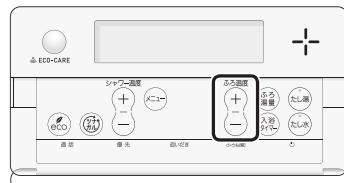
- 機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」の項目「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」を確認しても、設定した湯量にならない場合は、下記の手順で水位のリセットをお試しください。
※水位のリセットには30分以上かかります。途中で止めると水位のリセットができません。

手順 (浴室リモコンで操作します)

1. 浴槽のお湯(水)を空にしてから排水栓を閉める
2. ON/OFFスイッチ(㊟)を押して「入」にする
《ON/OFFランプ点灯》
3. ふたの中のふろ湯量スイッチを押す



4. ふたの中のふろ湯量スイッチを押して、お好みの湯量に調節する



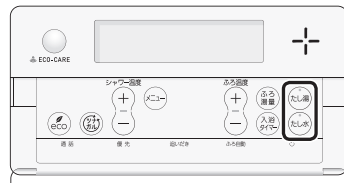
- 湯量がわからない場合は「6」にしてください。

5. ON/OFFスイッチ(㊟)を押して「切」にする

《ON/OFFランプ消灯》

6. たし湯スイッチとたし水スイッチを同時に約2秒長押しする(ビッと鳴るまで)

《ON/OFFランプ点灯、ふろ自動ランプ点滅》



- 自動的にON/OFFスイッチとふろ自動スイッチが「入」になり、ふろ自動が始まります。

7. ふろ自動が完了するまでそのままにする

《ふろ自動が完了すると、ふろ自動ランプ点灯》

- 沸き上がるとメロディと音声でお知らせします。
- 途中でふろ自動スイッチの「入」「切」などはしないでください。

8. ふろ自動の完了後、それでも湯量がおかしい場合は、販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください

お知らせ

- 台所リモコンで水位リセットをしたい場合は、P103をご覧ください。

リモコンに故障表示が出ているとき

- 不具合が生じたとき、台所リモコンでは下表のような故障表示をします。表示の内容と処置方法については、(給湯エラー)の場合は機器本体編の取扱説明書を、(発電エラー)の場合は「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書をご覧ください。

色	交互表示	不具合
オレンジ	(給湯エラー)と3桁の数字	給湯機器
緑	(発電エラー)と5桁の英数字	発電ユニット

また、浴室リモコンでは給湯機器の故障表示のみお知らせします。表示の内容と処置方法については、機器本体編の取扱説明書をご覧ください。

冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室をあたためるなどしてください。浴室をあたためるには、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯はりする方法もあります。
- 消費者庁公表の入浴に関する周知事項も併せてご確認ください。
『冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!』
(消費者庁ホームページ: 2016年1月20日公表)

転居されるとき

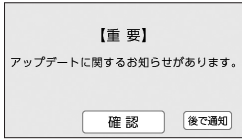
- お引越等、利用者が変更になる際は、リモコンの「全設定初期化」をおこない、お客さまの無線LANルーターやスマートフォンの情報を台所リモコンから削除してください。(P127「ユーザー設定を初期値に戻す」)

困ったとき

1. 参考

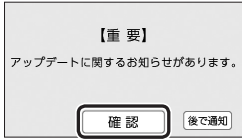
台所リモコンにアップデートに関するお知らせを表示したとき

- 台所リモコンや浴室リモコンに最新のソフトウェアがある場合、下記の画面が表示されます。アップデートによってソフトウェアが改善され、より快適にご使用いただけます。必ずアップデートをおこなってください。

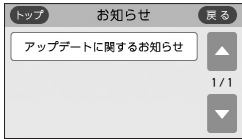


手順 (台所リモコンで操作します)

1. 【確認】をタッチし、お知らせがあることを確認する

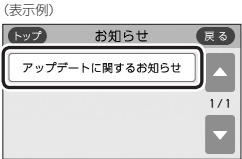


- 【後で通知】をタッチした場合は、3時間後に再度この画面が表示されます。



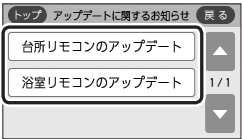
- <ON/OFFランプが点灯している場合>
- ①ON/OFFスイッチ ②を「切」にし、黒い画面をタッチする
《ON/OFFランプ消灯》
 - ②【メニュー】→【お知らせ】をタッチする

2. 【アップデートに関するお知らせ】をタッチする



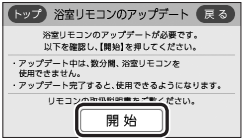
3. アップデートしたい項目をタッチする

(台所リモコン・浴室リモコン両方にアップデートがある場合の表示例)



4. 内容を確認し、【開始】をタッチする
(台所リモコンのアップデートの場合は約5秒長押し)

(浴室リモコンのアップデートの表示例)



- アップデートを開始します。
- アップデートが完了するまで、ON/OFFスイッチを「入」にしないでください。
- アップデート中は数分間、アップデートしているリモコンの画面が消灯し、操作できません。アップデートが完了すると、操作できるようになります。数分間たっても操作できない場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 台所リモコンのアップデート後は、エネルギーの当日分のデータが削除されることや正しい値を表示しないことがあります。また、配信情報が削除されます。

お知らせ

- リモコン設置後、初めて無線LANルーターに接続したときに、アップデートに関するお知らせが表示されることがあります。

リモコン音声一覧

- リモコンの操作をおこなったときの音声、リモコンの操作をしなくても出る音声について、一例を記載しています。
- **台所**：台所リモコンの内容、**浴室**：浴室リモコンの内容を表しています。

機器の動きや機能	条件など	音声 (抜粋)
ON/OFFスイッチ「入」	そのとき給湯温度が55℃以下だったら	(運転入音)
	そのとき給湯温度が60℃だったら	(運転入音) 熱いお湯が出ます
台所 日時あわせ	日時あわせ完了	設定しました
お湯の温度変更	給湯温度55℃以下に変更	給湯温度を○度に変更しました
	給湯温度60℃に変更	熱いお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
	そのリモコンが優先でなかったら	(ビビビ)
浴室 優先	「入」	給湯温度が変更できます
	「切」(台所リモコンと設定温度が違うとき)	給湯温度が○度に変更されました
	優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	熱いお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
ふろ自動	「入」	お湯はりをします
	ゆるやか浴が設定されているとき	ゆるやか浴でお湯はりをします
	沸き上がりが近づくと	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	沸き上がり	(沸き上がりメロディ) おふろが沸きました
入浴タイマー	タイマーを開始してから5分ごとに	(ボーン)
ふろ温度変更	変更すると	おふろの温度を○度に変更しました
ふろ湯量変更	浴室 風呂湯量スイッチを押すと	浴室 おふろの湯量を変更できます
	変更すると	おふろの湯量を○に変更しました
追いだし	「入」	追いだしをします
	台所 から 追いだししたら	(ビビビ) もうすぐおふろが沸きます
	追いだし完了	(沸き上がりメロディ) おふろが沸きました
	追いだし保温を すると	台所 設定しました 浴室 追いだし後、保温します
浴室 たし湯	「入」	たし湯をします
	たし湯中に、ふろ温度スイッチで変更	たし湯の量が変更されました
浴室 たし水	「入」	たし水をします
	たし水中に、ふろ温度スイッチで変更	たし水の量が増えられました
台所 風呂予約	日時あわせをしていなかったら	(ビビビ)
	予約完了	設定しました
	予約解除	解除しました
台所 暖房 または 床暖房	暖房 長押し 「入」	暖房を開始します
	「切」	暖房を停止します
	床暖房 長押し 「入」	開始します
	「切」	停止します

(つづく)

機器の動きや機能	条件など	音声(抜粋)
ふろ配管クリーン	開始時	おふろの配管クリーンを開始します
音量変更	〔浴室〕メニュースイッチで「音量」画面にすると変更すると	音量を変更できます 〔台所〕 設定しました 〔浴室〕 音量を○に変更しました
通話		(呼び出し音)
エコ機能	「入」 「切」	〔台所〕 設定しました 〔浴室〕 エコの設定をしました 〔台所〕 解除しました 〔浴室〕 エコの設定を解除しました
〔台所〕 ケア機能	「入」 「切」	〔台所〕 設定しました 〔台所〕 解除しました
マイクロ温浴(温浴)	「入」 「切」	〔浴室〕 開始します 〔浴室〕 停止します
ミストサウナ運転開始★	浴室の温度が上がり、ミストサウナ入浴できる状態になったとき	〔台所〕 (ビビビ) ミストサウナの準備ができました

★ 浴室暖房乾燥機がミストサウナ準備完了お知らせ機能に対応している場合。

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーをお使いの場合

エネファーム用アプリやHEMSコントローラーから給湯機器の操作をすると、台所リモコンで「ビビッ 設定が変更されました」と音声でお知らせします。(お使いのリモコンとエコネットライトアダプターの組み合わせによっては、お知らせしない場合があります)

設定範囲と初期設定一覧

項目	初期設定	設定範囲
給湯(シャワー)温度(℃) ※1	40	32、35、37～48(1℃刻み)、50、55、60
ふろ温度(℃) ※1	40	33～48
保温時間(h(時間))	〔台所リモコン〕 4 〔浴室リモコン〕 4	0(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9 0または0(保温なし)、1、2、3、4、5、6、7、8、9
ふろ湯量	6	1～11 ※2
たし湯量(リットル)	20	10、20、40、60、80、100
たし水量(リットル)	10	10、20、30、40、50、60
リモコンの音量	〔台所リモコン〕 〔小〕(中) 〔浴室リモコン〕 2	〔小〕(消音) 〔小〕(小) 〔小〕(中) 〔小〕(大) 0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)
通話音量	〔台所リモコン〕 〔小〕(中) 〔浴室リモコン〕 2	〔小〕(小) 〔小〕(中) 〔小〕(大) 1(小)、2(中)、3(大)
音楽スピーカーの音量	〔台所リモコン〕 〔小〕(中) 〔浴室リモコン〕 2	〔小〕(消音) 〔小〕(小) 〔小〕(中) 〔小〕(大) 0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)

項目	初期設定	設定範囲
ひかえめ給湯量(リットル/分)	台所/洗面の上限 5 シャワーの上限 8	5、6、7、上限なし 8、10、12、上限なし(浴室リモコンでは「---」と表示)
日時表示	〔台所リモコン〕	(未設定時) ---:--- ---/---
時計表示	〔浴室リモコン〕	(未設定時) -:--
お気に入りスイッチ	〔台所リモコン〕	お気に入り1:(なし) お気に入り2:(なし) お気に入り3:(なし)

※1: 給湯温度・ふろ温度は目安です。季節や配管の長さなどの条件によって、実際の温度とは異なります。

※2: ふろ湯量の目安

ふろ湯量表示		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
全自動タイプ	「6」を基準とした水位(目安)★	-10cm	-8cm	-6cm	-4cm	-2cm	基準	+2cm	+4cm	+6cm	+8cm	+10cm
自動タイプ	湯量(目安)	130 リットル	140 リットル	150 リットル	165 リットル	180 リットル	200 リットル	220 リットル	245 リットル	270 リットル	300 リットル	330 リットル

★基準「6」の水位は、設置されている浴槽の形状などによって異なります。

★水位の数値は目安です。浴槽の形状などによって、誤差が生じます。

★循環アダプターの中心が浴槽底面から10cmのときの基準「6」の水位は、約38cmです。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- リモコンに関するサービスおよび保証は発電ユニットに準じますので、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書・保証書をご覧ください。
- この取扱説明書と機器本体編の取扱説明書の「故障・異常かな?と思ったら」、「エネファームtypeS燃料電池発電ユニット」の取扱説明書を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

移設される場合

- 移設作業はお客さま自身でおこなわず、販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
エネファーム用アプリは、大阪ガスのエネファームのフルメンテナンスサポート対象エリア内でのみ、使用可能です。